

JUSTIO

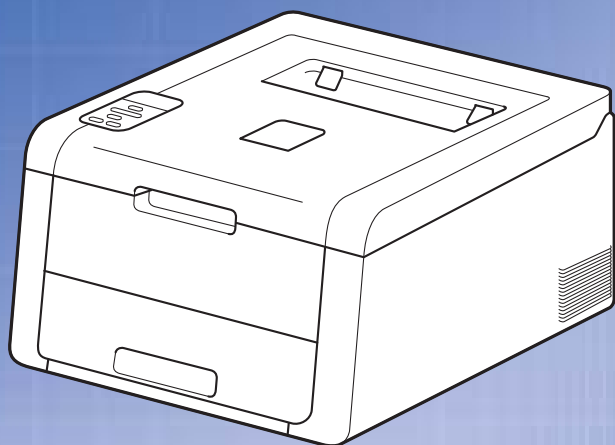
プリンター

brother

HL-3140CW HL-3170CDW

ユーザーズガイド

本マニュアルをよくお読みになって、
製品をご利用ください。



困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな？
と思ったときなどは、以下の手順で原因を
お調べください。

1 5章「困ったときには」で調べる

138 ページ

2 サポート ブラザー

検索

ブラザーのサポートサイトに
アクセスして、最新の情報を調べる
<http://solutions.brother.co.jp/>

本ガイドの使いかた・
目次

使う前に
知ってほしいこと

まずは
使ってみましょう

プリンタードライバー

日常のお手入れ

困ったときには

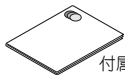
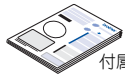
付録(索引)

Version 0 JPN


ユーザーズガイドの構成

本製品には次のユーザーズガイドが用意されています。目的に応じて各ユーザーズガイドをご活用ください。



■はじめにお読みください

<p>1. 安全にお使いいただくために (冊子)</p> <p>本製品を使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。</p>	 付属
<p>2. かんたん設置ガイド (冊子)</p> <p>お買い上げ後、本製品を使用可能な状態にするまでの手順を説明しています。</p>	 付属

■用途に応じてお読みください

<p>3. ユーザーズガイド (PDF形式)</p> <p>本製品の基本的な使いかたと、困ったときの対処方法について詳しく説明しています。</p>	 付属
<p>4. ユーザーズガイド ネットワーク編 (PDF形式)</p> <p>本製品のネットワークの特長に関する基礎的な情報や、手動でネットワークに接続するときの設定方法、ネットワークに関して困ったときの対処方法を説明しています。</p>	

■サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) からダウンロードしてご利用ください。

<p>Wi-Fi Direct™ガイド (PDF形式)</p> <p>Wi-Fi Direct™対応の携帯端末と本製品を無線LANアクセスポイントなしで接続する方法を説明しています。</p>	
<p>Googleクラウドプリントガイド (PDF形式)</p> <p>本製品にGoogleアカウント情報を登録し、Googleクラウドプリントサービスを利用してデータを印刷する方法を説明しています。</p>	
<p>モバイルプリント&スキャンガイド (PDF形式) ※</p> <p>Brother iPrint&Scan用 Android™やiOSを搭載した携帯端末からデータを印刷する方法を説明しています。</p>	
<p>AirPrintガイド (PDF形式)</p> <p>OS X v10.7.x、10.8.x、iPhone、iPad、またはiOSを搭載した携帯端末からデータを印刷する方法を説明しています。</p>	
<p> 画面で見るマニュアル (HTML形式)</p> <p>上記のうち、3~4のユーザーズガイドを一体化して、コンピューターの画面上で見られるようにしたマニュアルです。参照先が書かれたところをクリックするとその掲載箇所へ直接飛ぶため、冊子のページをめくったり別のガイドで探したりすることなく、知りたい情報をすぐに確認することができます。</p>	

※：スキャン機能には対応していません。

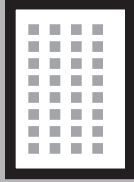


上記はすべて、最新版がサポートサイト (ブラザーソリューションセンター) からダウンロードできます。
<http://solutions.brother.co.jp/>

やりたいこと目次

やりたいこと目次

普通紙に
印刷したい。



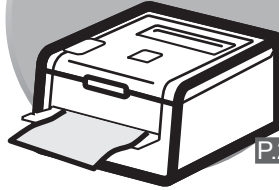
Windows®

P.48

Macintosh

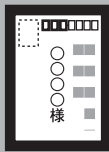
P.81

手差しスロット
から印刷したい。



P.28

はがきに
印刷したい。



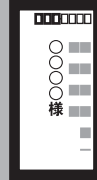
Windows®

P.48

Macintosh

P.81

封筒に
印刷したい。



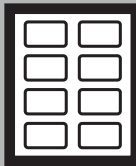
Windows®

P.48

Macintosh

P.81

ラベル紙に
印刷したい。



Windows®

P.48

Macintosh

P.81

両面に
印刷したい。



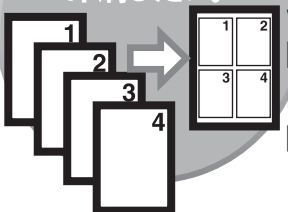
Windows®

P.53

Macintosh

P.86

複数ページを
1枚にまとめて
印刷したい。



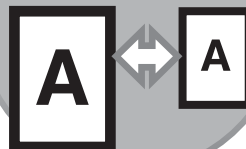
Windows®

P.51

Macintosh

P.86

用紙サイズを
変えて拡大縮小
印刷したい。



Windows®

P.59

Macintosh

P.79

目次

ユーザズガイドの構成	2
やりたいこと目次	3
やりたいこと目次	3
目次	4
本ガイドの表記	8
マークについて	8
編集ならびに出版における通告	9
おすすめ機能	10
第 1 章 使う前に知ってほしいこと	12
プリンターとして使用する前に	12
ドライバーをインストールする	12
プリンターとしての特長	12
各部の名称とはたらき	14
各部の名称	14
操作パネルの名称とはたらき	15
ランプについて	18
液晶ディスプレイ	19
バックライト (HL-3170CDW のみ)	19
メッセージ	19
リサイクル・廃棄のこと	21
消耗品の回収リサイクルについて	21
本製品の廃棄について	21
第 2 章 まずは使ってみましょう	22
記録紙の基本	22
記録紙セットの流れ	22
セットできる記録紙	23
使用できない記録紙	24
記録紙トレイから印刷する	25
手差しスロットから印刷する	28
プリントの基本	32
プリントの流れ	32
セキュリティ印刷について	33
セキュリティ文書 (セキュリティ印刷)	33
セキュリティ文書の印刷方法	33
セキュリティ文書を削除する方法	34
セキュリティ文書の印刷をキャンセルする方法	34
セキュリティ設定について	35
使用できる機能を制限する (セキュリティ機能ロック 2.0)	35
設定変更できる機能を制限する [セキュリティ設定ロック]	35

再印刷 (リプリント) について	38
最後に印刷した文書の再印刷 (リプリント)	38
再印刷 (リプリント) 設定を On にする	38
最後に印刷した文書を再印刷 (リプリント) する方法	39
最後に印刷した文書の印刷データを削除する方法	39
再印刷の印刷をキャンセルする方法	39
省エネ設定について	40
トナーを節約する [トナー節約モード]	40
スリープモードに入る時間を設定する [スリープモード]	40
ディープスリープモードについて	41
自動電源オフを設定する	41
第 3 章 プリンタードライバー	42
プリンタードライバーについて	42
Windows® 用プリンタードライバーの設定方法	43
Windows® 用プリンタードライバーの設定内容	45
[基本設定] タブでの設定項目	45
[拡張機能] タブでの設定項目	58
[おまかせ印刷] タブでの設定項目	71
[デバイスの設定] タブでの設定項目	73
印刷状況やトナー残量を確認する (Windows® 用ステータスマonitor)	75
ステータスマonitorを起動する	75
ステータスマonitorの画面について	76
エラー発生時のポップアップ表示について	78
Macintosh 用プリンタードライバーの設定方法	79
Macintosh 用プリンタードライバーの設定内容	81
[印刷設定] 画面での設定項目	81
[カラー設定] 画面での設定項目	85
[レイアウト] 画面での設定項目	86
[セキュリティ印刷] 画面での設定項目	87
印刷状況やトナー残量を確認する (Macintosh 用ステータスマonitor)	88
ステータスマonitorを起動する	88
ステータスマonitorの画面について	89
プリンタードライバーの削除	92
Windows® 用プリンタードライバーの場合	92
Macintosh 用プリンタードライバーの場合	92

第 4 章 日常のお手入れ	94
定期メンテナンス.....	94
本製品外部を清掃する.....	94
LED ヘッドの清掃.....	96
コロナワイヤーの清掃.....	97
ドラムユニットの清掃.....	100
給紙ローラーの清掃.....	105
消耗品の交換.....	106
消耗品.....	106
トナーカートリッジとドラムユニットについて.....	107
トナーカートリッジとドラムユニット交換時の注意.....	109
トナーカートリッジの交換.....	111
ドラムユニットの交換.....	118
ベルトユニットの交換.....	125
廃トナーボックスの交換.....	130
定期交換部品の交換.....	135
本製品を再梱包するときは.....	135
第 5 章 困ったときには	138
解決のステップ～修理依頼される前に～.....	138
液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！ (エラーメッセージ一覧).....	139
紙がつまった！.....	144
紙づまりのときのメッセージ.....	144
記録紙がつまったとき.....	145
原因がよくわからない！.....	154
困ったときには (印刷).....	154
困ったときには (その他).....	173
第 6 章 付録	176
記録紙のこと.....	176
記録紙の印刷可能範囲.....	176
色補正と色ずれ補正.....	176
色補正.....	176
色ずれ補正.....	177
補正頻度.....	177
エミュレーションについて.....	178
エミュレーションモードについて.....	178
自動インターフェイス選択機能.....	178
製品情報.....	179
製品情報の確認 / 印刷.....	179
テストページの印刷.....	180
ソフトウェアは最新の状態でお使いいただくことをおすすめします.....	181
設定機能の初期化.....	182
リセットメニューについて.....	182

機能一覧	184
セイヒン ジョウホウ	184
ヨウシトレイ セツテイ	184
キホン セツテイ	185
インサツ メニュー	187
ネットワーク	190
リセット メニュー	194
ガシツ ホセイ メニュー	194
本製品の仕様	195
基本設定	195
用紙仕様	196
プリンター	197
インターフェイス	197
ネットワーク	198
消耗品	199
Wi-Fi 認証について	200
簡単無線 LAN 設定	200
停電がおきたときは	200
動作環境	201
索引	202

補足

アフターサービスのご案内は最終ページにあります。











本ガイドの表記

本文中に掲載されている本製品のイラストおよびインストール手順などの説明画面は、例としてHL-3170CDWを使用しています。

Windows® 8をご使用の方は、コンピューターの画面をタップするか、マウスを使用するか選択することができます。

マークについて

本文中では、マークについて以下のように表記しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
！ 重要	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性のある内容を示しています。
 注意	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことを説明しています。
補足	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
	「感電の危険があること」を示しています。
	「火災の危険があること」を示しています。
	「やけどの危険があること」を示しています。
	「してはいけないこと」を示しています。
⇒ XXXページ 「XXX」	参照先を記載しています。(XXXはページ、参照先)
 「XXX」	かんたん設置ガイドの参照先を記載しています。(XXXはタイトル)
 「XXX」	ユーザーズガイド ネットワーク編の参照先を記載しています。(XXXはタイトル)
 「XXX」	安全にお使いいただくための参照先を記載しています。(XXXはタイトル)
<XXX>	操作パネル上のボタンを表しています。
【XXX】	本製品のディスプレイ内の表示を表しています。
[XXX]	コンピューター上の表示を表しています。

編集ならびに出版における通告

本ガイドならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
ブラザー工業株式会社は、本ガイドに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。
© 2012 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

おすすめ機能

効率アップ におすすめ

プリントで効率アップ

仕分け作業は機械にまかせましょう



▶ ● ページ順に1部ごとプリント

⇒ 45 ページ「[基本設定] タブでの設定項目」

簡単に印刷設定をしてみましょう

▶ ● おまかせ印刷

⇒ 71 ページ「[おまかせ印刷] タブでの設定項目」

エコ におすすめ

リサイクルでエコに協力

リサイクルして有効に使いましょう

▶ ● 消耗品の回収リサイクルについて

⇒ 21 ページ「リサイクル・廃棄のこと」

節約、コスト削減 におすすめ

用紙代を節約

両面を有効に使って節約

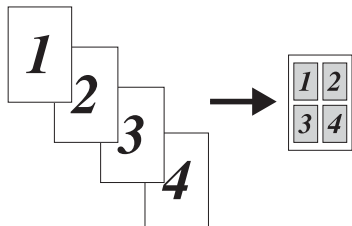
▶ ● 両面プリント

⇒ 45 ページ「[基本設定] タブでの設定項目」
⇒ 86 ページ「[レイアウト] 画面での設定項目」

複数の原稿を1枚にまとめてプリントして節約

▶ ● レイアウトプリント

⇒ 45 ページ「[基本設定] タブでの設定項目」
⇒ 86 ページ「[レイアウト] 画面での設定項目」



省エネで節約

- | | | |
|------------------|-------------------------------|---|
| 印字の質を少し下げてトナーを節約 | ➡ ●トナーを節約する〔トナー節約モード〕 | ⇒ 58 ページ「[拡張機能] タブでの設定項目」
⇒ 83 ページ「① トナー節約モード」 |
| 電力消費をおさえて節約 | ➡ ●スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕 | ⇒ 65 ページ「⑨ その他特殊機能」
⇒ 83 ページ「③ スリープまでの時間」 |
| | ➡ ●自動電源オフを設定する | ⇒ 41 ページ「自動電源オフを設定する」 |

安心 におすすめ

制限で安心

- | | | |
|--|----------------------------------|---|
| 勝手に設定変更されないように変更を制限したい | ➡ ●設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕 | ⇒ 35 ページ「設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕」 |
| 使える機能を制限して情報漏洩を防ぎたい。
無駄な操作を防げばコスト削減にも役立ちます。 | ➡ ●使用できる機能を制限する〔セキュリティ機能ロック 2.0〕 | ⇒ 35 ページ「使用できる機能を制限する〔セキュリティ機能ロック 2.0〕」 |
| 印刷された内容を本製品の近くの人に知られたくない | ➡ ●印刷をパスワードで制限する〔セキュリティ印刷〕 | ⇒ 33 ページ「セキュリティ印刷について」 |

1 使う前に知ってほしいこと

プリンターとして使用する前に

ドライバーをインストールする

本製品をプリンターとして使用するには、付属のCD-ROMの中にあるプリンタードライバーをインストールする必要があります。

プリンタードライバーは、Windows®、またはMac OSに簡単にインストールでき、印刷方向や用紙のカスタムサイズの設定などができます。

コンピューターとの接続やドライバーのインストール方法については、⇒「かんたん設置ガイド」を参照してください。

プリンターとしての特長

本製品は、高品質のLEDプリンターとしての特長を備えており、コンピューターからのデータを印刷することができます。

ネットワーク環境では、ネットワークプリンターとして使用できます。

以下に、プリンターとしての特長を説明します。

● 高速の印刷速度

ハイスピードなプリンティングを実現するエンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速RISCチップを搭載しています。HL-3140CWは、18枚/分（A4サイズ）、HL-3170CDWは、22枚/分（A4サイズ）印刷することができます。（印刷スピードは複雑なデータの場合など、印刷する内容によって異なります）

部数の多いドキュメント出力の場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

● 自動両面印刷（HL-3170CDWのみ）

1分間に最高7ページ※の両面印刷ができます。（印刷スピードは複雑なデータなど、印刷する内容によって異なります。）省資源、経費削減に有効です。

※：両面印刷時の片面分の速度です。両面分の印刷速度は、3.5枚/分です。

● 高品質なドキュメント作成

高解像度600×2400dpiにより、細かい文字もくっきりと、写真やイラストも美しくプリントアウトできます。

● 多様なネットワーク環境に対応

IEEE802.11b/g/nに準拠した無線LANに対応しています。

無線LANアクセスポイントなしで、本製品とWi-Fi Direct™搭載の携帯端末を接続することができるWi-Fi Direct™機能に対応しています。

・ HL-3170CDWのみ

高速大容量転送を実現する10BASE-T/100BASE-TX有線ネットワークをサポートし、Windows®やMacintoshなどさまざまなネットワーク環境に対応しています。

さらにWindows®ではピアツーピア印刷にも対応しており、簡単にネットワーク印刷が実現できます。

● Hi-Speed USB 2.0 標準装備

データの高速度通信が可能なHi-Speed USB 2.0に対応しています。コンピューターの電源が入ったままでもUSBケーブルの抜き差しが可能なため、簡単かつ便利にコンピューターと接続できます。さらにインターフェイス自動切替により、複数のコンピューターでの共有も容易です。

補足

● 自動インターフェイス選択機能

本製品には自動インターフェイス選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェイスに応じて、USBインターフェイス、10BASE-T[※]/100BASE-TX[※]のネットワークが自動的に変更されます。

※：HL-3170CDWのみ

- HL-3170CDWは、有線LAN接続と無線LAN接続に対応していますが、両方を同時に使用することはできません。どちらかを選択する必要があります。ただし有線LAN接続とWi-Fi Direct[™]接続の組み合わせや、無線LAN接続（インフラストラクチャモード）とWi-Fi Direct[™]接続の組み合わせで同時に使用することができます。

● ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計のトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーのみの交換ができるため無駄がなく、標準トナーと大容量トナーによって、低ランニングコストを実現します。また、両面印刷機能やトナー節約機能で、さらに印刷コストを削減することができます。

トナー		印刷可能枚数 [※]	色
製品同梱のトナー		約1,000枚	ブラック シアン マゼンタ イエロー
標準トナー	TN-291BK	約2,500枚	ブラック
	TN-291C	約1,400枚	シアン
	TN-291M		マゼンタ
	TN-291Y		イエロー
大容量トナー	TN-296C	約2,200枚	シアン
	TN-296M		マゼンタ
	TN-296Y		イエロー

※ 印刷可能枚数は JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) 規格に基づく公表値を満たしています。
(JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) とはカラー電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

● セキュリティ印刷

データ印刷時、設定したパスワードを本製品の操作パネルで入力しないと印刷できないようにします。書類の機密保持に役立ちます。詳しくは ⇒33ページを参照してください。

● ID 印刷

ログインユーザー名など印刷者のIDを記録紙に印刷することができます。印刷者を容易に特定でき、機密情報の漏洩や印刷の無駄を防止するのに役立ちます。詳しくは ⇒61ページを参照してください。

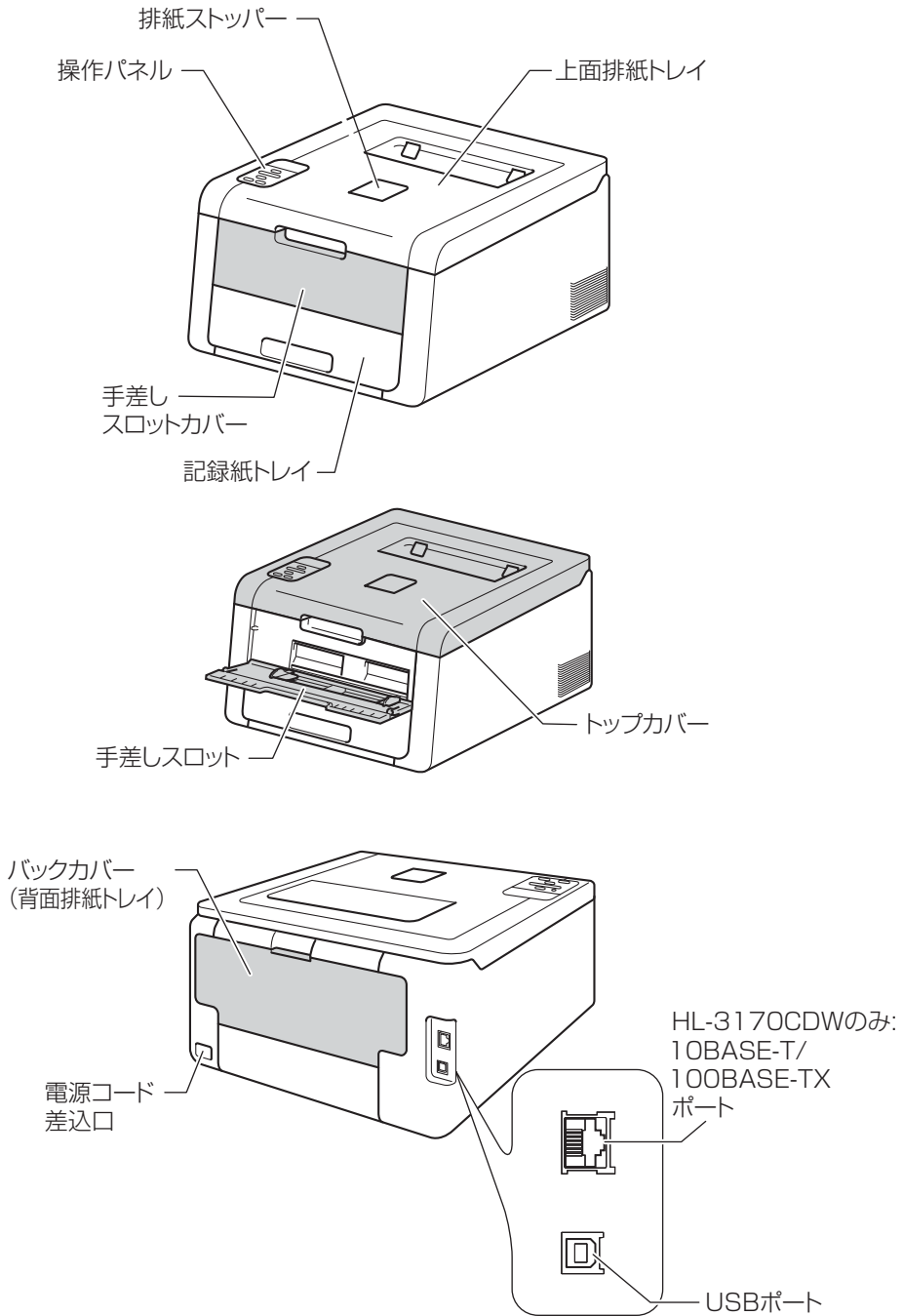
● 印刷枚数の制限

ユーザーごとにパスワードを割り当てて、印刷枚数を制限することで不要な出力を防止し、経費削減につながります。


詳しくは、⇒35ページ「使用できる機能を制限する（セキュリティ機能ロック2.0）」を参照してください。

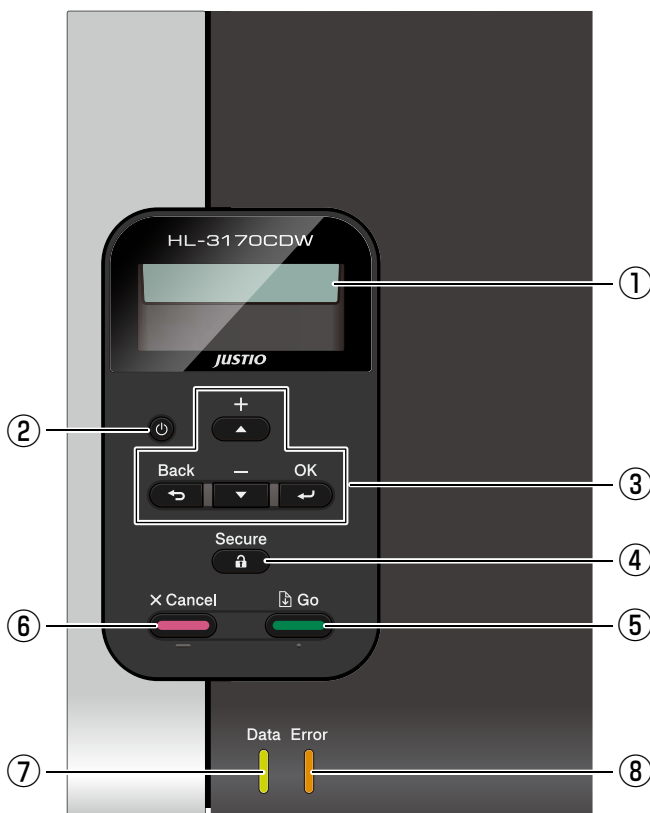
各部の名称とはたらき

各部の名称



操作パネルの名称とはたらき



操作パネル上のボタン<Back><▲><OK><▼><Secure><Cancel><Go>  を使って、本製品の基本操作や各種の印刷設定の変更ができます。印刷設定（設定メニュー）の詳細は、⇒184ページ「機能一覧」を参照してください。



①液晶ディスプレイ

- 1列16文字以内で、現在の設定内容、操作方法を案内するメッセージなどが表示されます。長いメッセージはスクロール表示します。
- 無線 LAN 使用時は、本製品の電波状態を 4 つの段階で表示します。詳しくは、⇒ 19 ページ「メッセージ」を参照してください。

② 電源ボタン

-  を数秒以上押しすと、本製品の電源をオンにすることができます。
-  を数秒以上押しすと、液晶ディスプレイに【デンゲンヲ オフニシマス】が表示され、数秒後に電源をオフにすることができます。

第1章 使う前に知ってほしいこと

③メニューボタン

●  (+) /  (-) ボタン

- 設定メニューの切替

【インサツデキマス】が表示されているときに<▲>または<▼>を押すと、液晶ディスプレイに設定メニューが表示されます。

<▲>または<▼>を押すと、前後の設定メニューに切り替えることができます。

目的の設定メニューが表示されるまで、<▲>または<▼>を繰り返し押します。

- 設定値(番号)の入力

2通りの方法で、設定値(番号)を入力できます。

<▲>を1回押すごとに次の設定値(1ずつ増加)、<▼>を押すごとに1つ前の設定値(1ずつ減少)に変更できます。

<▲>または<▼>を長押しすると、より速く変更できます。

目的の設定値(番号)が表示されたら、<OK>を押して確定します。

|| 補足 ||

設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間(30秒)が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。

●  (OK) ボタン

- 【インサツデキマス】が表示されているときに <OK> を押すと、液晶ディスプレイに設定メニューが表示されます。

- <OK>を押すと、表示された設定メニューや設定値を確定します。設定を変更した後、【ウケツケマシン】が表示されます。その後、1つ前の階層に戻ります。

|| 補足 ||

- 設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間(30秒)が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。


- 選択した設定値には、液晶ディスプレイの右端に【*】が表示されます。現在の設定の状態がひと目でわかります。

●  (Back) ボタン

- <Back>を押すと、1つ前の階層に戻ります。

- 番号入力中に<Back>を押すと、1つ上の桁を選択できます。

- 液晶ディスプレイの右端に【*】が表示されていない(<OK>を押して確定していない)ときに<Back>を押すと、設定を変更せずに1つ前の階層に戻ります。

④  (Secure) ボタン

4桁のパスワードを入力すると、パスワードで保護されたデータを印刷することができます。

詳しくは ⇒33ページ「セキュリティ印刷について」を参照してください。

⑤  (Go) ボタン

- 印刷中に<Go>を押すと、印刷を一時的に停止します。再度<Go>を押すと印刷を再開します。

- 設定メニューを確定するときは、<Go>を押します。設定の変更が終了すると、【インサツデキマス】表示に戻ります。

- 本製品のメモリ内に印刷データが残っている場合(Dataランプが点灯)は、<Go>を押すと残っている印刷データを印刷します。

- エラーによっては、<Go> を押して解除できるものがあります。操作パネルの指示に従ってください。また、解除できないエラーについては、⇒138ページ「第5章 困ったときには」を参照し、エラーを解除してください。

- <Go>を4秒以上押すと、再印刷(リプリント)モードに切り替わります。詳しくは ⇒38ページ「再印刷(リプリント)について」を参照してください。

補足

- 設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間（30秒）が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。
- 選択した設定値には、液晶ディスプレイの右端に【*】が表示されます。現在の設定の状態がひと目でわかります。
- 一時停止中に残りの印刷データが不要になった場合には、<Cancel>を押します。残りの印刷データをキャンセルし、【インサツデキマス】表示に戻ります。

⑥ (Cancel) ボタン

- <Cancel> を押すと、データの処理や印刷を中止します。液晶ディスプレイには処理が終了するまで、【インサツヲ チュウシマス】が表示されます。
- すべての印刷データを削除するには、液晶ディスプレイに、【インサツ ヲ スベテ チュウシ】が表示されるまで、<Cancel>を押します。
- 印刷データの削除が終了すると【インサツデキマス】表示に戻ります。
- 設定メニューの表示中に <Cancel> を押すと、設定メニューをキャンセルし、【インサツデキマス】表示に戻ります。

⑦ Dataランプ（緑色）

- 本製品の印刷データの状態を表します。
詳しくは、⇒18ページ「ランプについて」を参照してください。

⑧ Errorランプ（橙色）

- 本製品のエラー状態を表します。
詳しくは、⇒18ページ「ランプについて」を参照してください。

ランプについて

本製品の状態を操作パネル上のランプで、点灯/点滅/消灯によって表します。

Data ランプ (緑色)	本製品の状態
消灯	メモリに印刷データがない状態です。
点滅	印刷データを受信中、データを処理中、印刷中またはジョブキャンセル中です。
点灯	メモリに印刷データがある状態。
Error ランプ (橙色)	本製品の状態
消灯	本製品は正常に動作しています。
点滅	本製品に問題が発生しています。

液晶ディスプレイ

液晶ディスプレイは現在の本製品の状態やメニューの内容を表示します。操作パネルのボタンを押すと、液晶ディスプレイの表示が切り替わります。

本製品に問題が発生した場合は、その内容に応じてエラーメッセージを表示し、お客様に処置をとっていただくよう促します。エラーメッセージについての詳細は⇒138 ページ「第5章 困ったときには」を参照してください。

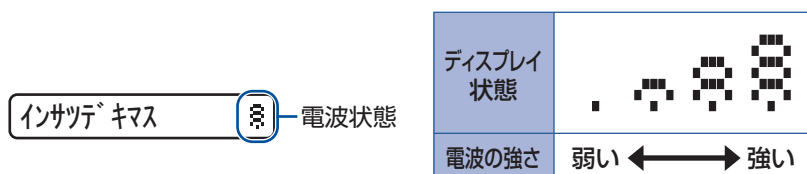
バックライト (HL-3170CDWのみ)

液晶ディスプレイにはバックライトを採用しています。

液晶ディスプレイの表示	本製品の状態
消灯	電源OFF
	スリープ状態
	ディープスリープ状態
点灯	待機中
	印刷中
	印刷準備中
	ジョブキャンセル中
	本製品に問題が発生
	メニューの設定
	再印刷の設定
	セキュリティ印刷メニューの設定
	一時停止

メッセージ

通常操作中、液晶ディスプレイには現在の本製品の状態を示すメッセージが表示されます。



無線LAN使用時は、本製品の電波状態を4つの段階で表示します。

カバーがアイテム

エラーが発生した場合、エラーの内容が表示され、エラーの解決方法をスクロール表示します。

設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間（30秒）が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。

ステータスメッセージ

通常動作中に表示されるステータスメッセージを下記の表に示します。

ステータスメッセージ	内容
レイキャクチュウ	冷却中です。(印刷データの受信は可能です。)
インサツヲ チュウシ シマス	ジョブをキャンセル中です。
インサツ ヲ スベテ チュウシ	すべてのジョブをキャンセル中です。
ムコウ データ ジュシン	無効な記述の印刷データを無視しています。
イチジ テイシ	印刷を一時停止中です。(＜Go＞を押すと再開されます。)
オマチクダサイ	印刷準備中です。(印刷データの受信は可能です。)
インサツチュウ	現在印刷中です。
インサツデキマス	印刷できる状態です。
スリープ	スリープ状態です。
ディープスリープ	ディープスリープ状態 [※] です。スリープ状態のとき、ある程度の間データを受信しないと、自動的に電源がOFFに近い状態になります。

※：スリープ状態よりも、さらに電力消費をおさえることができます。

リサイクル・廃棄のこと

消耗品の回収リサイクルについて

弊社では環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりました消耗品の回収にご協力をお願いいたします。

詳しくは以下のホームページを参照してください。

http://brother.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm

回収対象となる消耗品

・ トナーカートリッジ ・ ドラムユニット ・ ベルトユニット ・ 廃トナーボックス

ブラザー 回収

検索

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

事業所 : 産業廃棄物処理業者に委託してください。

一般家庭 : お住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。詳しくは、各自治体にお問い合わせください。

記録紙の基本

記録紙セットの流れ

基本的な記録紙のセットの流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 セットできるトレイと記録紙を確認する

トレイの場所やセットできる記録紙の種類などを確認して、記録紙を準備します。

⇒ 23 ページ「セットできる記録紙」 ⇒ 24 ページ「使用できない記録紙」

STEP 2 記録紙をセットする

記録紙トレイまたは手差しスロットにセットします。正しくセットされていない場合、紙づまりや故障の原因になりますので、十分にご注意ください。

⇒ 25 ページ「記録紙トレイから印刷する」

⇒ 28 ページ「手差しスロットから印刷する」

STEP 3 セットした記録紙に合わせてプリンタードライバーの設定を変更する (必要に応じて)

プリンタードライバーで設定されている記録紙の種類やサイズ（お買い上げ時は「普通紙」「A4」）と実際にセットした記録紙の種類やサイズを合わせるため、必要に応じてプリンタードライバーの設定を変更します。

⇒ 42 ページ「プリンタードライバーについて」

セットできる記録紙

本製品では、以下の表に記載されている種類、サイズ、枚数の記録紙をセットできます。

トレイ名称	記録紙の種類	記録紙のサイズ	枚数 (80g/m ²)
標準記録紙トレイ	普通紙、普通紙 (厚め) (60g/m ² ~105g/m ²) 再生紙 ハガキ ^{※1} (30枚)	A4 USレター B5 (JIS) A5 A5 (横置き) B6 (JIS) A6 ハガキ (同等品)	250枚
手差しスロット	普通紙、普通紙 (厚め) (60g/m ² ~105g/m ²) 厚紙、超厚紙 (105g/m ² ~163g/m ²) 再生紙 ハガキ ^{※2} ラベル紙 封筒 ^{※2} (洋形4号) 光沢紙	ユーザー定義サイズ (幅76.2~215.9mm 長さ116.0~355.6mm)	1枚

※1：⇒25ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。

※2：⇒30ページ「封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙、光沢紙、ハガキに印刷する場合」を参照してください。

補足

- 宛名ラベルは、レーザープリンター用のものをお使いください。
- 印刷品質を得るために、たて目用紙を使用することをおすすめします。
- 特殊なサイズや種類の記録紙を使用する場合は、最初に印字テストを行ってください。
- 上面排紙トレイに一度に排紙できる枚数は普通紙 (80g/m²紙) の場合、約100枚です。

使用できない記録紙

！重要

次のような記録紙は絶対に使用しないでください。印刷品質の低下と本製品にダメージを与えるおそれがあります。これらの紙を使用した結果、生じた製品の故障・破損については保証またはサービス契約対象外となりますので、ご注意ください。

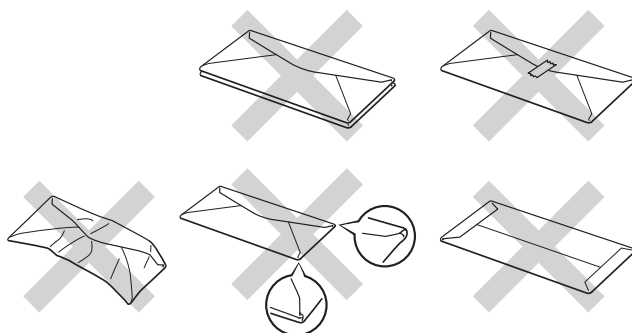
使用できない記録紙

- インクジェット紙
- ノーカーボン紙
- コート紙
- 化学紙（ラミネート紙など）
- ミシン目が入った記録紙
- 極端に滑らかな記録紙
- 極端にざらつきのある記録紙
- 極端に薄い記録紙
- カールしている記録紙
カールしている場合は、まっすぐにしてからご使用ください。カールしたままの記録紙をご使用になりますと、紙づまりなどの原因になります。
- 折り目やしわのある記録紙
- ホチキスや付箋の付いている記録紙
- 指定された坪量を超える記録紙
- 穴のあいた記録紙（ルーズリーフなど）
- 酸性、アルカリ性の記録紙
中性紙をお使いください。
- よこ目用紙
紙づまりや複数枚の記録紙が一度に送られる原因になります。
- 湿っている記録紙や印刷済みの記録紙
紙づまりや故障の原因になります。
- OHPフィルム
- アイロン転写用紙

使用できない封筒

下記のような封筒は使用しないでください。

- 破れ、反り、しわのある封筒
- 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
- 留め金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
- 粘着加工を施した封筒
- 袋状加工の封筒
- 折り目がしっかりついていない封筒
- エンボス加工の封筒
- レーザープリンターで一度印刷された封筒
- 内部が印刷された封筒
- 一定に積み重ねられない封筒



- 本製品の印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
- 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
- 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
- タテ形（和形）の封筒

注意

- いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こすおそれがあります。
- 正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた記録紙のサイズの設定を同じにしてください。

ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上がりによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。レーザープリンター用の高品質の封筒を購入してください。たくさんの封筒を購入する前に、必ず少数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

補足

特に推奨する封筒のメーカーはありません。⇒24ページ「使用できない封筒」以外の印刷に適した封筒をお選びください。

記録紙トレイから印刷する

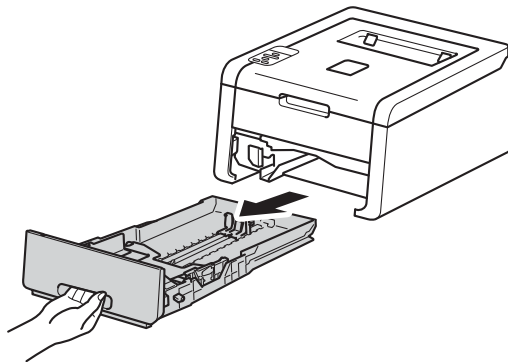
！重要

記録紙ガイドが記録紙のサイズに正しくセットされていることを確認してください。正しくセットされていないと、印刷時にトレイ内で記録紙がずれ、故障の原因になります。

注意

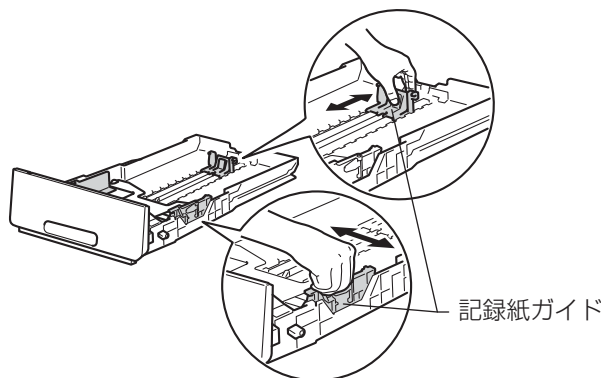
- 記録紙は数回に分けて入れてください。一度にたくさん入ると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
- 種類やサイズの異なる記録紙を一緒にセットしないでください。

1 記録紙トレイを本製品から完全に引き出す

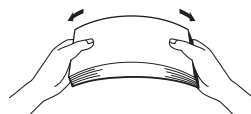


2 緑色の記録紙ガイドをつまみながらスライドさせて、使用する記録紙の表示位置に合わせる

緑色の記録紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。

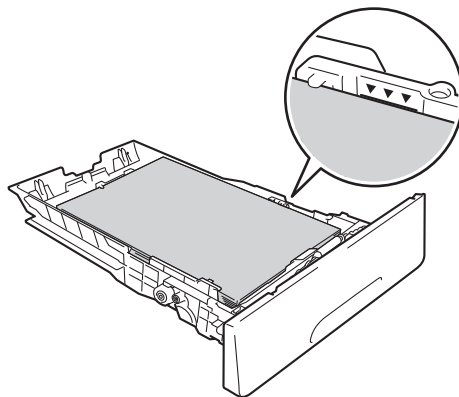


3 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、記録紙をよくさばく



4 印字面を下にして記録紙トレイに入れる

- 記録紙がトレイの中で平らになっていること、▼▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。
- 記録紙ガイドとセットした記録紙サイズがしっかりと合っていることを確認してください。

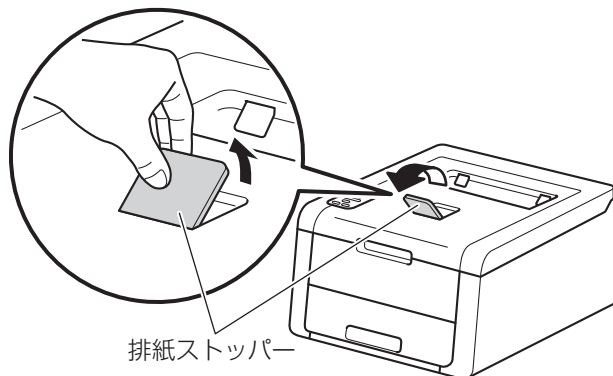


5 記録紙トレイを本製品に戻す

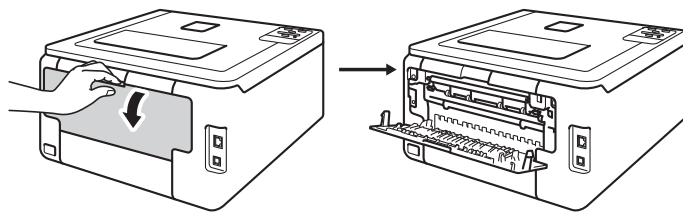
6 排紙ストッパーを開く

注意

印刷された記録紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパーを開いてください。



7 ハガキに印刷する場合、バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける



8 プリンタードライバーのプルダウンメニューから【用紙サイズ】、【用紙種類】、【給紙方法】を設定する

プリンタードライバーの設定については下記を参照してください。

Windows®の場合

⇒45ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」

Macintoshの場合

⇒81ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」

9 印刷が終わったら、バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる

補足

紙づまりしないように、印刷後は記録紙をすぐに取り出してください。

手差しスロットから印刷する

封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙、光沢紙は、手差しスロットにセットしてください。

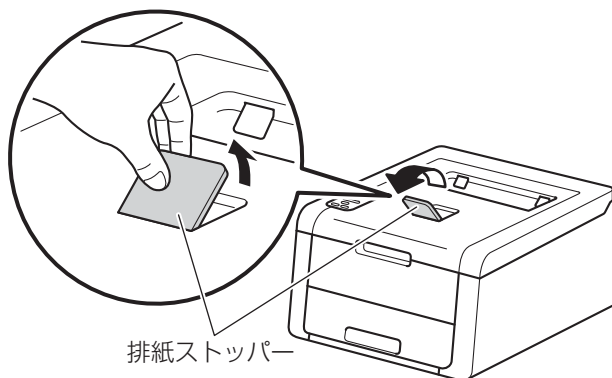
補足

手差しスロットから記録紙を挿入すると、本製品は自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

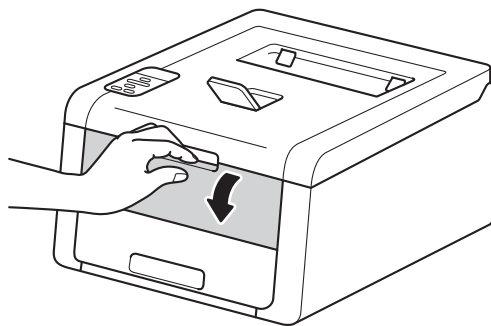
1 排紙ストッパーを開く

注意

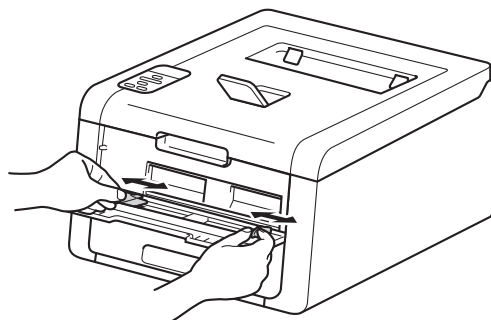
印刷された記録紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパーを開いてください。



2 手差しスロットカバーを開く

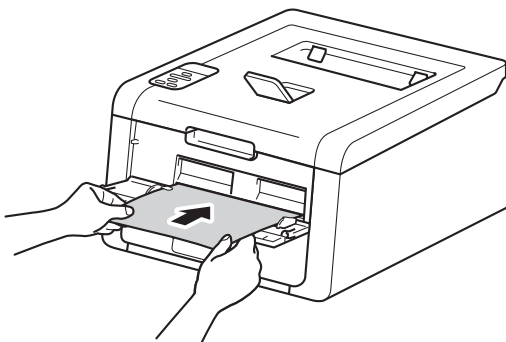


3 手差しガイドを両手で持って、記録紙に合わせる



4 記録紙を両手で持って、手差しスロットから挿入する

用紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、用紙が少し引き込まれたら、用紙から手を離します。



5 プリンタードライバーのプルダウンメニューから【用紙サイズ】、【用紙種類】、【給紙方法】を設定する

プリンタードライバーの設定については下記を参照してください。

Windows®の場合

⇒45ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」

Macintoshの場合

⇒81ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」

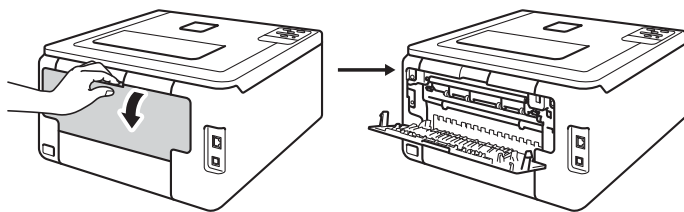
注意

- 液晶ディスプレイに【カミツマリ ナイフ】、【カミツマリ テザシ】のメッセージが表示されたときは、本製品の内部に記録紙がつかまっています。記録紙を取り出し、記録紙を挿入し直してください。
- 印刷する面（白紙面）を上向きに（用紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、セットしてください。
- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 手差しスロットに記録紙を入れて再試行するときは、一度、完全に記録紙を取り出してから再試行してください。
- 用紙は1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。

封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙、光沢紙、ハガキに印刷する場合

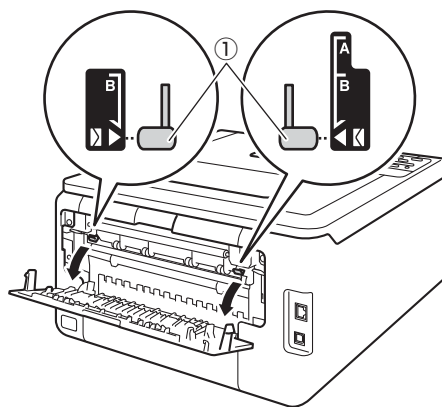
封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙、光沢紙、ハガキに印刷する場合は、印刷前に排紙場所を設定する必要があります。以下の手順に従って本製品を設定してください。

- 1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける

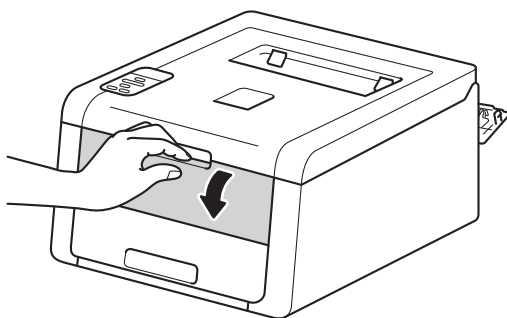


- 2 封筒を印刷する場合、左右の灰色のレバーをイラスト①の位置にする

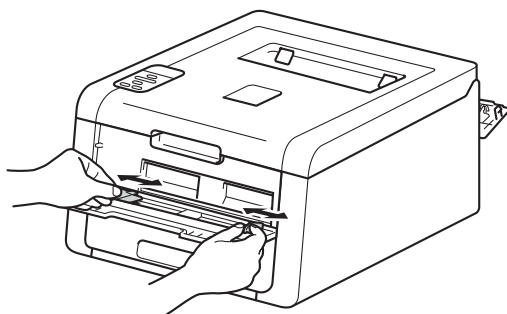
封筒以外を印刷する場合は、この手順は必要ありません。



- 3 手差しスロットカバーを開く

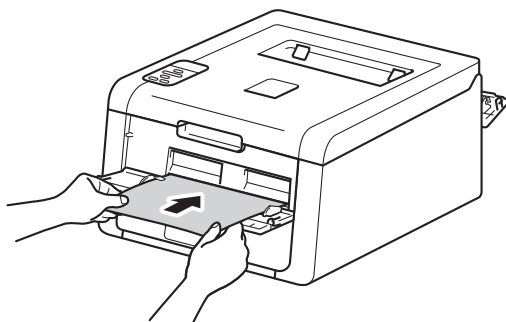


- 4 手差しガイドを両手で持って、記録紙に合わせる



5 記録紙を両手で持って、手差しスロットから挿入する

用紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、用紙が少し引き込まれたら、用紙から手を離します。



注意

- 液晶ディスプレイに【カミツマリ ナイフ】、【カミツマリ テザシ】のメッセージが表示されたときは、本製品の内部に記録紙がつかまっています。記録紙を取り出し、記録紙を挿入し直してください。
- 印刷する面（白紙面）を上向きに（用紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、セットしてください。
- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 手差しスロットに記録紙を入れて再試行するときは、一度、完全に記録紙を取り出してから再試行してください。
- 用紙は1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。

6 プリンタードライバーのプルダウンメニューから【用紙サイズ】、【用紙種類】、【給紙方法】を設定する

プリンタードライバーの設定については下記を参照してください。

Windows®の場合

⇒45ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」

Macintoshの場合

⇒81ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」

7 印刷する

プリントデータを本製品に送信します。

8 封筒を印刷した場合、灰色のレバーを元の位置に戻す

9 印刷が終わったら、バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる

補足

紙づまりしないように、印刷後は記録紙をすぐに取り出してください。

プリントの基本

プリントの流れ

コンピューターからプリントする操作の流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 準備する（プリンタードライバーのインストール）

付属の CD-ROM の中にあるプリンタードライバーをインストールします。

- ⇒かんたん設置ガイド「STEP2 コンピューターに接続する」
- ⇒42 ページ「プリンタードライバー」

STEP 2 コンピューターで印刷を選択する

アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。

- ⇒43 ページ「Windows® 用プリンタードライバーの設定方法」
- ⇒79 ページ「Macintosh 用プリンタードライバーの設定方法」

STEP 3 プリンターを選択する

[印刷] ダイアログボックスで本製品のプリンター名を選択し、[詳細設定] をクリックします。

STEP 4 印刷内容を設定する

[印刷設定] ダイアログボックスで印刷の詳細を設定し、[OK] をクリックします。

用紙サイズ、印刷の向き、部数、用紙種類、印刷品質、レイアウト、両面印刷/小冊子印刷、給紙方法などを設定します。

- ⇒45 ページ「Windows® 用プリンタードライバーの設定内容」
- ⇒81 ページ「Macintosh 用プリンタードライバーの設定内容」

STEP 5 プリントを開始する

[印刷] をクリックします。

セキュリティ印刷について

セキュリティ文書（セキュリティ印刷）

セキュリティ文書はパスワードによって保護されるため、パスワードを知っている人だけが本製品から印刷することができます。セキュリティ文書を本製品に送信するだけでは、印刷することができません。セキュリティ文書を印刷するには、操作パネルを使用してパスワードを入力する必要があります。一度印刷すると、本製品内のセキュリティ文書は削除されます。

本製品内に保存できるセキュリティ文書のデータ数に制限はありませんが、印刷データを保存する領域がいっぱいのときは、液晶ディスプレイに【メモリがいっぱいです】が表示されます。<Cancel>を押して、【インサツデキマス】表示に戻してください。

本製品内の印刷データを削除する場合は、操作パネルを使用して削除します。

セキュリティ文書を作成するためのプリンタードライバーの設定については、

- Windows®の場合
⇒58ページ「[拡張機能] タブでの設定項目」(Windows®用プリンタードライバー)
- Macintoshの場合
⇒87ページ「[セキュリティ印刷] 画面での設定項目」(Macintosh用プリンタードライバー)

を参照してください。

補足

- 本製品の電源をOFFにすると、セキュリティ文書は削除されます。
- セキュリティ印刷時に、操作パネルのボタン操作がない状態で約30秒が経過すると、自動的に液晶ディスプレイのセキュリティプリントの設定メニューを終了し、【インサツデキマス】表示に戻ります。

セキュリティ文書の印刷方法

本製品の操作パネルからセキュリティ文書を印刷する方法について説明します。

- 1 <Secure>を押す
印刷データがない場合は【データが アリマセン】が表示されます。
- 2 <▲>または<▼>を押してユーザー名を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押してセキュリティ文書を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 5 <▲>または<▼>を押して【プリント】を選択し、<OK>を押す
- 6 <▲>または<▼>を押して部数を選択する
- 7 <OK>または<Go>を押す
セキュリティ文書の印刷が開始されます。

セキュリティ文書を削除する方法

⇒33ページ「セキュリティ文書の印刷方法」の手順1～4でユーザー名とセキュリティ文書を選択し、手順5で【プリント】の代わりに【シヨウキヨ】を選択します。

セキュリティ文書の印刷をキャンセルする方法

セキュリティ文書の印刷を途中でキャンセルする場合は、<Cancel>を押します。
一時停止中のセキュリティ文書もキャンセルされます。

セキュリティ設定について

パスワードを登録して設定変更を制限したり、ユーザーごとに利用できる機能を制限することができます。

使用できる機能を制限する（セキュリティ機能ロック2.0）

ユーザーの名前（ID）とパスワードを登録することで、ユーザーごと、または一般ユーザー用（個別に登録されていないユーザー）に使用できる機能[※]を制限することができます。

管理者だけがユーザーごとの、出力制限、印刷枚数制限などの管理を行えるので便利です。

また、管理者やマネージャーだけが印刷できるようにすることで、見積りや財務情報などの管理も安心です。

印刷枚数を制限することで不正な出力を防止し、経費削減にもつながります。

セキュリティ機能ロック2.0は、BRAdmin Professional（Windows[®]のみ）、またはウェブブラウザ設定を経由して設定することができます。

詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「ウェブブラウザ設定で管理する」を参照してください。

※：AirPrint、Google クラウドプリント、Brother iPrint&Scanを経由する印刷ジョブも含まれます。
（一般モードで印刷が制限されている場合は、上記機能を経由する印刷ジョブは制限されます。）

補足

- 設定、または変更をするには、管理者パスワードが必要です。
- 登録したパスワードを忘れてしまったときは、お客様相談窓口へご連絡ください。

設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕

パスワードを登録して、設定変更を制限することができます。

セキュリティ設定ロックが【On】になっている場合、下記設定を変更するときは、パスワードの入力が必要です。

- ・ 用紙トレイ設定
- ・ 基本設定
- ・ 印刷設定（コードテーブル印刷は除く）
- ・ ネットワーク設定（有線LAN[※]/無線LANの状態、MACアドレス、Wi-Fi Direct[™]のデバイス/接続情報は除く）
- ・ リセット

※：HL-3170CDWのみ

補足

登録したパスワードを忘れてしまったときは、管理者、またはお客様相談窓口へご連絡ください。

パスワードを登録する

セキュリティ設定ロックを管理するためのパスワードを登録します。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【セッテイロック】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。

4 再度<▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する

<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。

セキュリティ設定ロックをオンにする

1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す

2 <▲>または<▼>を押して【セッテイロック】を選択し、<OK>を押す

3 <▲>または<▼>を押して【On】を選択し、<OK>を押す

4 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する

<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押し、4桁目を入力したら<OK>または<Go>を押してください。

パスワードを変更する

パスワードを変更する前に、セキュリティ設定ロックを【Off】にしてください。

1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す

2 <▲>または<▼>を押して【セッテイロック】を選択し、<OK>を押す

3 <▲>または<▼>を押して【パスワード セッテイ】を選択し、<OK>を押す

4 <▲>または<▼>を押して4桁の登録済みパスワードを入力する

<▲>または<▼>を押して登録済みパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。

5 <▲>または<▼>を押して4桁の新しいパスワードを入力する

<▲>または<▼>を押して新しいパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。

6 再度<▲>または<▼>を押して4桁の新しいパスワードを入力する

<▲>または<▼>を押して新しいパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押し、4桁目を入力したら<OK>または<Go>を押してください。

セキュリティ設定ロックをオフにする

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【セッテイロック】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 4 <OK>を押す
液晶ディスプレイに【Off】が表示されます。
- 5 <OK>または<Go>を押す

再印刷 (リプリント) について

最後に印刷した文書の再印刷 (リプリント)

コンピューターからあらためて印刷データを送信せずに、最後に印刷した文書の印刷データを再度印刷することができます。

補足

- セキュリティ機能ロック2.0 が [オン] に設定されている場合は、再印刷できません。セキュリティ機能ロック 2.0 の詳細は⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「ウェブブラウザ設定で管理する」を参照してください。
- 再印刷をキャンセルするときは、<Cancel>を押します。
- 印刷データのサイズがメモリ容量を超えたときは、再印刷できません。
- 再印刷の部数の変更するときは、<▲>または<▼>を押します。【ブスウ】は 1 から999まで設定できます。
- 再印刷時に、操作パネルのボタン操作がない状態で約 30 秒が経過すると、自動的に液晶ディスプレイの【リプリント】の設定メニューを終了し、【インサツデキマス】表示に戻ります。
- プリンタードライバーで設定する場合の詳細については、⇒ 67 ページ「リプリントを使用」(Windows® プリンタードライバー)を参照してください。
- 本製品の電源をOFFにすると、再印刷用の印刷データは削除されます。

再印刷 (リプリント) 設定をOnにする

お買い上げ時の初期設定は、【Off】に設定されています。

- 1 <▲>または<▼>を押す
モードメニューが表示されます。
- 2 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【リプリント】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【On】を選択し、<OK>を押す
液晶ディスプレイに【ウケツケマシタ】が表示されます。

最後に印刷した文書を再印刷（リプリント）する方法

補足

Windows® プリンタードライバーで再印刷する場合、プリンタードライバーの [リプリントを使用] の設定が、操作パネルの設定よりも優先されます。詳しくは、⇒67ページ「リプリントを使用」(Windows®プリンタードライバー)を参照してください。

- 1 操作パネルのボタンを使用して、【キホン セッテイ】の【リプリント】が【On】に設定されていることを確認する
- 2 <Go>を4秒以上押した後、<Go>から指を離す
- 3 液晶ディスプレイに【リプリント：プリント】が表示されたら、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して部数を選択する
例：部数を3にする場合
- 5 <OK>または<Go>を押す
再印刷が開始されます。

最後に印刷した文書の印刷データを削除する方法

「最後に印刷した文書を再印刷（リプリント）する方法」の手順3で<▲>または<▼>を押して【リプリント：ショウキョ】を選択し、<OK>を押します。

再印刷の印刷をキャンセルする方法

再印刷を途中でキャンセルする場合は、<Cancel>を押します。
<Cancel>で、一時停止中の再印刷もキャンセルできます。

省エネ設定について

トナーを節約する〔トナー節約モード〕

トナーを節約したいときは、トナー節約モードを【On】に設定します。【On】に設定すると印字が薄くなります。お買い上げ時の初期設定は、【Off】に設定されています。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【トナー セツヤク】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【On】または【Off】を選択し、<OK>、または<Go>を押す
液晶ディスプレイに【ウケツケマシタ】が表示されます。

スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕

本製品は、印刷がすぐに開始できるように常に一定の電気を供給しています。スリープモードは、設定した時間内に印刷が行われなかったときにスリープ状態にして消費電力を減らします。本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイのバックライトが消灯して【スリープ】が表示されますが、コンピューターからのデータは受信することができます。本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【スリープマデノジカン】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押してスリープモードになるまでの時間を分単位で入力し、<OK>、または<Go>を押す

補足

スリープモードのときに印刷をしようとする、ウォーミングアップのために多少時間がかかります。


ディープスリープモードについて

本製品がスリープモードの場合、一定の時間内に印刷が行われないと、自動的にディープスリープモードに切り替わり、液晶ディスプレイに【ディープスリープ】が表示されます。

ディープスリープモードでは、スリープモードより少ない消費電力となり、本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

自動電源オフを設定する

本製品がディープスリープ状態で一定の時間が経過すると、自動的に電源をオフにすることができます。

自動電源オフになっている状態から印刷するときは、本製品の  を長押しして印刷データを送信します。ディープスリープモードに入ってから、自動的に電源をオフにするまでの時間を選択することができます。お買い上げ時の初期設定は、【Off】に設定されています。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【ジドウ デンゲンオフ】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して自動的に電源をオフにするまでの時間を選択し<OK>、または<Go>を押す

補足

本製品が有線LAN※/無線LANに接続されているとき、またはメモリーにセキュリティ印刷データがあるときは、電源オフになりません。

※：HL-3170CDWのみ

プリンタードライバーについて

プリンタードライバーとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、本製品の各機能や動作を設定するためのソフトウェアです。

Windows®/Macintosh のプリンタードライバーは付属のCD-ROM からインストールまたは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://solutions.brother.co.jp/>）からダウンロードすることができます。

最新のプリンタードライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://solutions.brother.co.jp/>）からダウンロードできます。

表示される画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。

● Windows® 用プリンタードライバー

付属のCD-ROMメニューの [プリンタードライバーのインストール] からインストールできます。
⇒43ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定方法」を参照してください。

● Macintosh 用プリンタードライバー

付属のCD-ROMメニューの [Start Here OSX] からインストールできます。
⇒79ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定方法」を参照してください。

● Linux® 用プリンタードライバー

Linux用プリンタードライバーは英語のみの対応となります。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://solutions.brother.co.jp/>）からダウンロードできます。

Windows[®]用プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーは、本製品をプリンターとして使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタードライバーは、付属のCD-ROMに収録されています。最新のプリンタードライバーは、以下のサイトからダウンロードすることもできます。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター（<http://solutions.brother.co.jp/>））

ここでは、プリンタードライバーの機能について説明します。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

印刷する際にプリンタードライバーで各種の設定をすることができます。

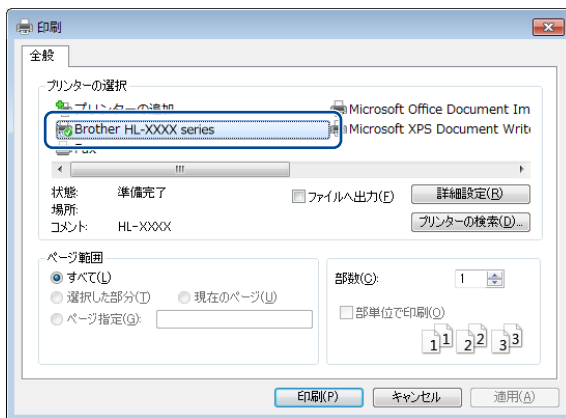
補足

ここでは、Windows[®] 7の画面をもとに説明しています。コンピューターの画面は、ご使用のオペレーティングシステム(OS)によって異なります。

1 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【印刷】を選択する

2 【印刷】ダイアログボックスのプリンター名から【Brother HL-XXXX series】を選択し、【詳細設定】をクリックする

- 【印刷設定】ダイアログボックスが表示されます。
- アプリケーションソフトによって画面は異なります。



補足

プリンタードライバーの設定画面は【スタート】メニューから表示することもできます。

- ① Windows[®] XP、Windows Server[®] 2003の場合は、【スタート】メニューから【プリンタとFAX】をクリックします。Windows Vista[®]、Windows Server[®] 2008の場合は、【スタート】メニューから【コントロール パネル】 - (【ハードウェアとサウンド】) - 【プリンタ】をクリックします。Windows[®] 7、Windows Server[®] 2008 R2の場合は、【スタート】メニューから【デバイスとプリンター】を選択します。Windows[®] 8の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら【設定】 - 【コントロール パネル】をクリックし、【ハードウェアとサウンド】の【デバイスとプリンターの表示】をクリックします。Windows Server[®] 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら【設定】 - 【コントロール パネル】をクリックし、【ハードウェア】の【デバイスとプリンターの表示】をクリックします。
- ② 【Brother HL-XXXX series】のアイコンを右クリックし、【プロパティ】または【プリンターのプロパティ】を選択します。プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
- ③ 【Brother HL-XXXX seriesのプロパティ】ダイアログボックスの【全般】タブにある【基本(印刷)設定】をクリックします。【Brother HL-XXXX series印刷設定】ダイアログボックスが表示されます。

3 各項目を設定する

設定内容の詳細は ⇒45ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。



4 [OK] をクリックする

各タブで変更した設定が確定されます。[OK]をクリックすると、[印刷]ダイアログボックスに戻ります。

補足

- [キャンセル] をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ [印刷] ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順3で [標準に戻す] をクリックしてから [OK] をクリックします。

Windows®用プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。

プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

[基本設定] タブでの設定項目



次の項目を設定できます。

- | | |
|----------------|--------|
| ①用紙サイズ： | ⇒46ページ |
| ②印刷の向き： | ⇒47ページ |
| ③部数： | ⇒47ページ |
| ④用紙種類： | ⇒48ページ |
| ⑤印刷品質： | ⇒48ページ |
| ⑥カラー / モノクロ： | ⇒48ページ |
| ⑦文書種類： | ⇒49ページ |
| ⑧レイアウト： | ⇒51ページ |
| ⑨両面印刷 / 小冊子印刷： | ⇒53ページ |
| ⑩給紙方法： | ⇒55ページ |
| ⑪印刷プレビュー： | ⇒56ページ |
| ⑫サポート： | ⇒57ページ |

[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。

標準（初期）設定に戻すときは、[標準に戻す] をクリックします。

補足

プリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。また、レイアウトの設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

① 用紙サイズ

プルダウンメニューから、使用する [用紙サイズ] を選択します。

- A4
- A3
- ハガキ
- A6
- リーガル
- ユーザー定義
- 洋形定形最大封筒
- B6
- A5 (横)
- レター
- B4
- 洋形4号封筒
- B5
- A5

<ユーザー定義サイズ>

本製品は下記の範囲内で、任意の用紙サイズを印刷することができます。このとき、⑩ [給紙方法] で [手差し] を選択してください。

- 最小** 76.2×116.0ミリメートル (3.0×4.57インチ)
- 最大** 215.9×355.6ミリメートル (8.5×14.0インチ)

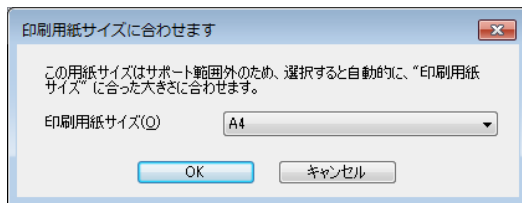
このオプションでは特定の大きさの用紙を次の方法で登録できます。

- 1 使いたい用紙のサイズを測ります。
- 2 [用紙サイズ] から [ユーザー定義] を選択すると、ダイアログボックスが表示されます。
- 3 [カスタム用紙サイズ名] に用紙名称を入力します。
- 4 単位は [mm] が [インチ] を選択します。
- 5 [幅] と [高さ] を指定します。
- 6 [保存] をクリックして用紙サイズを登録します。必要に応じて [削除] をクリックすることで、あらかじめ登録してある用紙サイズを削除することができます。
- 7 [OK] をクリックすると、設定した値をユーザー定義サイズとして使用することができます。



<印刷用紙サイズに合わせます>

[用紙サイズ] から [A3] または [B4] を選択すると、ダイアログボックスが表示されます。本製品で対応していない用紙サイズ (A3, B4) を仮想的な用紙サイズとして選択可能にしています。これらの用紙サイズは、ダイアログボックスの [印刷用紙サイズ] で印刷可能サイズに変換して印刷します。



補足

- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、用紙の余白設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。
- アプリケーションソフトの [ファイル] メニューの [印刷] から表示したプリンタードライバーの設定画面では、ユーザー定義サイズの [カスタム用紙サイズ名] に用紙名称を入力できません。プリンタードライバーの設定画面は、次の手順で [スタート] メニューから表示してください。
 - ① Windows® XP, Windows Server® 2003の場合は、[スタート] メニューから [プリンタとFAX] をクリックします。Windows Vista®, Windows Server® 2008の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] - ([ハードウェアとサウンド] -) [プリンタ] をクリックします。Windows® 7, Windows Server® 2008 R2の場合は、[スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
 - ② [Brother HL-XXXX series] のアイコンを右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] を選択します。プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
 - ③ [Brother HL-XXXX series のプロパティ] ダイアログボックスの [全般] タブにある [基本 (印刷) 設定] をクリックします。
[Brother HL-XXXX series印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。
 - ④ [Brother HL-XXXX series印刷設定] ダイアログボックスの [拡張機能] タブにある設定保護管理機能の [設定] をクリックします。



② 印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。

印刷の向き

縦(V)

横(H)

縦	横
	

③ 部数

印刷する部数（1～999）を入力します。

部数(C)

1

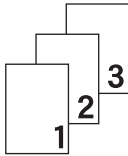
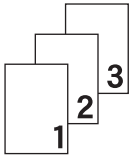
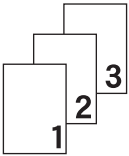
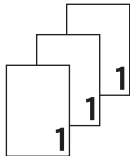
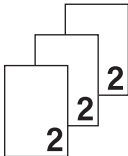
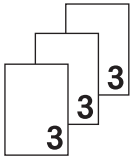
部単位(E)

部単位

[部単位] チェックボックスをチェックすると、文書一式が1部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。

[部単位] チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

例えば、3ページの文書を3部印刷したときは次のようになります。

[部単位] をチェックした場合			[部単位] をチェックしていない場合		
					
1部目	2部目	3部目	1ページ目3部	2ページ目3部	3ページ目3部

④ 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

[普通紙]:	普通紙やコピー用紙に印刷する場合
[普通紙(厚め)]:	厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
[厚紙]:	厚めの用紙に印刷する場合
[超厚紙]:	[厚紙]、[ハガキ]を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
[封筒]:	封筒に印刷する場合
[封筒(厚め)]:	[封筒]を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
[封筒(薄め)]:	[封筒]を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
[再生紙]:	再生紙に印刷する場合
[ハガキ]:	ハガキに印刷する場合
[ラベル紙]:	ラベル紙に印刷する場合。[ラベル紙]を選択した場合は、⑩給紙方法で[トレイ1]を選択しても手差しスロットから給紙が開始されます。
[光沢紙]:	光沢紙に印刷する場合(給紙方法は、手差し(手差しスロット)を選択して、紙づまり防止のために一枚ずつ入れてください)

⑤ 印刷品質

印刷品質を次の2種類から選択します。

[標準(600×600 dpi)]:	通常の印刷におすすめします。比較的早い時間で、品質の良い印刷ができます。
[きれい(2400 dpi 相当)]:	より品質の良い印刷をしたい場合、このモードを選択します。このモードは、各ピクセルの階調性が向上するため、写真などの印刷に適しています。ただし、印刷データが大きくなるため、印刷処理やデータ転送に時間がかかり、[標準(600×600 dpi)]よりも印刷にかかる時間が長くなります。

補足

- 選択する[印刷品質]によって印刷時間が異なります。より品質の良い印刷をするためには、時間がかかりますが、印刷品質を下げると、印刷時間が早くなります。
- [きれい(2400 dpi 相当)]を選択して印刷した場合、液晶ディスプレイに【メモリがいっぱい】が表示されたときは、数ページずつ分けて印刷するか、印刷品質を下げてください。

⑥ カラー / モノクロ

プリンタードライバーでのカラー / モノクロ設定は、以下のように変更できます。

[カラー / モノクロ自動切換]:	文書内にカラー情報がある場合はカラー印刷され、ない場合はモノクロ印刷されます。
	初期設定は[カラー / モノクロ自動切換]です。

補足

グレーの文字やオフホワイトの背景をカラーとして認識することがあります。カラートナーを節約したい場合は、モノクロモードを設定してください。

[カラー]:	カラー印刷されます。文書がモノクロであってもカラートナーが使用されます。
[モノクロ]:	モノクロ印刷されます。文書がカラーであってもブラックトナーのみを使用します。

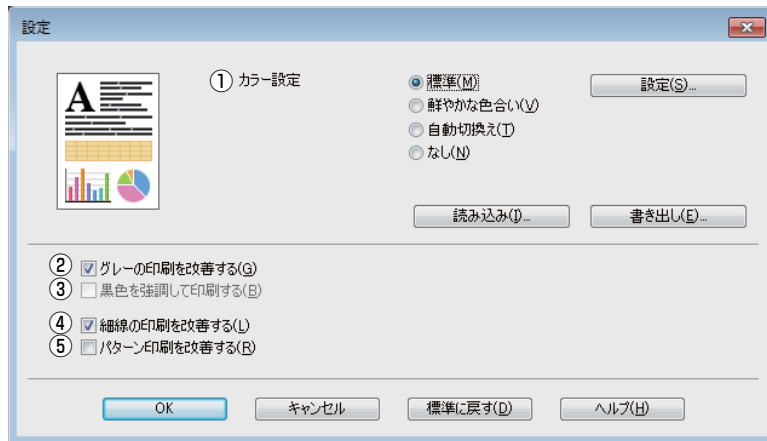
補足

カラー印刷中に、シアン、マゼンタ、イエローのいずれかがトナー交換時期になった場合、印刷することができません。ブラックトナーが使用可能な場合、印刷中のジョブを取り消し、モノクロモードに設定することで印刷することができます。

⑦ 文書種類

印刷するデータの種類に応じて、最適な設定に切り替えて印刷をします。

- [文書（一般）]： グラフィックスや文字の印刷に適した設定です。
 [写真/イメージ]： 写真の印刷に適した設定です。
 [文書（複合）]： グラフィックス、文字、写真で構成されたデータの印刷に適した設定です。データ内を検索して、各要素単位で最適な設定に切り替えて印刷します。ただし、印刷が若干遅くなります。
 [手動設定]： 印刷で使用する設定を手動で行う場合に選択します。[手動設定]を選択すると、[設定]をクリックして設定を変更することができます。



- ①カラー設定： 次のカラー設定が選択できます。
- 標準…………… 標準的な色合いで印刷します。
 - 鮮やかな色合い… 鮮やかな色合いで印刷します。
 - 自動切換え…………… プリンタードライバーが、自動で上記 2 つのモードを切り替えて印刷します。
 - なし…………… 色合いの変更なしで、文書を印刷します。

[設定]

[標準]、[鮮やかな色合い]、または [自動切換え] を選択したときに、明るさ、コントラストなど、さらに色合いを調節したい場合はこのボタンをクリックし、表示される「カスタム設定」ダイアログボックスで設定を変更します。⑥カラー/モノクロで [モノクロ] を選択した場合は、常にこの設定が可能です。

「カスタム設定」ダイアログボックスによって調節した明るさ、コントラスト等の設定値、およびプレビュー画面として選択した画像は、[パラメーター セット ファイル] として保存することができます。このファイルを使って、例えば別のコンピュータにインストールした「HL-XXXX series」プリンタードライバーに対し、同一設定にすることができます。

[読み込み]

[パラメーター セット ファイル]を読み込んで、上記各設定値、およびプレビュー画面用画像を、ファイルに格納されたデータに変更します。

[書き出し]

上記各設定値、およびプレビュー画面用画像データを、指定したファイル名で、[パラメーター セット ファイル] として保存します。

カスタム設定



- 明るさ…………… スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より明るくなった印刷結果が得られます。数字を減らすと、より暗くなった印刷結果が得られます。
 - コントラスト…… スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、コントラストが強くなり、暗い部分はより暗く、明るい部分はより明るく印刷されます。数字を減らすとコントラストが弱くなり、暗い部分と明るい部分の差が少なくなった印刷結果が得られます。
 - 赤…………… 赤の色要素を増減させた印刷結果が得られます。赤が弱くなると、シアンが強くなります。
 - 緑…………… 緑の色要素を増減させた印刷結果が得られます。緑が弱くなると、マゼンタが強くなります。
 - 青…………… 青の色要素を増減させた印刷結果が得られます。青が弱くなると、イエローが強くなります。
 - 彩度…………… スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より際立った色の印刷結果が得られます。数字を減らすと、より鮮やかさのなくなった印刷結果が得られます。
 - [参照]…………… プレビュー画面の画像を変更することができます。ただし、表示できるのはビットマップファイルのみです。
 - [印刷]…………… プレビュー画面に表示されている画像が印刷できます。
- ②「グレーの印刷を改善する」： グレーの部分の印刷に他の色要素が加わり、満足な印刷結果が得られない場合に、チェックボックスをチェックします。
- ③「黒色を強調して印刷する」： 黒部分に十分な濃度の印刷結果が得られない場合に、チェックボックスをチェックします。
黒部分を全トナーを用いて印刷します。
- ④「細線の印刷を改善する」： グラフなどの図形において、描画される線を太くします。
印刷された細線が細い場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。
- ⑤「パターン印刷を改善する」： グラフのようにパターンが含まれる図形において、印刷されたパターンがコンピューターの画面上に表示されたものよりも細かい場合はこのチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。
アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

⑧ レイアウト

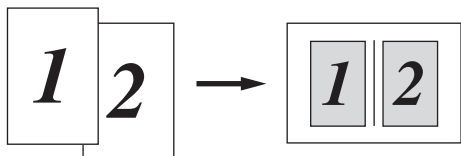
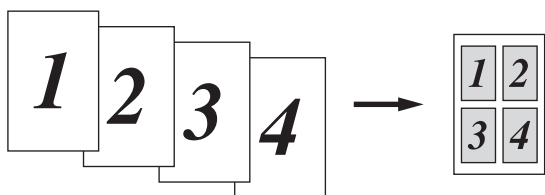
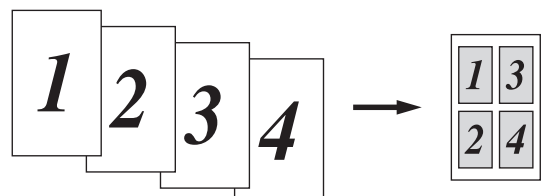
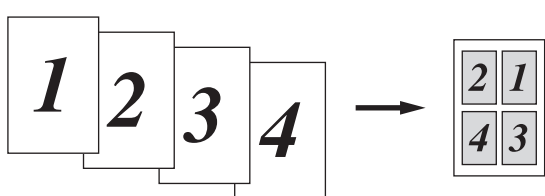
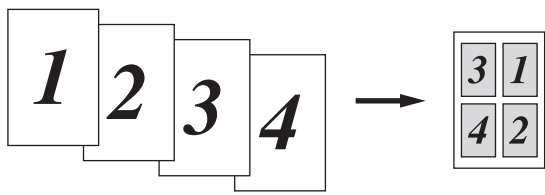
レイアウトの選択によって、1ページの画像サイズを縮小して、複数のページを1枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して1ページを複数の用紙に印刷することができます。

レイアウト(L)	2ページ
ページの順序(O)	左から右
仕切り線(L)	

ページの順序

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の用紙に印刷するときは、ページの並び順を選ぶことができます。

レイアウト／ページの順序を使用したときの例

レイアウト	ページの順序	印刷結果
2ページ	左から右	2ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
4ページ	左上から右	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	左上から下	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	右上から左	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	右上から下	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 

仕切り線

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

切り取り線を印刷

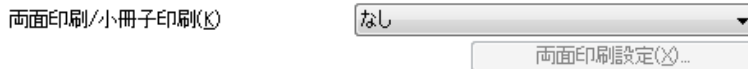
レイアウト機能を使って、1ページを複数の用紙（最大縦5×横5倍）に印刷するときは、印刷部分と余白の境界に切り取り線を印刷します。

補足

アプリケーションソフトに同じような機能がある場合は、アプリケーションソフト側の機能のご使用をおすすめします。

⑨ 両面印刷 / 小冊子印刷

両面印刷や小冊子のような印刷物を作ることができます。



「なし」:

用紙の片面に印刷します。両面印刷や小冊子印刷を行いません。

● 両面印刷 / 両面印刷 (手動)

「両面印刷」(HL-3170CDWのみ):

「両面印刷 (手動)」:

自動両面印刷をするときに選択します。

手動両面印刷をするときに選択します。印刷を開始するとコンピュータの画面に用紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。

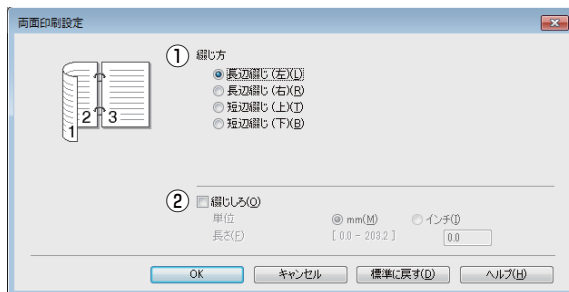
[両面印刷設定]:

より詳細に設定する場合はこのボタンをクリックし、表示される「両面印刷設定」ダイアログボックスで設定を変更します。

両面印刷設定の詳細

両面印刷と用紙の向きを選択すると、8種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。

<両面印刷>



① 綴じ方

印刷の向き、縦または横など8種類の綴じ方があります。

縦

長辺綴じ (左)	長辺綴じ (右)	短辺綴じ (上)	短辺綴じ (下)

横

長辺綴じ (上)	長辺綴じ (下)	短辺綴じ (右)	短辺綴じ (左)

② 綴じしろ

「綴じしろ」を選択すると、綴じしろの量をミリメートルまたはインチで設定できます。

● 小冊子印刷 / 小冊子印刷 (手動)

「小冊子印刷」(HL-3170CDWのみ) :

自動両面印刷機能とレイアウト機能の「2 ページ」(2 ページ分を1枚の用紙で印刷)を組み合わせて、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。

「小冊子印刷 (手動)」:

手動両面印刷機能とレイアウト機能の「2 ページ」(2 ページ分を1枚の用紙で印刷)を組み合わせて、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。印刷を開始するとコンピューターの画面に用紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。

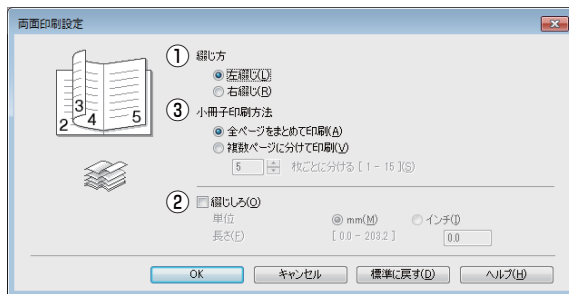
「両面印刷設定」:

より詳細に設定する場合はこのボタンをクリックし、表示される「両面印刷設定」ダイアログボックスで設定を変更します。

両面印刷設定の詳細

小冊子印刷と用紙の向きを選択すると、4種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。

<小冊子印刷>

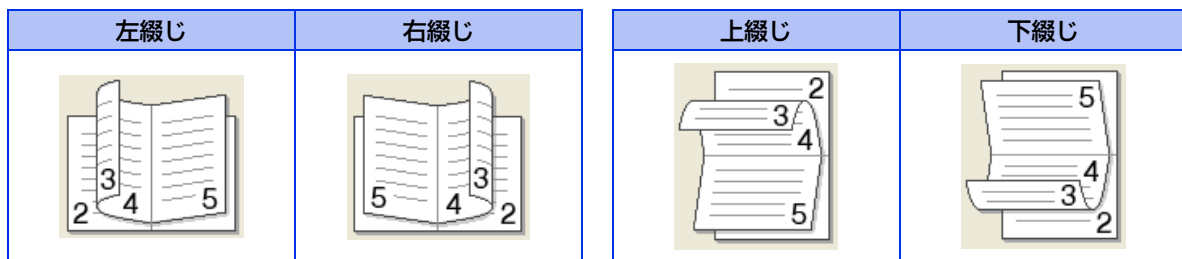


① 綴じ方

縦または横など4種類の綴じ方があります。

縦

横



② 綴じしろ

「綴じしろ」を選択すると、綴じしろの量をミリメートルまたはインチで設定できます。

③ 小冊子印刷方法

「全ページをまとめて印刷」：すべてのページをまとめて小冊子印刷をします。印刷されたすべての用紙を真中で折り曲げると小冊子になります。

「複数ページに分けて印刷」：指定したページ数ごとに小冊子印刷をします。印刷された複数の束を重ね合わせることで一つのの小冊子が作成できます。ページ数が多く、一度に綴じるのが難しい場合にご使用をおすすめします。

⑩ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。

給紙方法

1 ページ目(E)

自動選択

2 ページ目以降(Q)

1 ページ目と同一

[自動選択]：

本製品が自動的にトレイを選択します。

[トレイ1]：

記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。

⇒25ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。

[手差し]：

手差しスロットから手差しで普通紙、封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。

⇒28ページ「手差しスロットから印刷する」を参照してください。

また、1ページ目と2ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

[1 ページ目]：

1ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。

[2 ページ目以降]：

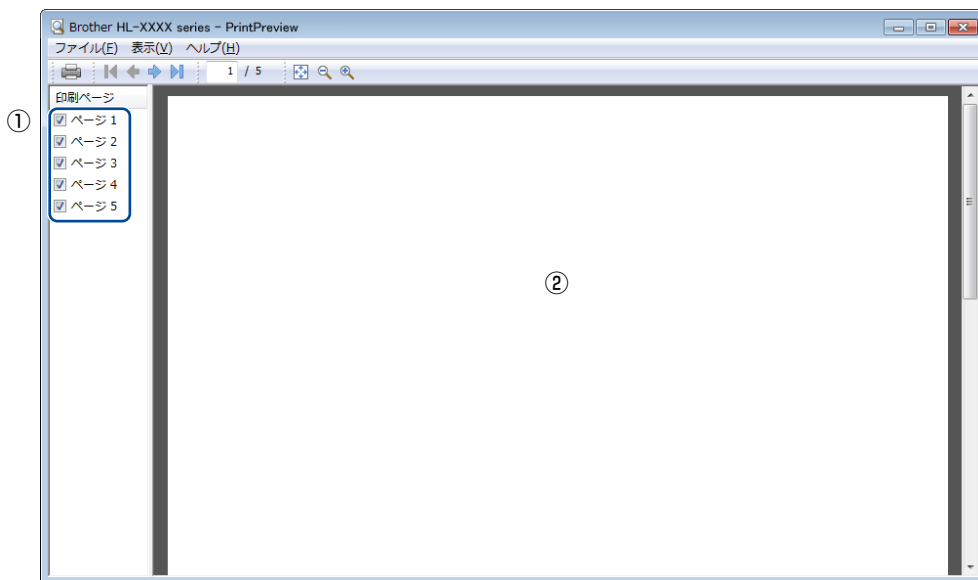
2ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

補足

記録紙トレイの用紙サイズの初期設定は、フリーです。どのサイズの印刷データを受信してもトレイの優先順位に従った記録紙トレイから給紙し、印刷します。

①印刷プレビュー

印刷結果イメージを確認することができます。[印刷プレビュー] をチェックすると、印刷プレビュー画面が表示されます。



- ① 印刷されるページのページ番号が表示されます。リストで選択したページのプレビューが表示されます。ページを印刷しない場合は、チェックを外します。
- ② ①で選択したページのプレビューが表示されます。

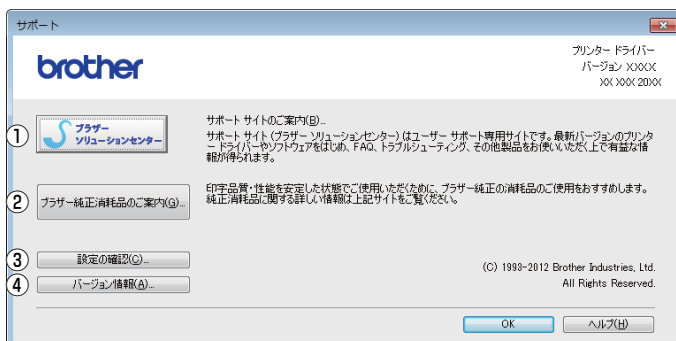
補足

- 両面印刷（手動）、小冊子印刷、小冊子印刷（手動）を設定していると、この機能は使用できません。
- 両面印刷を設定していると、①で使用しているページを削除できません。

⑫ サポート

ドライバーのバージョンと設定情報が表示されます。また、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）へのリンクもあります。

サポートボタンをクリックすると、次の画面が表示されます。



① ブラザーソリューションセンター

よくあるご質問（Q&A）、ユーザーズガイド、最新のドライバーやソフトウェアのダウンロードなど、ブラザー製品に関する情報を提供しているサポートサイトです。

② ブラザー純正消耗品のご案内

ブラザー純正の消耗品についての情報を提供しているホームページが表示されます。

③ 設定の確認

クリックすると、現在の基本的なドライバー設定の一覧が表示されます。

④ バージョン情報

プリンタードライバーについての情報を表示します。

【拡張機能】タブでの設定項目



次の項目を設定できます。

- ① 拡大縮小： ⇒59ページ
- ② 上下反転： ⇒59ページ
- ③ 透かし印刷を使う： ⇒59ページ
- ④ 現在の日付・時間・IDを印刷する： ⇒61ページ
- ⑤ トナー節約モード： ⇒62ページ
- ⑥ セキュリティ印刷： ⇒62ページ
- ⑦ 設定保護管理機能： ⇒63ページ
- ⑧ ユーザー認証 ⇒64ページ
- ⑨ その他特殊機能： ⇒65ページ

[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。

標準（初期）設定に戻すときは、[標準に戻す] をクリックします。

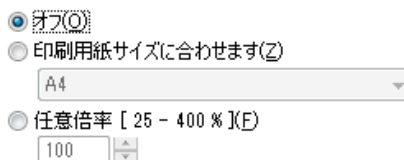
補足

プリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。

① 拡大縮小

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更し、印刷できます。

拡大縮小



[オフ] :

画面に表示されたとおりに文書を印刷します。

[印刷用紙サイズに合わせます] : 文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、[印刷用紙サイズに合わせます] を選択し、[印刷用紙サイズ] で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。

[任意倍率] :

[任意倍率 [25 - 400%]] で設定した倍率で印刷します。

② 上下反転

チェックボックスをチェックすると、上下を逆にして印刷します。

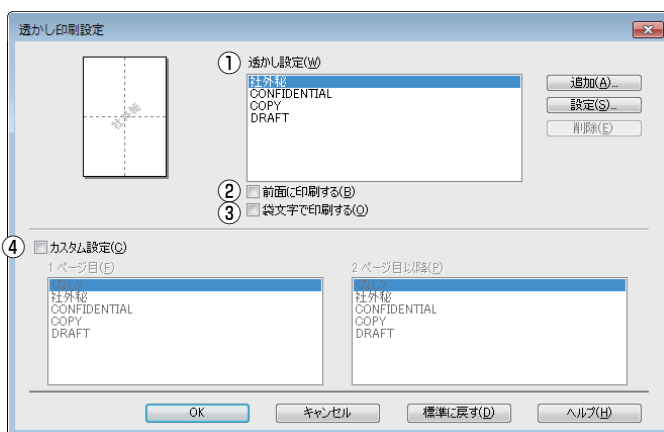
③ 透かし印刷を使う

ロゴまたは文書を入力して使うことができます。あらかじめいくつか透かしが登録されていますが、任意のテキスト、またはビットマップを用いた透かしも作成することができます。

チェックボックスをチェックすると、[透かし設定] から選択した透かしを文書に入れて印刷できるようになります。また、選択した透かしは編集することもできます。

チェックボックスをチェックし、[設定] をクリックすると、[透かし印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

透かし印刷設定の詳細



① 透かし設定


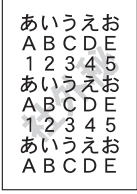
使用する透かしを選択します。

[設定] をクリックすると、⇒ 61 ページ「透かし印刷編集」画面が表示され、透かしのサイズやページ上の位置を変更することができます。新しい透かしを追加したい場合は、[追加] をクリックし、[スタイル] の [文字を使う] または [ビットマップを使う] を選択します。

[削除] をクリックして表示される確認メッセージの [はい] をクリックすると、選択した透かしを削除できます。



② 前面に印刷する

このチェックボックスをチェックすると設定した文字や画像が文書前面に印刷されます。

[前面に印刷する] をチェックした場合	[前面に印刷する] をチェックしていない場合
	

③ 袋文字で印刷する

透かしの輪郭のみを印刷したいときは、[袋文字で印刷する] チェックボックスをチェックします。

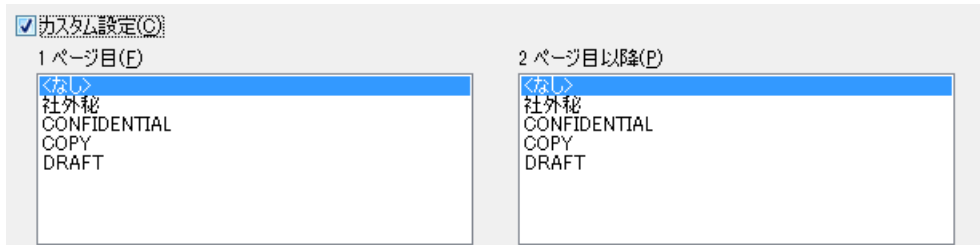
[袋文字で印刷する] をチェックした場合	[袋文字で印刷する] をチェックしていない場合
	

④ カスタム設定

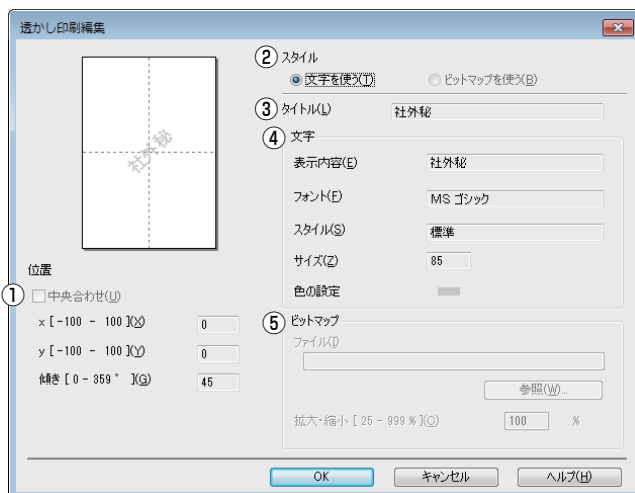
[カスタム設定] には、次の選択項目があります。

[1ページ目]： 1ページ目に印刷する透かしを選択します。

[2ページ目以降]： 2ページ目以降に印刷する透かしを選択します。



透かし印刷編集の詳細



① 位置

ページ上の透かしを配置する位置や角度を設定します。

② スタイル

透かしが、文字かビットマップかを選択します。

③ タイトル

設定した透かしの名前を設定します。ここで設定した名前は、[透かし印刷設定] ダイアログボックスの [透かし設定] に表示されます。

④ 文字

透かしの文字を [表示内容] に入力して、[フォント]、[スタイル]、[サイズ] (8～255) を選択し、[色の設定] を設定します。

⑤ ビットマップ

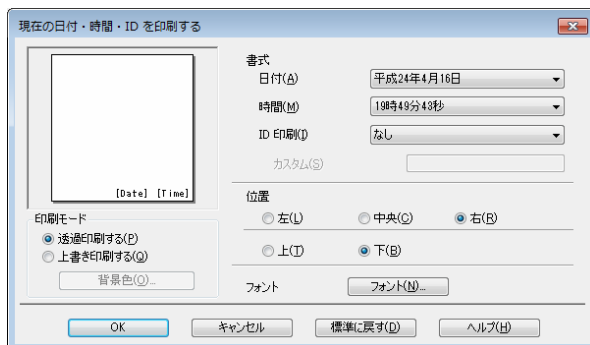
[ファイル] ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、[参照] をクリックして、ビットマップファイルを指定します。

[拡大・縮小] でイメージのサイズ (25%～999%) を設定します。

④ 現在の日付・時間・IDを印刷する

日付、時間およびIDを自動で文書に入れて印刷することができます。

[拡張機能] タブで [現在の日付・時間・IDを印刷する] をチェックし [設定] をクリックすると、[現在の日付・時間・IDを印刷する] ダイアログボックスが表示されます。日付、時間およびIDの書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。



⑤ トナー節約モード

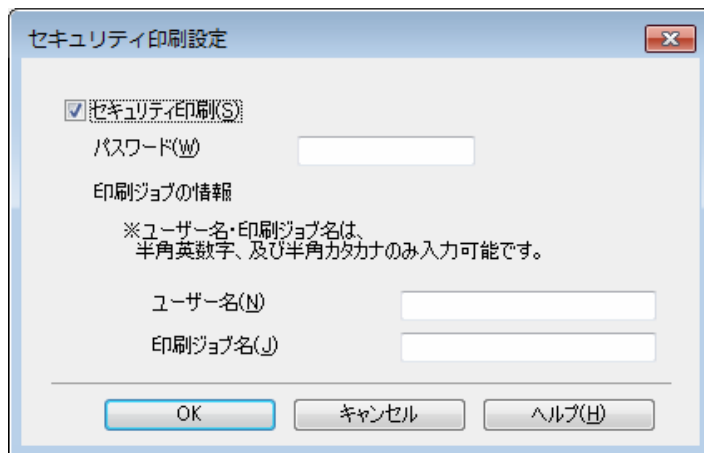
〔トナー節約モード〕で印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は、〔トナー節約モード〕をおすすめしません。

⑥ セキュリティ印刷

本製品に文書を送信するとき、文章にパスワード（セキュリティ）をかけ、パスワードを知る人だけがその文書を印刷することができます。文書は本製品側で保護されているため、本製品の操作パネルからパスワードを入力して印刷します。



●セキュリティ文書を作成する場合

- 1 [セキュリティ印刷] の [設定] をクリックします。
- 2 [セキュリティ印刷設定] ダイアログボックスで [セキュリティ印刷] のチェックボックスにチェックを入れます。
- 3 [パスワード] (4桁のパスワード)、[ユーザー名]、[印刷ジョブ名] を入力し、[OK] をクリックします。

●セキュリティ文書を印刷する場合

セキュリティ文書を印刷する場合は、本製品の操作パネルでの操作が必要です。詳しくは、⇒33ページ「セキュリティ文書の印刷方法」を参照してください。

●セキュリティ文書を削除する場合

セキュリティ文書を削除する場合は、本製品の操作パネルでの操作が必要です。詳しくは、⇒34ページ「セキュリティ文書を削除する方法」を参照してください。

補足



セキュリティ印刷についての詳細は、⇒33ページ「セキュリティ印刷について」を参照してください。

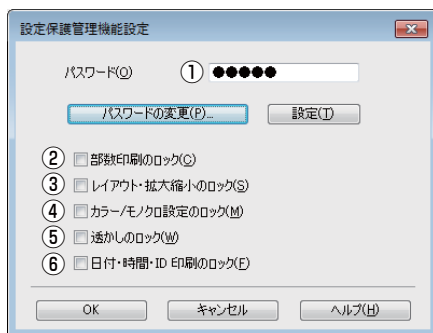
⑦ 設定保護管理機能

〔設定保護管理機能〕の〔設定〕をクリックすると、部数印刷、レイアウト・拡大縮小、カラー/モノクロ設定、透かし、日付・時間・ID印刷のロックをすることができます。

補足

アプリケーションソフトの〔ファイル〕メニューの〔印刷〕から表示したプリンタードライバーの設定画面では、設定保護管理機能の項目が表示されません。プリンタードライバーの設定画面は、次の手順で〔スタート〕メニューから表示してください。

- ① Windows® XP、Windows Server® 2003の場合は、〔スタート〕メニューから〔プリンタとFAX〕をクリックします。Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合は、〔スタート〕メニューから〔コントロール パネル〕 - (〔ハードウェアとサウンド〕 -) 〔プリンタ〕をクリックします。Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、〔スタート〕メニューから〔デバイスとプリンター〕を選択します。Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら〔設定〕 - 〔コントロール パネル〕をクリックし、〔ハードウェアとサウンド〕の〔デバイスとプリンターの表示〕をクリックします。Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら〔設定〕 - 〔コントロール パネル〕をクリックし、〔ハードウェア〕の〔デバイスとプリンターの表示〕をクリックします。
- ② [Brother HL-XXXX series] のアイコンを右クリックし、〔プロパティ〕または〔プリンターのプロパティ〕を選択します。プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
- ③ [Brother HL-XXXX seriesのプロパティ] ダイアログボックスの〔全般〕タブにある〔基本(印刷)設定〕をクリックします。〔Brother HL-XXXX series印刷設定〕ダイアログボックスが表示されます。
- ④ [Brother HL-XXXX series印刷設定] ダイアログボックスの〔拡張機能〕タブにある設定保護管理機能の〔設定〕をクリックします。



① パスワード

保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、〔設定〕をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。

パスワードを変更したいとき、またははじめてこの機能を設定する場合に、〔パスワードの変更〕をクリックし、パスワードを設定します。

② 部数印刷のロック

部数印刷をロックして複数部印刷をできないようにします。

③ レイアウト・拡大縮小のロック

現在設定されているレイアウト・拡大縮小設定にロックします。もし、レイアウト設定が〔2ページ〕以外に設定されている場合、小冊子印刷ができなくなります。

④ カラー/モノクロ設定のロック

モノクロ印刷にロックされます。

⑤ 透かしのロック

現在設定されている透かし設定にロックします。

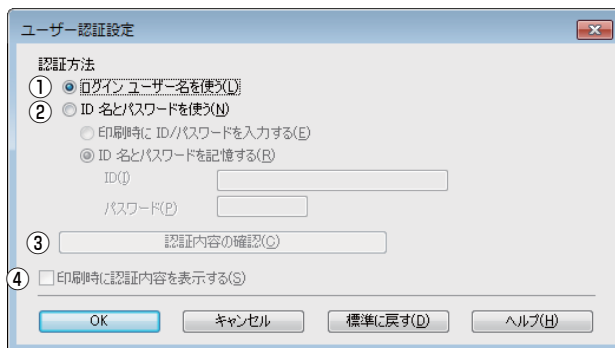
⑥ 日付・時間・ID印刷のロック

現在設定されている日付・時間・ID印刷の設定にロックします。

⑧ ユーザー認証

セキュリティ機能ロック2.0によってコンピューターからの印刷を制限されている場合は、[ユーザー認証設定] ダイアログボックスにIDとパスワードを入力する必要があります。

[設定]をクリックし、表示された[ユーザー認証設定]ダイアログボックスでIDとパスワードを入力してください。セキュリティ機能ロック2.0に、コンピューターにログインするために使用しているユーザー名が登録されている場合は、[ログインユーザー名を使う]を選択すると、IDとパスワードの入力が不要になります。



① ログインユーザー名を使う

②の[ID名とパスワードを使う]の代わりに、コンピューターにログインするために使用しているユーザー名で認証します。

② ID名とパスワードを使う

パスワードは半角4桁数字、ID名は15文字以内で入力してください。

- [印刷時にID/パスワードを入力する]
毎回印刷開始前に、IDとパスワードの入力画面を表示します。
- [ID名とパスワードを記憶する]
セキュリティ機能ロック2.0で設定されているIDとパスワードを入力します。

③ 認証内容の確認

本製品と通信し、現在のコンピューターからの印刷の制限状況を取得して表示します。

④ 印刷時に認証内容を表示する

毎回印刷開始前に、現在のコンピューターからの印刷の制限状況を表示します。

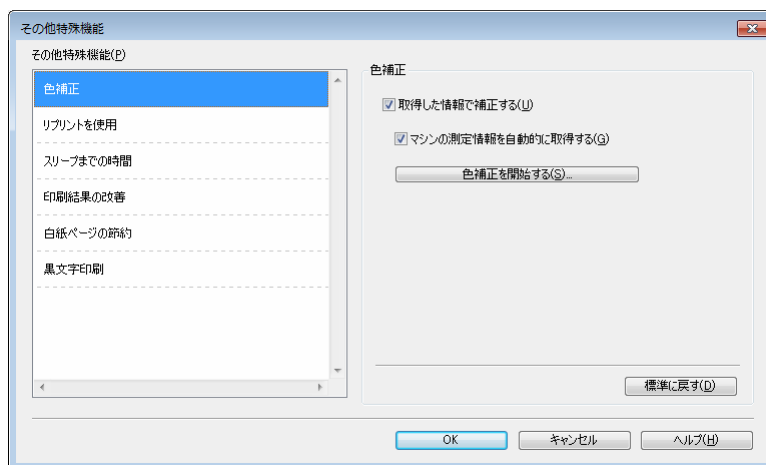
補足

ユーザー認証を行うには、本製品でセキュリティ機能ロック2.0を[オン]に設定し、認証を行うログインユーザー名やID・パスワードをあらかじめ設定しておく必要があります。

詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「ウェブブラウザー設定で管理する」を参照してください。

⑨ その他特殊機能

[その他特殊機能] をクリックすると、[その他特殊機能] ダイアログボックスが表示されます。



次の印刷機能を設定できます。

- 色補正： ⇒66ページ
- リプリントを使用： ⇒67ページ
- スリープまでの時間： ⇒68ページ
- 印刷結果の改善： ⇒69ページ
- 白紙ページの節約： ⇒70ページ
- 黒文字印刷： ⇒70ページ

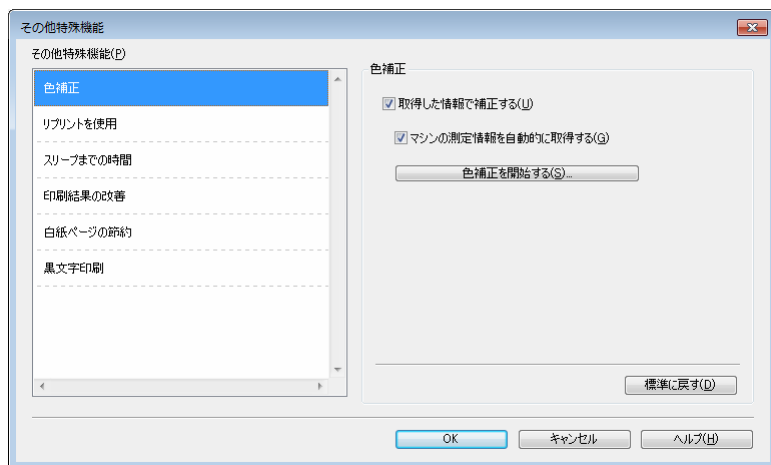
[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。
標準（初期）設定に戻すときは [標準に戻す] をクリックします。

色補正

本製品の設置環境により、印刷画質に影響を与える場合があります。色補正は、色合いや色濃度を改善します。

- 取得した情報で補正する
取得したカラー測定情報を使用しない場合は、チェックを外してください。
- マシンの測定情報を自動的に取得する
最新の測定情報を自動的に取得します。

[色補正を開始する] をクリックすると、本製品に色補正を実行させ、その後測定情報を取得します。

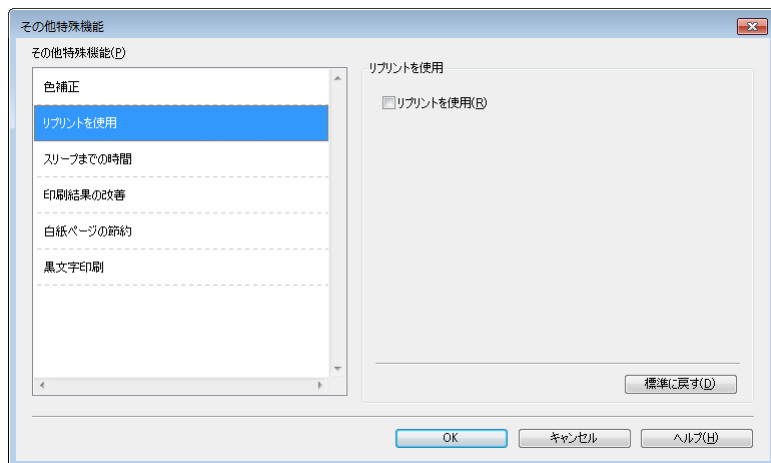


補足

アプリケーションソフトの [ファイル] メニューの [印刷] から表示したプリンタードライバーの設定画面では、[色補正] は表示されません。プリンタードライバーの設定画面は、次の手順で [スタート] メニューから表示してください。

- ① Windows® XP、Windows Server® 2003の場合は、[スタート] メニューから [プリンタとFAX] をクリックします。Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] - ([ハードウェアとサウンド] -) [プリンタ] をクリックします。Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、[スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- ② [Brother HL-XXXX series] のアイコンを右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] を選択します。プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
- ③ [Brother HL-XXXX seriesのプロパティ] ダイアログボックスの [全般] タブにある [基本 (印刷) 設定] をクリックします。[Brother HL-XXXX series印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。
- ④ [Brother HL-XXXX series印刷設定] ダイアログボックスの [拡張機能] タブにある [その他特殊機能] をクリックします。

リプリントを使用



【リプリントを使用】のチェックボックスをチェックしておくこと、最後に印刷したジョブを本製品が記憶します。コンピューターからあらためてデータを送らずに、文書を再び印刷することができます。

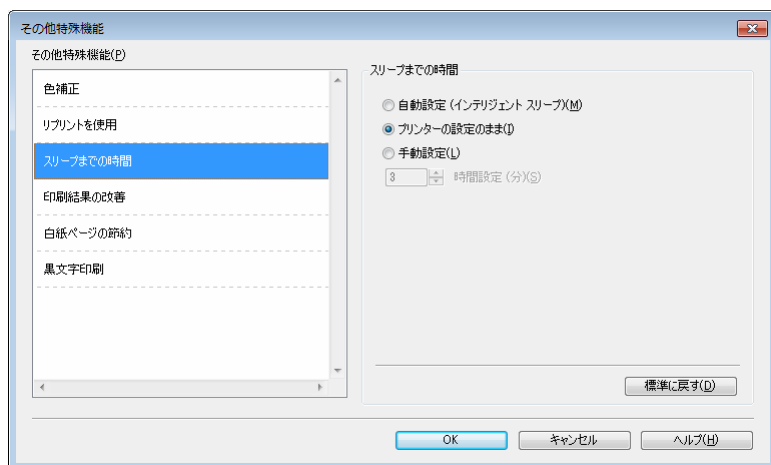
最後に印刷した文書を再度印刷したいときは、液晶ディスプレイが【インサツデキマス】表示のときに<Go>を4秒以上押し、表示された【リプリント】メニューから実行します。

詳しくは、⇒38ページ「再印刷（リプリント）について」を参照してください。

補足

- セキュリティ機能ロック2.0が【オン】に設定されている場合は、再印刷できません。セキュリティ機能ロック2.0の詳細は、⇒ユーザズガイド ネットワーク編「ウェブブラウザ設定で管理する」を参照してください。
- 本製品の電源をOFFにしたり、印刷の中止を行うと、最後に印刷したデータは削除され、再印刷はできません。
- 本製品に保存したデータを他の人に印刷されたくない場合は、【リプリントを使用】チェックボックスのチェックを外してください。
- 印刷するデータが大きい場合は、リプリントできない場合があります。

スリープまでの時間



スリープモードは、本製品の電源をOFFにしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイのバックライトが消灯して【スリープ】が表示されますが、コンピューターからのデータは受信することができます。本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

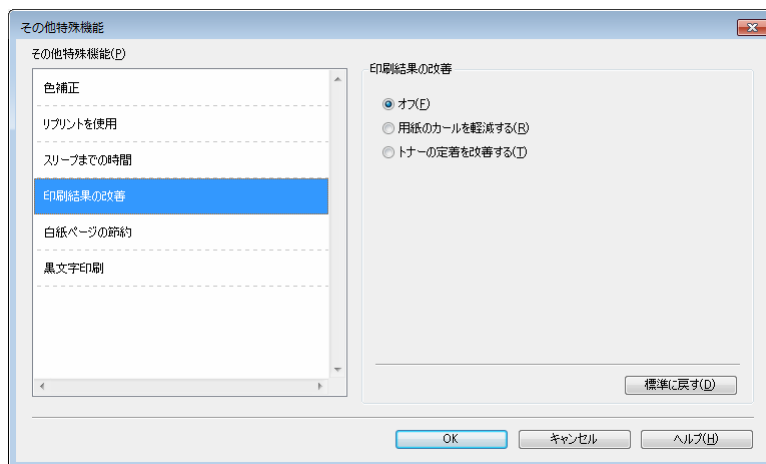
[自動設定（インテリジェントスリープ）]：本製品の使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。

[プリンターの設定のまま]：操作パネルで設定されている時間でスリープモードに入ります。
[手動設定]：スリープモードに移行するまでの時間を1分単位（最大50分）で設定します。
初期設定時間は3分です。

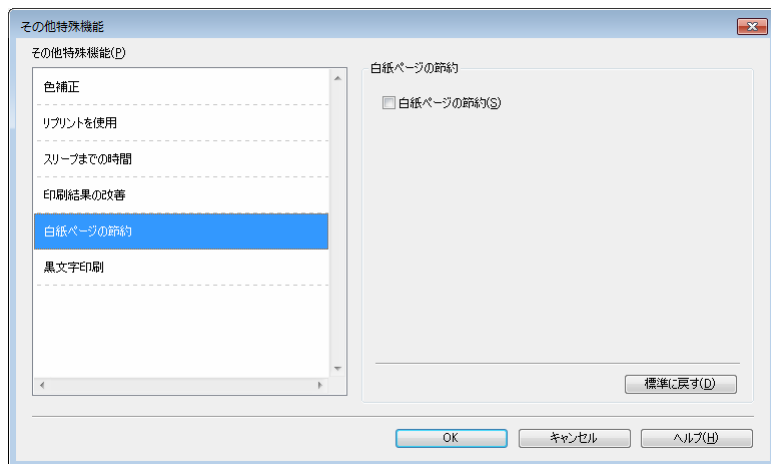
印刷結果の改善

印刷時の品質を改善することができます。

- [用紙のカールを軽減する]：印刷された用紙のカールが大きい場合、[用紙のカールを軽減する]を選択することでカールが軽減される場合があります。
改善されない場合は、⇒45 ページ「[基本設定] タブでの設定項目」の[用紙種類]をより薄いものに変更してください。
- [トナーの定着を改善する]：印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、[トナーの定着を改善する]を選択することで改善される場合があります。
改善されない場合は、⇒45 ページ「[基本設定] タブでの設定項目」の[用紙種類]をより厚いものに変更してください。



白紙ページの節約



〔白紙ページの節約〕のチェックボックスをチェックすると、自動的に白紙ページを印刷しないようにすることができます。

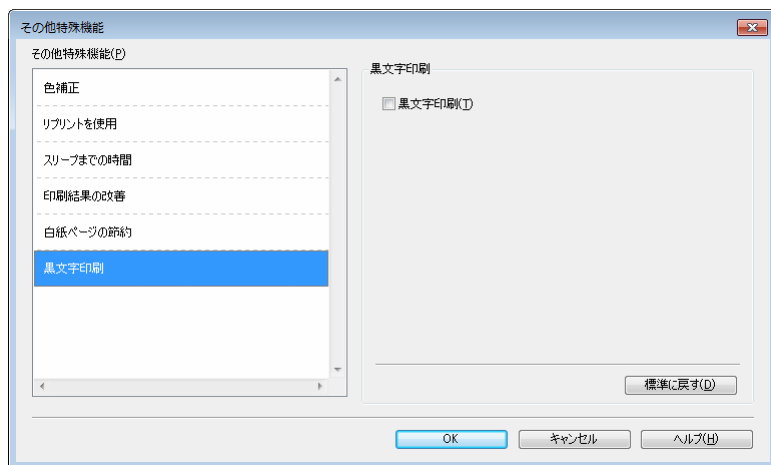
ただし、以下の場合は設定が無効になります。

- 透かし印刷
- 日付・時間・IDを印刷
- [レイアウト] で [nページ]、[縦 n x 横 n 倍] を選んだとき
- 両面/小冊子印刷※

※：両面印刷で綴じしろを指定した場合、または両面印刷（手動）を選択した場合のみ

黒文字印刷

すべての文字を黒色のみで印刷することができます。



補足

特殊な文字は、黒色のみで印刷できない場合があります。

【おまかせ印刷】タブでの設定項目

本製品のプリンタードライバーには、あらかじめ [通常印刷 (A4)]、[はがき印刷 (はがき)] など9種類の印刷設定が登録されています。登録されている設定を使うと、目的に応じた印刷が簡単に行えます。



- ① **項目**
目的に応じた印刷設定を選択すると、設定内容が読み込まれます。
- ② **おまかせ印刷設定を登録**
新しいおまかせ印刷の設定を登録できます。(最大20項目までのおまかせ印刷を設定できます。)
- ③ **おまかせ印刷設定を削除**
登録したおまかせ印刷の設定を削除します。
- ④ **【おまかせ印刷】タブを常に最初に表示する**
[おまかせ印刷タブを常に最初に表示する] のチェックボックスにチェックすると、[おまかせ印刷] タブを常に最初に表示させることができます。

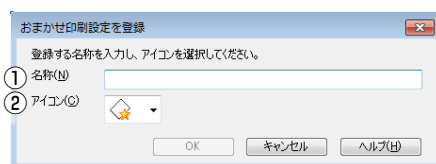
【おまかせ印刷】を新規登録する

1 プリンタードライバーで、登録したい印刷設定に変更する

⇒45ページ「[[基本設定] タブでの設定項目」、
⇒58ページ「[[拡張機能] タブでの設定項目」を参照してください。

2 【おまかせ印刷設定を登録】をクリックする

3 登録したい名称を入力(①)し、リストからアイコン(②)を選択する



4 【OK】をクリックする

登録された印刷設定がプリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に表示されます。

設定項目を削除する

登録した、おまかせ印刷設定を削除することができます。

1 【おまかせ印刷設定を削除】をクリックする

2 項目内から削除したい設定項目を選択し、【削除】をクリックする

3 【はい】をクリックする

選択した設定項目が削除されます。

[デバイスの設定] タブでの設定項目

[デバイスの設定] タブでは、給紙先に入れられた用紙サイズの情報を設定します。これらの設定情報は、プリンタードライバーの機能に反映されます。

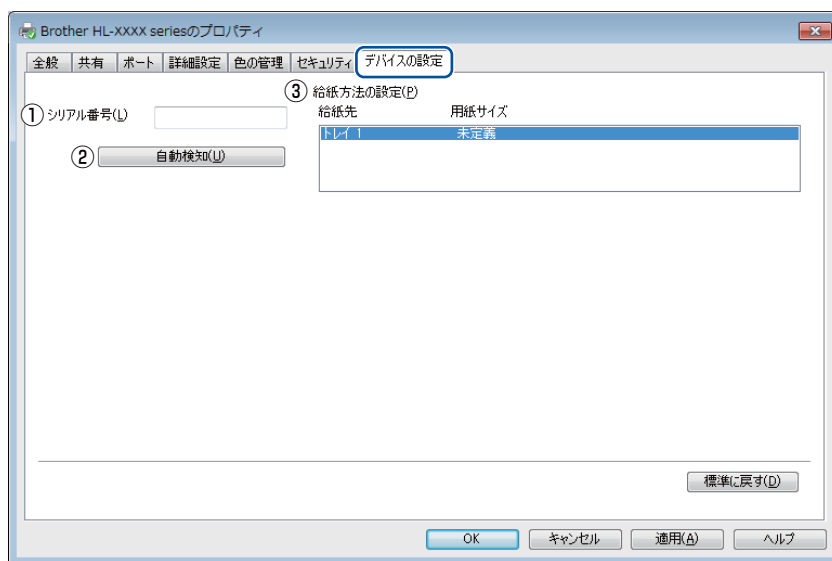
[デバイスの設定] タブを表示する

1 プリンタードライバーの一覧を表示する

- Windows® XP、Windows Server® 2003の場合
[スタート] メニューから [プリンタとFAX] をクリックします。
- Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合
🌐[スタート] メニューから [コントロール パネル] - ([ハードウェアとサウンド] -) [プリンタ] をクリックします。
- Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合
🌐[スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。
- Windows® 8の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server® 2012の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

2 本製品のアイコン [Brother HL-XXXX series] を右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] をクリックする

3 [デバイスの設定] タブをクリックする



① シリアル番号

[自動検知] をクリックすると、認識されたシリアル番号が表示されます。認識されなかった場合は、[-----] が表示されます。

② 自動検知

給紙先の用紙サイズ設定情報を取得します。

補足

- 自動検知機能は、本製品の条件によっては利用できない場合があります。
- 自動検知による設定情報の取得は、プリンタードライバーが選択している印刷先のポートに本製品が接続され、かつ双方向通信がはたらく状態であることが必要です。

③ 給紙方法の設定

給紙先に対して設定されている用紙サイズの情報を表示します。


トレイの用紙サイズは、操作パネルから設定できます。⇒ 184 ページ「ヨウシトレイ セッテイ」を参照してください。

操作パネルで設定が終わったら、②の自動検知機能を使用して、トレイの用紙サイズ設定を検知する必要があります。

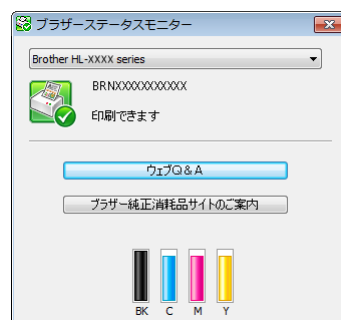
印刷状況やトナー残量を確認する (Windows®用ステータスマニター)

ご使用のコンピューターからステータスマニターで本製品の印刷状況やトナー残量、記録紙の有無などを確認できます。



ステータスマニターを起動する

- 1  メニューの【すべてのプログラム】 – 【Brother】 – 【HL-XXXX】 – 【ステータスマニター】の順に選択する

ステータスマニターウインドーが表示されます。



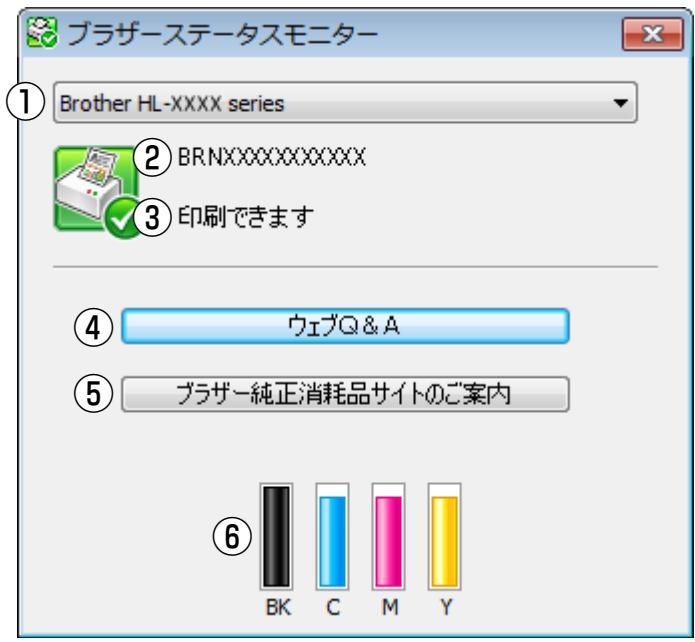
補足

Windows®7、Windows®8の場合、インストール中に【起動時にステータスマニターを有効にする】を選択すると、、または  がタスクバーに表示されます。

 をタスクバーに表示するには、 をクリックし、 をタスクバーにドラッグしてください。



ステータスマニターの画面について



① モデル名

本製品のモデル名が表示されます。

② 接続

接続しているポート名が表示されます。

③ ステータス

本製品の現在の状態が表示されます。

- **緑色のアイコン**

本製品は正常に動作しています。
- **黄色のアイコン**

本製品は警告状態です。
- **赤色のアイコン**

本製品に何らかのエラーが発生しています。エラーが発生しているときは、本製品の状態を確認してください。問題の解決方法は、⇒139ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！（エラーメッセージ一覧）」を参照してください。
- **灰色のアイコン**

本製品の電源が入っていないか、接続が遮断されています。オフライン状態です。

④ ウェブQ&A

クリックすると、ステータスマニターダイアログが表示されます。内容を確認して、[OK] をクリックしてください。

ウェブブラウザが起動し、さまざまなトラブルとその解決法に関する情報を提供しているホームページが表示されます。



⑤ ブラザー純正消耗品サイトのご案内

クリックすると、ウェブブラウザが起動し、ブラザー純正の消耗品に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

⑥ トナー残量

本製品のトナー残量が表示されます。

トナー残量が少なくなったり、トナーに問題がある場合は、次のようなアイコンが表示されます。


-  : トナーが少ない
-  : トナーがなくなった

補足

トナーの残量表示は、あくまで目安であり、印刷する内容や使用状況により異なります。

エラー発生時のポップアップ表示について

1 ステータスマニターを起動する

2 タスクバーの 、またはステータスマニターウィンドー上で右クリックし、メニューから[エラー時にポップアップ]をクリックしてチェックする



補足

- ポップアップ表示をさせない場合は、[エラー時にポップアップ] のチェックを外してください。
- ポップアップ表示の設定をしていなくても、ステータスマニターで本製品の状態を確認できます。

Macintosh用プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーは、本製品をプリンターとして使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタードライバーは、付属のCD-ROMに収録されています。最新のプリンタードライバーは、以下のサイトからダウンロードすることもできます。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://solutions.brother.co.jp/>）

ここでは、プリンタードライバーの機能について説明します。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

印刷する際にプリンタードライバーで各種の設定をすることができます。

本製品は、Mac OS X v10.6.8、10.7.x、10.8.xに対応しています。

補足

ここでは、OS X v10.7.xの画面をもとに説明しています。

Macintoshの画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。

1 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【ページ設定】を選択する

2 【対象プリンタ】のプルダウンメニューから【Brother HL-XXXX series】を選択する

【Brother HL-XXXX series CUPS】が表示されていることを確認します。

右の画面内で、次の項目が設定できます。

- 用紙サイズ
- 方向
- 拡大縮小




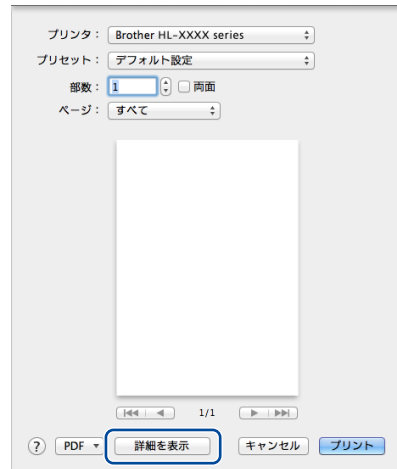
3 設定が終わったら、【OK】をクリックする

4 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【プリント】を選択する

本製品のモデル名のプリンターが選択されていることを確認します。

5 OS X v10.7.x、10.8.xの場合は、[詳細を表示] をクリックする

Mac OS X v10.6.8の場合は、[プリンタ] プルダウンメニューの横の  をクリックしてください。



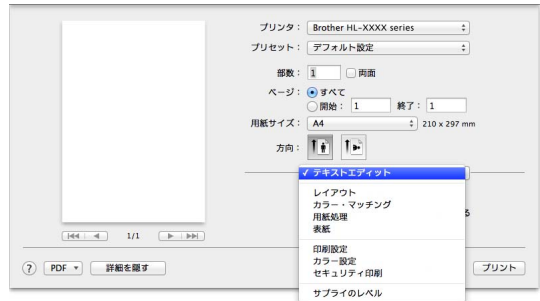
<OS X v10.7.x、10.8.xの場合>



<Mac OS X v10.6.8の場合>

6 プルダウンメニューから各項目を選択する

設定内容の詳細は ⇒81ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。



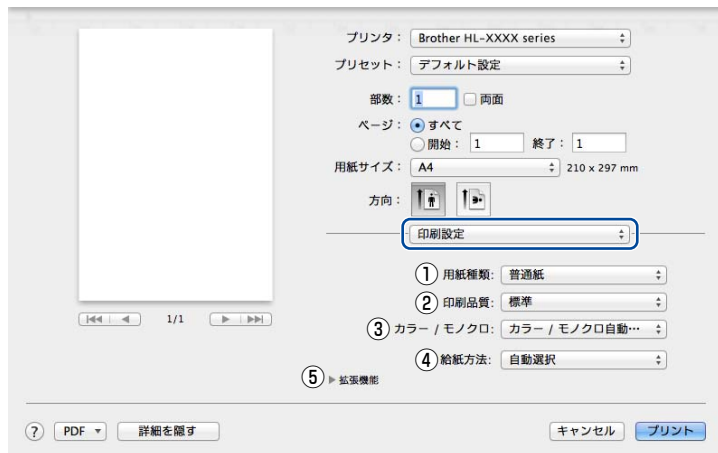
7 設定が終わったら、[プリント] をクリックしてプリントする

Macintosh用プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。

プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

【印刷設定】画面での設定項目



① 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

[普通紙 (厚め)] : 厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合

[普通紙] : 普通紙やコピー用紙に印刷する場合

[厚紙] : 厚めの用紙に印刷する場合

[超厚紙] : [厚紙]、[ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合

[封筒] : 封筒に印刷する場合

[封筒 (厚め)] : [封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合

[封筒 (薄め)] : [封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合

[再生紙] : 再生紙に印刷する場合

[ラベル紙] : ラベル紙に印刷する場合

[光沢紙] : 光沢紙に印刷する場合 (給紙方法は、手差し (手差しスロット) を選択して、紙づまり防止のために一枚ずつ入れてください)

[ハガキ] : ハガキに印刷する場合

② 印刷品質

印刷品質を次の2種類から選択します。

- [標準]： 通常の印刷におすすめします。比較的速い時間で、品質の良い印刷ができます。
- [きれい]： より品質の良い印刷をしたい場合、このモードを選択します。このモードは、各ピクセルの階調性が向上するため、写真等の印刷に適しています。ただし、印刷データが大きくなるため、印刷処理やデータ転送に時間がかかり、「標準」よりも印刷にかかる時間が長くなります。

補足

選択する[印刷品質]によって印刷時間が異なります。より品質の良い印刷をするためには、時間がかかりますが、印刷品質を下げると、印刷時間が早くなります。

③ カラー / モノクロ

プリンタードライバーでのカラー / モノクロ設定は、以下のように変更できます。

- [カラー / モノクロ自動切換]： 文書内にカラー情報がある場合はカラー印刷され、ない場合はモノクロ印刷されます。
- 初期設定は[カラー / モノクロ自動切換]です。

補足

グレーの文字やオフホワイトの背景をカラーとして認識することがあります。カラートナーを節約したい場合は、モノクロモードを設定してください。

- [カラー]： カラー印刷されます。文書がモノクロであってもカラートナーが使用されます。
- [モノクロ]： モノクロ印刷されます。文書がカラーであってもブラックトナーのみを使用します。

補足

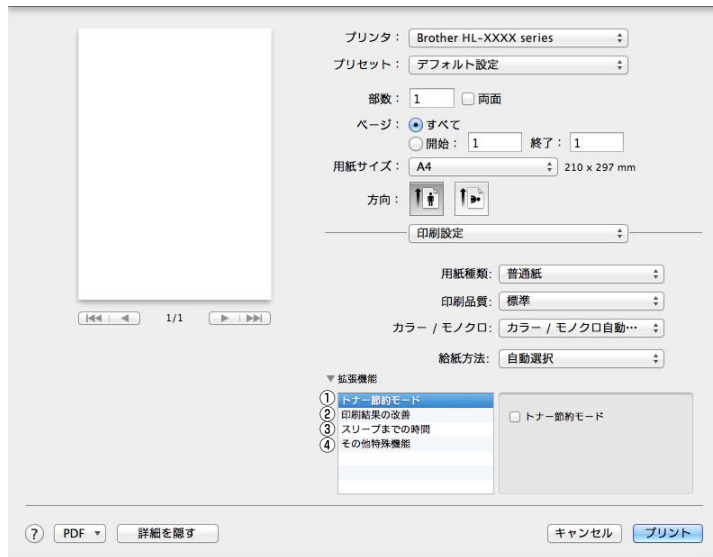
カラー印刷中に、シアン、マゼンタ、イエローのいずれかがトナー交換時期になった場合、印刷することができません。ブラックトナーが使用可能な場合、印刷中のジョブを取り消し、モノクロモードに設定することで印刷することができます。

④ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。

- [自動選択]： 本製品が自動的にトレイを選択します。
- [トレイ1]： 記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。
⇒25ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。
- [手差し]： 手差しスロットから手差しで普通紙、封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。
⇒28ページ「手差しスロットから印刷する」を参照してください。

⑤ 拡張機能



① トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は、[トナー節約モード] をおすすめしません。

② 印刷結果の改善

印刷時の品質を改善することができます。

- 用紙のカールを軽減する
印刷された用紙のカールが大きい場合、[用紙のカールを軽減する] を選択することでカールが軽減される場合があります。
改善されない場合は、⇒81ページ「① 用紙種類」の用紙種類をより薄いものに変更してください。
- トナーの定着を改善する
印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、[トナーの定着を改善する] を選択することで改善される場合があります。
改善されない場合は、⇒81ページ「① 用紙種類」の用紙種類をより厚いものに変更してください。

③ スリープまでの時間

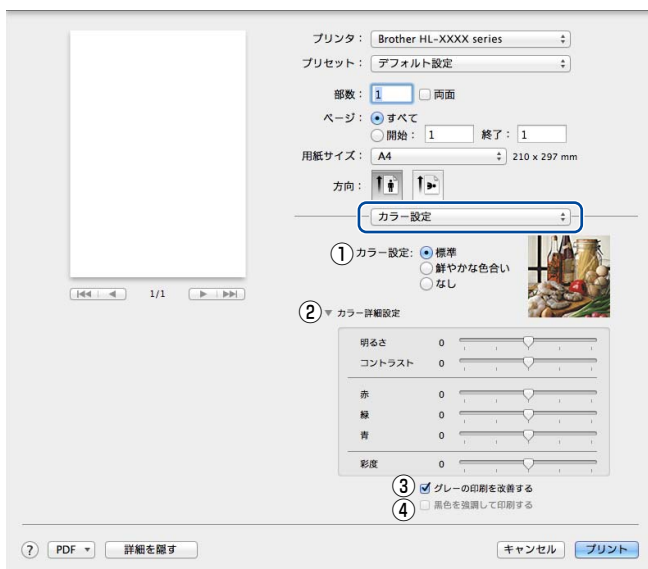
スリープモードは、本製品の電源をOFF にしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイのバックライトが消灯して【スリープ】が表示されますが、コンピューターからのデータは受信することができます。本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

- [プリンターの設定のまま]
本製品で設定されている時間でスリープモードに入ります。
- [手動設定]
スリープモードに移行するまでの時間を1分単位（最大50分）で設定します。
初期設定時間は3分です。

④ その他特殊機能

- 白紙ページの節約
[白紙ページの節約] のチェックボックスをチェックすると、自動的に白紙ページを印刷しないようにすることができます。

[カラー設定] 画面での設定項目



① カラー設定

カラー印刷の色合いを変化させることができます。

- [標準]：標準的な色合いで印刷します。
 [鮮やかな色合い]：鮮やかな色合いで印刷します。
 [なし]：色合いの変更なしで、文書を印刷します。

② カラー詳細設定

「①カラー設定」で [標準] または [鮮やかな色合い] を選択した場合、さらに明るさやコントラスト、色合いなどを調節できます。

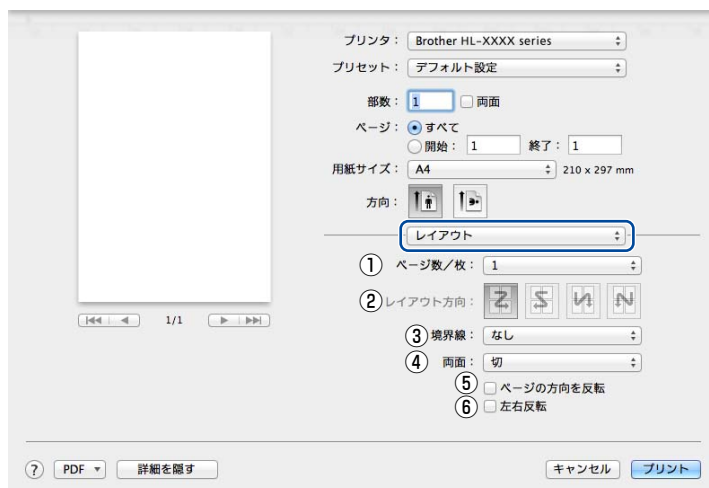
③ グレーの印刷を改善する

グレーの部分の印刷に他の色要素が加わり、満足な印刷結果が得られない場合に、チェックボックスをチェックします。

④ 黒色を強調して印刷する

黒部分に十分な濃度の印刷結果が得られない場合に、チェックボックスをチェックします。黒部分を全トナーを用いて印刷します。

【レイアウト】画面での設定項目



① ページ数／枚

イメージのサイズを縮小して複数のページを1枚の用紙に印刷することができます。1枚の用紙に印刷するページ数を [1]、[2]、[4]、[6]、[9]、[16] から選択します。

② レイアウト方向

複数ページのレイアウト方向を選択します。

③ 境界線

複数ページを1枚の用紙に印刷する場合、各ページに仕切り線を挿入することができます。仕切り線のタイプを [なし]、[極細線]、[細線]、[極細2本線]、[細2本線] から選択します。

④ 両面

- 自動両面印刷の場合 (HL-3170CDW)
[レイアウト] を選択し、[両面] で [長辺とし] または [短辺とし] を選択します。
- 手動両面印刷の場合
[用紙処理] を選択し、[プリントするページ] で [偶数ページのみ] を選択して印刷し、次に用紙をトレイに裏返しにセットして [奇数ページのみ] を選択して印刷します。

⑤ ページの方向を反転

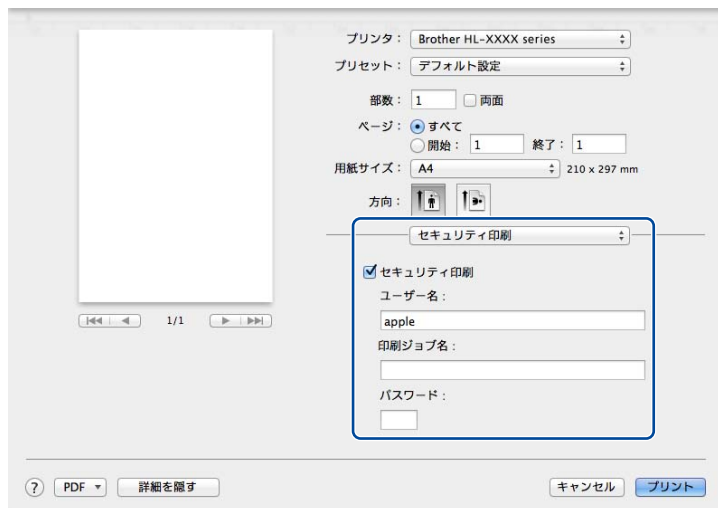
上下を反転して印刷することができます。

⑥ 左右反転

左右を反転して印刷することができます。

[セキュリティ印刷] 画面での設定項目

本製品に文書を送信するとき、文章にパスワード（セキュリティ）をかけ、パスワードを知る人だけがその文書を印刷することができます。文書は本製品側で保護されているため、本製品の操作パネルからパスワードを入力して印刷します。



●セキュリティ文書を作成する場合

- 1 [セキュリティ印刷] チェックボックスにチェックを入れます。
- 2 [パスワード] (4桁のパスワード)、[ユーザー名]、[印刷ジョブ名]を入力し、[プリント]をクリックします。

●セキュリティ文書を印刷する場合

セキュリティ文書を印刷する場合は、本製品の操作パネルでの操作が必要です。詳しくは、⇒33ページ「セキュリティ文書の印刷方法」を参照してください。

●セキュリティ文書を削除する場合

セキュリティ文書を削除する場合は、本製品の操作パネルでの操作が必要です。詳しくは、⇒34ページ「セキュリティ文書を削除する方法」を参照してください。

補足

セキュリティ印刷についての詳細は、⇒33ページ「セキュリティ印刷について」を参照してください。

印刷状況やトナー残量を確認する (Macintosh用ステータスマニター)

ご使用のMacintoshからステータスマニターで本製品の印刷状況やトナー残量、記録紙の有無などを確認できます。



ステータスマニターを起動する

プリントキュー画面からのステータスマニターの起動方法

1 画面左上のアップルメニューをクリックする

2 Mac OS X v10.6.8の場合

[システム環境設定] - [プリントとファクス] の順にクリックする

OS X v10.7.x、10.8.xの場合

[システム環境設定] - [プリントとスキャン] の順にクリックする

3 プリンターリストから使用しているプリンターを選択し [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンターユーティリティを開く] の順にクリックする



ステータスマニターの画面について



① 本製品のアイコン

本製品のアイコンをクリックすると、ウェブブラウザが起動し、本製品を設定することができます。(ネットワーク接続のみ)
詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「ウェブブラウザ設定で管理する」を参照してください。

② モデル名

本製品のモデル名が表示されます。

③ 接続

接続しているポート名が表示されます。

④ ステータス

本製品の現在の状態が表示されます。

⑤ ステータスボタン

クリックすると、本製品の現在の状態が画面に表示されます。

⑥ ウェブQ&A

クリックすると、ステータスマニターダイアログが表示されます。内容を確認して、[OK] をクリックしてください。

ウェブブラウザが起動し、さまざまなトラブルとその解決法に関する情報を提供しているホームページが表示されます。



⑦ ブラザー純正消耗品サイトのご案内

クリックすると、ウェブブラウザが起動し、ブラザー純正の消耗品に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

⑧ トナー残量

本製品のトナー残量が表示されます。

トナー残量が少なくなったり、トナーに問題がある場合は、次のようなアイコンが表示されます。

-  : トナーが少ない
-  : トナーがなくなった

補足

トナーの残量表示は、あくまで目安であり、印刷する内容や使用状況により異なります。

更新間隔の変更

本製品の状態表示の自動更新間隔を変更することができます。

1 メニューバーの【ブラザーステータスマニター】から【環境設定】を選択する


【環境設定】ダイアログボックスが表示されます。

2 【入】にチェックが入っていることを確認して、【リフレッシュ間隔】に数値を入力する



3 【OK】をクリックする

ウィンドーの格納と表示


- ステータスマonitor起動後、ステータスマonitorウィンドーを格納（非表示に）するには、メニューバーの [ブラウザステータスマonitor] から [ステータスマonitorを隠す] を選択します。
- ステータスマonitor格納後、再度ステータスマonitorウィンドーを表示するには、ドックの  をクリックします。

ブラウザステータスマonitor		コント
ステータスマonitorについて		
環境設定...		⌘,
サービス ▶		
ステータスマonitorを隠す		⌘H
ほかを隠す		⇧⌘H
すべてを表示		
ステータスマonitorを終了		⌘Q

ステータスマonitorの終了

ステータスマonitorを終了するには、メニューバーの [ブラウザステータスマonitor] から [ステータスマonitorを終了] を選択します。

ウェブブラウザ設定を使用して本製品にアクセスする

- 標準のウェブブラウザ設定でHTTP（ハイパーテキスト転送プロトコル）を使用して、本製品を管理することができます。（詳しくは ⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「ウェブブラウザ設定で管理する」を参照してください。）
- ステータスマonitorウィンドーの  をクリックするとウェブブラウザ設定を使用して本製品にアクセスすることもできます。（詳しくは ⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「ウェブブラウザ設定で管理する」を参照してください。）


プリンタードライバーの削除

次の手順に従って、インストールしたプリンタードライバーの削除ができます。

Windows®用プリンタードライバーの場合

補足

- 次の手順は、Windows®のプリンターの追加機能から追加したプリンタードライバーには適用できません。
- アンインストールが完了後、アンインストール中に使用されたファイルを削除するため、コンピューターを再起動することをおすすめします。

- 1  メニューから [すべてのプログラム] - [Brother] - [HL-XXXX] - [アンインストール] の順にクリックする
XXXXは、削除したいプリンターのモデル名です。

- 2 画面の指示に従う

Macintosh用プリンタードライバーの場合

注意

コンピューターに複数のブラザー製品がインストールされている場合は、一旦すべてのブラザー製品を削除し、再度必要な製品のドライバーをインストールする必要があります。（特定の製品のみ削除することはありません）

- 1 管理者 (Administrator) 権限でログインする
- 2 画面左上のアップルメニューをクリックする
- 3 **Mac OS X v10.6.8の場合**
[システム環境設定] - [プリントとファクス] の順に開き、削除したいプリンターを選択し、[-] をクリックする
OS X v10.7.x、10.8.xの場合
[システム環境設定] - [プリントとスキャン] の順に開き、削除したいプリンターを選択し、[-] をクリックする
- 4 [プリンタを削除] をクリックする

5 [Macintosh HD] - [アプリケーション] の [Brother] フォルダー、[Macintosh HD] - [ライブラリ] - [Printers] の [Brother] フォルダー、および [Macintosh HD] - [ライブラリ] - [Printers] - [PPDs] - [Contents] - [Resources] の [Brother HL-XXXX series] ファイルを削除する

XXXXは、削除したいプリンターのモデル名です。

定期メンテナンス

下記の部品を定期的に清掃することをおすすめします。

- ・記録紙トレイ
- ・ドラムユニット
- ・コロナワイヤー
- ・給紙ローラー
- ・LEDヘッド

警告



■ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。

また、火気のある場所に保管しないでください。

トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。

■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。

また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。

可燃性スプレーの例は次のとおりです。

- ・ほこり除去スプレー
- ・殺虫スプレー
- ・アルコールを含む除菌、消臭スプレー
- ・アルコールなどの有機溶剤や液体など

■トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。



本製品外部を清掃する


重要

■中性洗剤を使ってください。シンナーやベンジンを浸した布で拭かないでください。

■アンモニアの成分を含んでいる洗剤は使わないでください。

■操作パネルはアルコールを浸した布で拭かないでください。操作パネルにひびが入ったり、パネル上の印刷が消えたりすることがあります。

本製品は柔らかい布で軽く拭いてください。

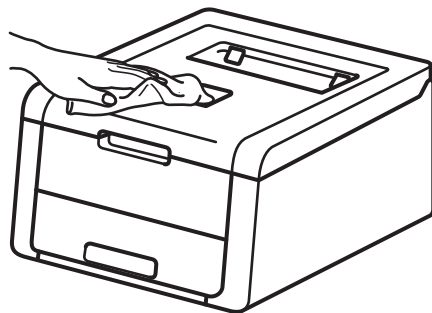
1 本製品の  を長押ししてOFFにする

2 コード、ケーブルを取り外す

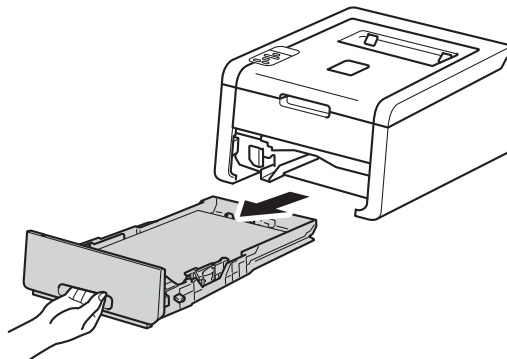
1 すべてのケーブルを取り外す

2 電源コードをコンセントから抜く

3 本製品の外側を拭く



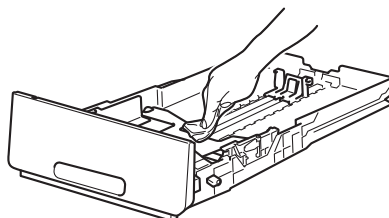
4 記録紙トレイを完全に引き出す



5 記録紙トレイから記録紙を取り出す

記録紙トレイ内につまった記録紙がある場合は取り除いてください。

6 記録紙トレイの内側と外側を拭く




7 記録紙をセットして、記録紙トレイを本製品に戻す

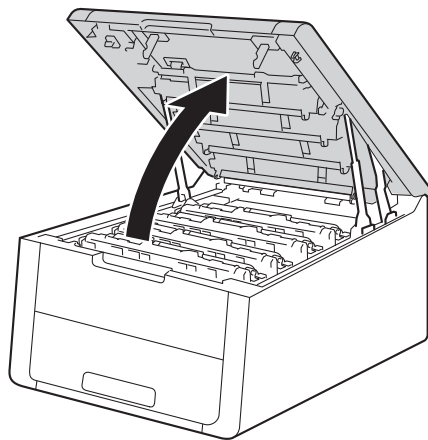
8 コードやケーブルを元の状態に戻す

- 1 接続していたケーブルを取り付ける
- 2 電源プラグをコンセントに差し込む

9 本製品の を長押ししてONにする

LEDヘッドの清掃

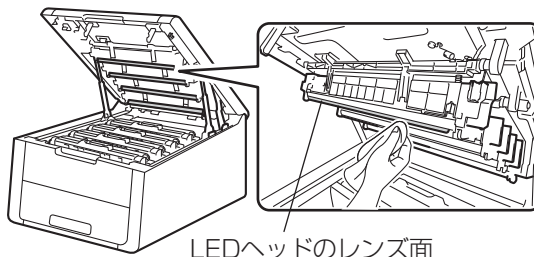
- 1 本製品の  を長押ししてOFFにする
- 2 トップカバーを開ける




- 3 柔らかい乾いた起毛のない布でLEDヘッドのレンズ面の汚れやちりをふき取る

注意

LEDヘッドのレンズ面に手を触れないように注意してください。

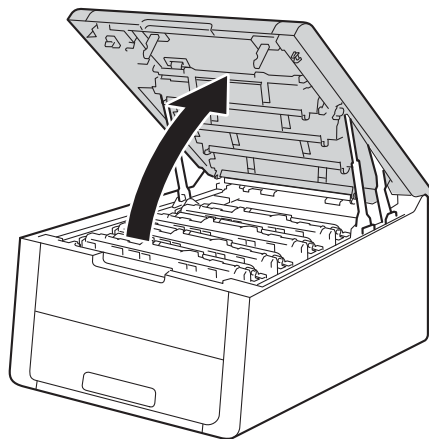


- 4 トップカバーを閉じる
- 5 本製品の  を長押ししてONにする

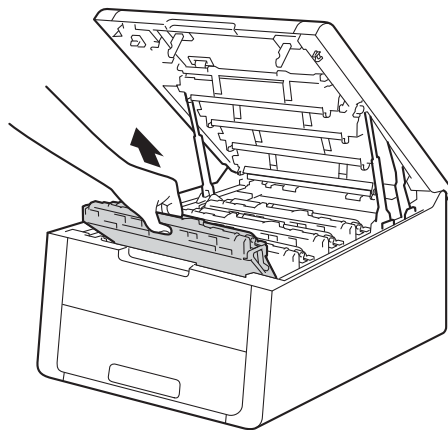
コロナワイヤーの清掃

コロナワイヤーが汚れていると、印刷された画像が黒っぽく汚れたり、垂直の線が入ることがあります。印刷したページに汚れが入る場合は、コロナワイヤーを清掃してください。

1 トップカバーを開ける



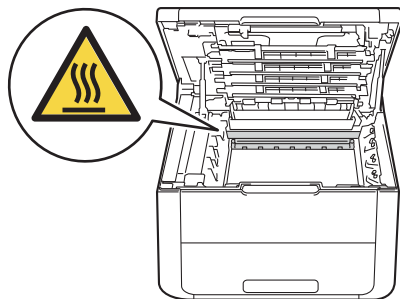
2 すべてのドラムユニットを取り出す



警告

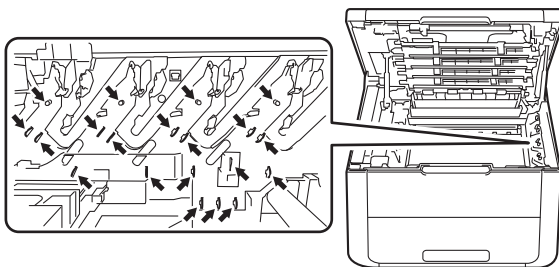


本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のトップカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。



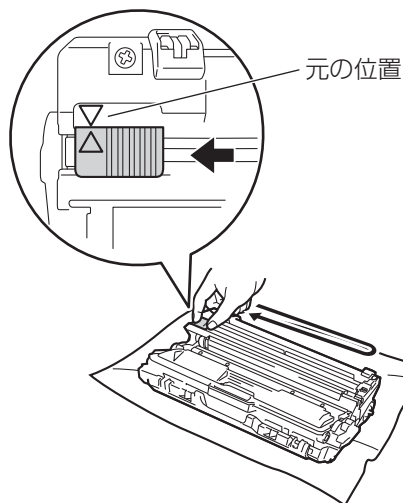
重要

- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- 本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



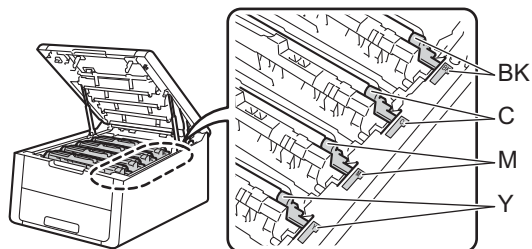
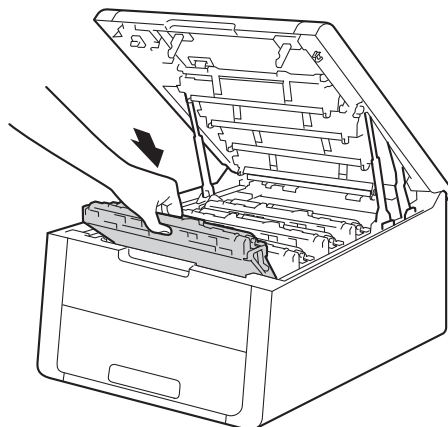
3 清掃する

- 1 緑色のつまみを2~3回往復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する
- 2 緑色のつまみを元の位置(▲)に戻す
元の位置に戻っていないと、印刷した記録紙に縦縞が入る場合があります。
- 3 残りのドラムユニットのコロナワイヤーも清掃する



4 元の状態に戻す

- 1 すべてのドラムユニットをカラーラベルの色に合わせて正しい位置に戻す



- 2 トップカバーを閉じる

ドラムユニットの清掃

印刷したページに約94mm間隔で規則的な汚れが見つかったときは、ドラムユニットの清掃が必要です。汚れの色と同じドラムユニットを清掃してください。

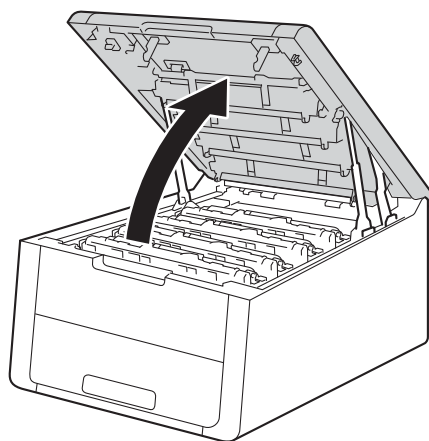
1 ドラムチェックシートを印刷する

- 1 本製品が待機状態であることを確認する
- 2 <▲>または<▼>を押す
- 3 【セイヒン ジョウホウ】が表示されていることを確認して、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【ドラム ヨゴレ インサツ】を選択し、<OK>を押す
ドラムチェックシートが印刷されます。

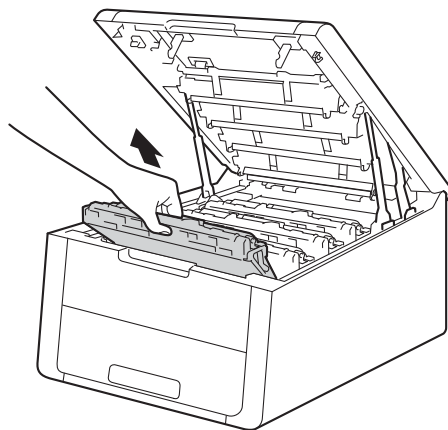
2 本製品の を長押ししてOFFにする

3 ドラムユニットを取り出す

- 1 トップカバーを開ける



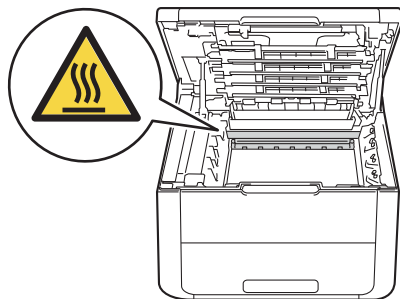
- 2 すべてのドラムユニットを取り出す



警告

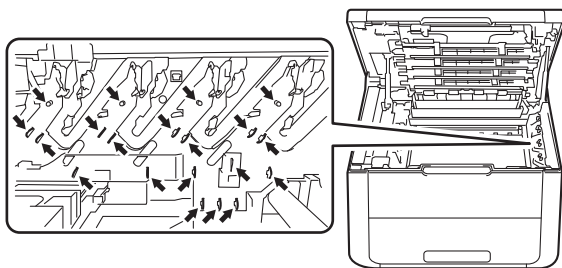


本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のトップカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。

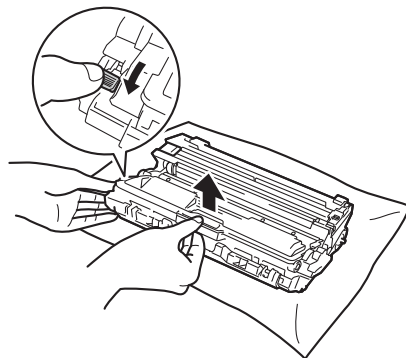


重要

- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- 本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気でも本製品が破損するおそれがあります。

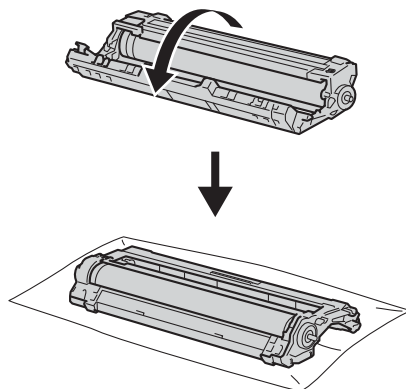


- 3 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す



4 清掃する

- 1 イラストのようにドラムユニットを裏返す



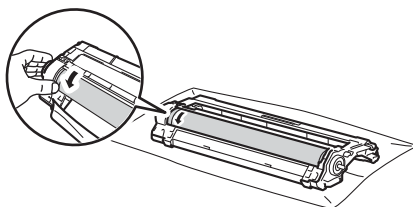
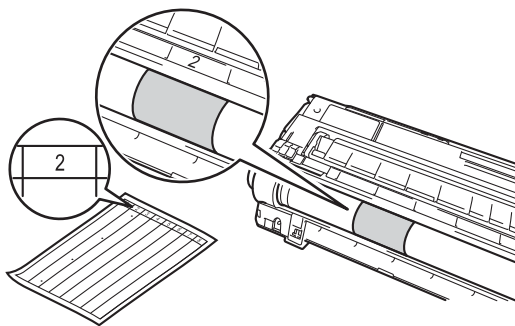
- 2 印刷したドラムチェックシートを確認する
ドラムユニットと該当する番号を確認します。

- 3 感光ドラムの汚れの場所を探す
ドラムチェックシートの番号と、ドラムユニットの該当番号を照らし合わせて、感光ドラムの汚れの場所を探します。

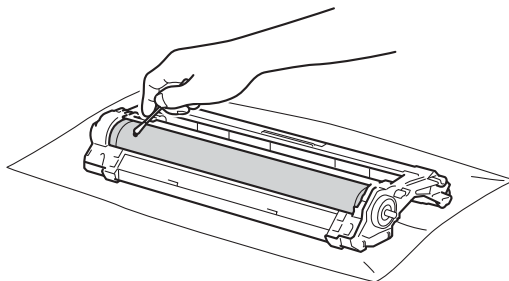
補足

例) イラストのように、ドラムチェックシートの「2」の欄に点がある場合は、ドラムユニットの該当番号「2」の範囲内の感光ドラム上に汚れがあります。

- 4 感光ドラムの汚れの場所を特定する
ドラムユニットの端を手前にゆっくり回しながら、感光ドラムの汚れの場所を手前にします。



5 感光ドラムの表面に付いた汚れや付着物を綿棒で拭き取る



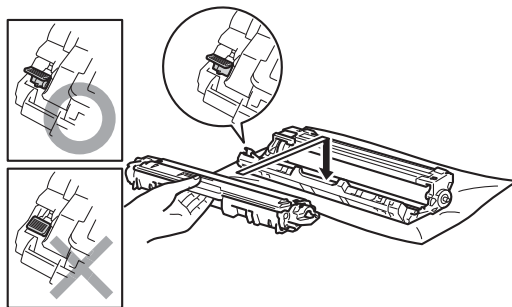
! 重要

- 感光ドラムの表面は指で触れないでください。
- 感光ドラムの表面をとがったもので拭かないでください。
- 電動器具は使用しないでください。

5 ドラムユニットを裏返す

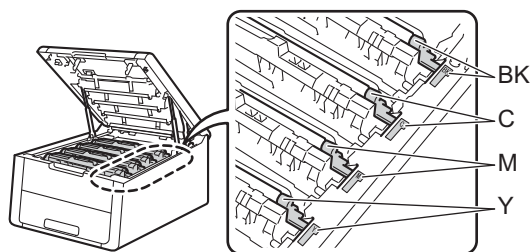
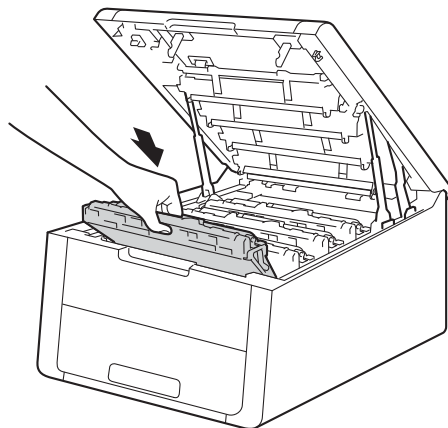
6 トナーカートリッジがロックされるように
ドラムユニットに取り付ける

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが自動的に上がります。



7 元の状態に戻す

- 1 すべてのドラムユニットをカラーラベルの色に合わせて正しい位置に戻す




- 2 トップカバーを閉じる

8 本製品の を長押ししてONにする

給紙ローラーの清掃

給紙ローラーが汚れていると、記録紙をうまく給紙しないことがあります。その場合は、次の手順で給紙ローラーを清掃してください。

1 本製品の  を長押ししてOFFにする

2 コード、ケーブルを取り外す

- 1 すべてのケーブルを取り外す
- 2 電源コードをコンセントから抜く

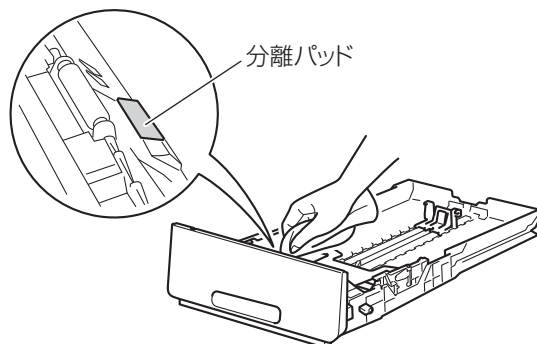
3 記録紙トレイを完全に引き出す

4 記録紙トレイから記録紙を取り出す

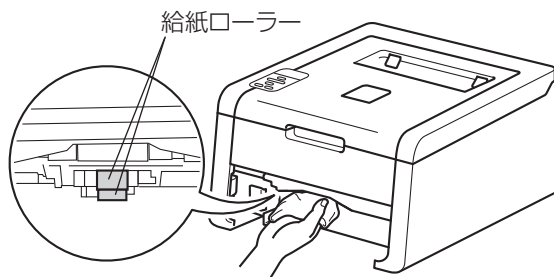
記録紙トレイ内につまった記録紙がある場合は取り除いてください。

5 清掃する

- 1 水または、ぬるま湯を浸した柔らかい布を固く絞り、記録紙トレイ内の分離パッドを拭く




- 2 本製品内部にある給紙ローラー (2つ) を拭く



6 記録紙をセットして、記録紙トレイを本製品に戻す

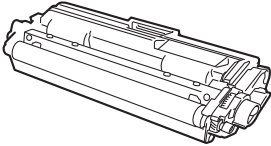
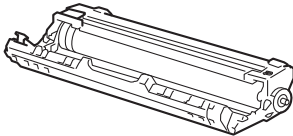
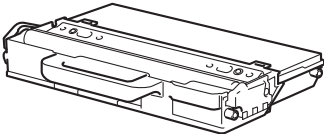
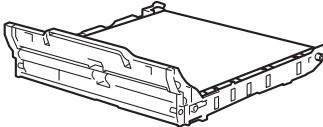
7 コードやケーブルを元の状態に戻す

- 1 接続していたケーブルを取り付ける
- 2 電源プラグをコンセントに差し込む

8 本製品の  を長押ししてONにする

消耗品の交換

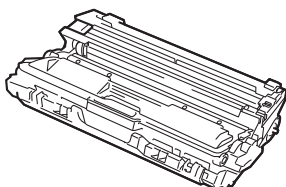
消耗品

<p>トナーカートリッジ</p> <p>⇒111ページを参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ブラック： TN-291BK • シアン： TN-291C/TN-296C • マゼンタ： TN-291M/TN-296M • イエロー： TN-291Y/TN-296Y 	<p>ドラムユニット</p> <p>⇒118ページを参照してください。</p> <p>4色セット： DR-291CL</p> <p>ブラック用ドラム： DR-291CL-BK</p> <p>カラー用ドラム： DR-291CL-CMY</p>
	
<p>廃トナーボックス</p> <p>⇒130ページを参照してください。</p> <p>WT-220CL</p>	<p>ベルトユニット</p> <p>⇒125ページを参照してください。</p> <p>BU-220CL</p>
	

トナーカートリッジとドラムユニットについて

注意

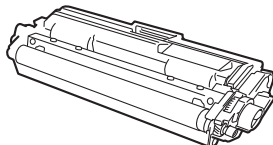
本製品では、画像を作成するドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けて使用する仕組みになっています。トナーの残量がなくなったり、ドラムユニットが寿命により使用できなくなったりしたときには、必ず分離して、使用できなくなった部品のみを廃却し交換してください。



ドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けた状態

トナーカートリッジ

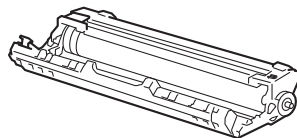
型番、印刷可能枚数については以下の表を参照してください。



シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの文字を書いたり表面に色づけするための粉末（トナー）が入っています。

ドラムユニット

型番：DR-291CL（4色セット）
DR-291CL-BK（ブラック用ドラム）
DR-291CL-CMY（カラー用ドラム）



トナーを記録紙に写すユニットです。

	シアン		マゼンタ		イエロー		ブラック	
	型番	印刷可能枚数	型番	印刷可能枚数	型番	印刷可能枚数	型番	印刷可能枚数
付属トナーカートリッジ	—	約1,000枚	—	約1,000枚	—	約1,000枚	—	約1,000枚
標準トナーカートリッジ	TN-291C	約1,400枚	TN-291M	約1,400枚	TN-291Y	約1,400枚	TN-291BK	約2,500枚
大容量トナーカートリッジ	TN-296C	約2,200枚	TN-296M	約2,200枚	TN-296Y	約2,200枚	—	—

印刷可能枚数はJIS X 6932（ISO/IEC 19798）規格に基づく公表値を満たしています。

（JIS X 6932（ISO/IEC 19798）とはカラー電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。）

交換のしかたについては、⇒111ページ「トナーカートリッジの交換」、または⇒118ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、弊社直販サイトのダイレクトクラブでもご購入できます。インターネット、電話またはご注文シートのFAXにてご注文いただくことができます。

●インターネットからのご注文

ブラザーダイレクトクラブ

<http://direct.brother.co.jp>

ブラザーダイレクトクラブ

検索

●お電話でのご注文

フリーダイヤル：☎0120-118-825

(土・日・祝日、長期休暇を除く9時～12時、13時～17時)

●FAXでのご注文

ご注文シートをダイレクトクラブまでFAXしてください。

FAX番号：052-825-0311

トナーカートリッジとドラムユニット交換時の注意

⚠ 警告



■ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。

また、火気のある場所に保管しないでください。

トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。

■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。

また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。

可燃性スプレーの例は次のとおりです。

・ほこり除去スプレー ・殺虫スプレー ・アルコールを含む除菌、消臭スプレー

・アルコールなどの有機溶剤や液体など

■トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。



⚠ 注意

■トナーをまき散らして、目に入ったりしないように注意してください。

■誤ってトナーが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

! 重要

■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

■使用済みのトナーカートリッジにはトナーの粉が残っている場合がありますので、取り扱いには注意してください。

■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

■開封したドラムユニットが直射日光や過度の室内光を受けると、ユニットが損傷することがあります。

■トナーカートリッジは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。⇒ 107 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、本製品の保証が無効になります。

■ドラムユニットは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。⇒ 107 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のドラムユニットを使用した場合、本製品の保証が無効になります。

注意

- トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。
 - 使用済みのトナーカートリッジを廃棄するときは、アルミニウムバッグ*に入れ、しっかりと封をして、粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒21ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。
 - ドラムユニットは本製品に取り付ける直前に開封してください。
 - 使用済みのドラムユニットを廃棄するときは、プラスチックバッグ*に入れ、しっかりと封をして、粉末がドラムユニットからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒21ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。
- ※：新品のトナーカートリッジ、またはドラムユニットが入っていた袋をご利用ください。

トナーカートリッジの交換

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは ⇒21ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

補足

- 本製品は、次の2つの方法でトナーカートリッジの交換時期を検出します。①印刷に使用される各色のドット数のカウントによる検出。②現像ローラーの回転数のカウントによる検出。このいずれかが上限値になると印刷を停止し、画質劣化や製品損傷を防ぎます。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正ドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- トナーカートリッジを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをおすすめします。詳しくは ⇒94ページ「定期メンテナンス」を参照してください。

まもなくトナーカートリッジ交換のメッセージ

本製品はトナーカートリッジの寿命を検知し、交換時期が近づくと液晶ディスプレイに表示して、お知らせします。トナーカートリッジが交換時期に近づくと、液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。

マモナク トナーコウカン: X

補足

- 液晶ディスプレイに【マモナク トナーコウカン: X】のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジの交換時期が近づいています。液晶ディスプレイに表示された色の新しいトナーカートリッジを購入し、【トナーコウカン】が表示される前に準備しておいてください。メッセージの「X」はトナーの色を示しています。BK:ブラック、C:シアン、M:マゼンタ、Y:イエロー
- 印刷結果がかすれる場合は、トナーカートリッジ内のトナーを均等にするために、両手でドラムユニット（トナーカートリッジを装着したまま）を持ち、数回左右にゆっくりと振ってください。

トナーカートリッジ交換のメッセージ

さらに使い続けると液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。

トナーコウカン

交換する必要があるトナーカートリッジの色がスクロール表示されます。一度この表示になるとトナーカートリッジを交換しないと印刷ができなくなります。新しいトナーカートリッジに交換してください。

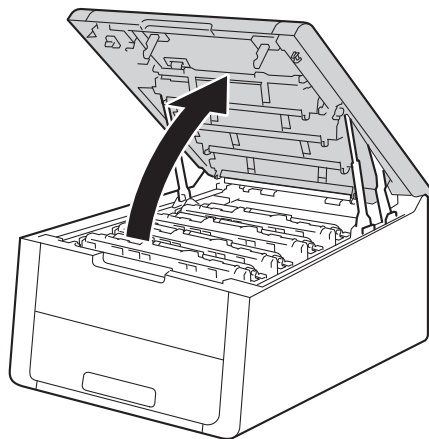
補足

お近くでトナーカートリッジが手に入らないときは、⇒108ページ「トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法」を参照してください。

トナーカートリッジを交換する

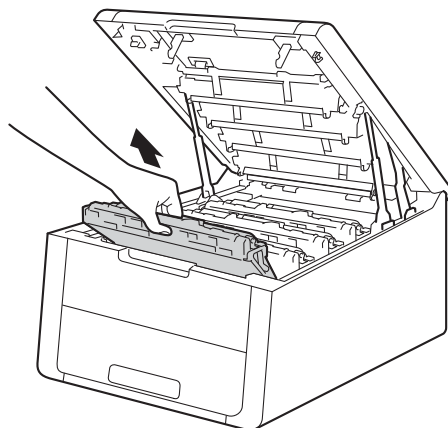
1 電源がONになっていることを確認する

2 トップカバーを開ける



3 トナーカートリッジを取り出す

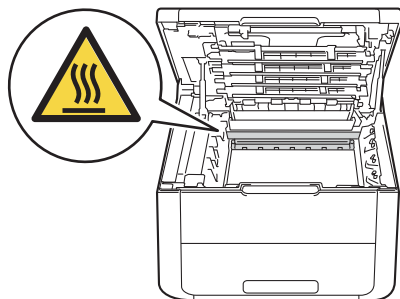
- 1 液晶ディスプレイに表示されたトナー交換メッセージの色のドラムユニットを取り出す



警告

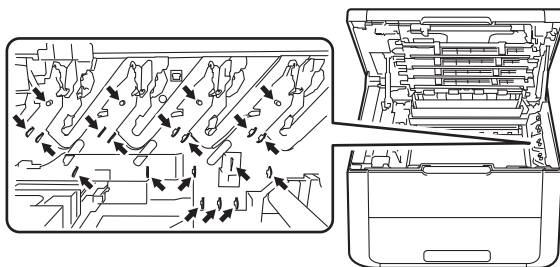


本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のトップカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。

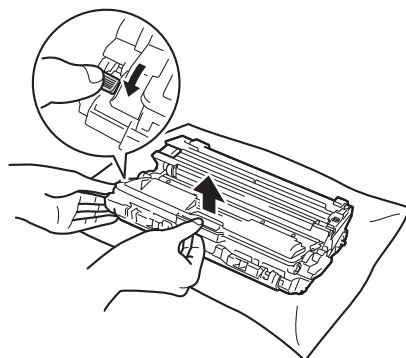


重要

- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- 本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気でお製品が破損するおそれがあります。



2 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す



警告



■ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。

また、火気のある場所に保管しないでください。
トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。

■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。

また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因となります。
可燃性スプレーの例は次のとおりです。

・ほこり除去スプレー ・殺虫スプレー ・アルコールを含む除菌、消臭スプレー
・アルコールなどの有機溶剤や液体など

■トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

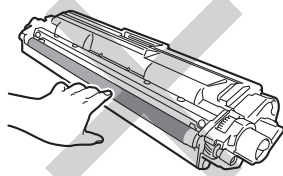


重要

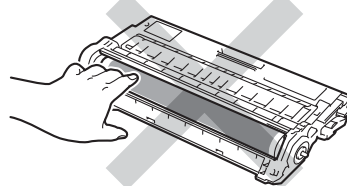
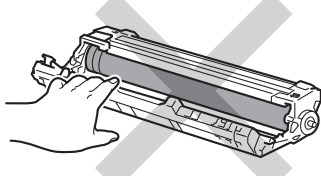
■ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

■印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。

<トナーカートリッジ>



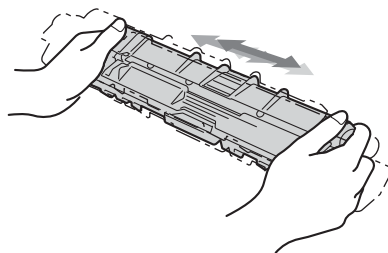
<ドラムユニット>



■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

4 交換する

- 1 新しいトナーカートリッジを開封し、トナーが均等になるように左右に5~6回ゆっくりと振る



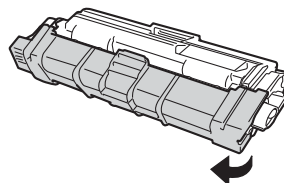
! 重要

- トナーカートリッジは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。⇒ 107 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。
- 純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、本製品の保証が無効になります。
- 純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、故障の原因となり、本製品の保証が無効になります。

注意

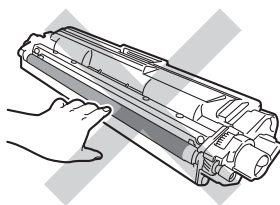
トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。

- 2 保護カバーを取り除く



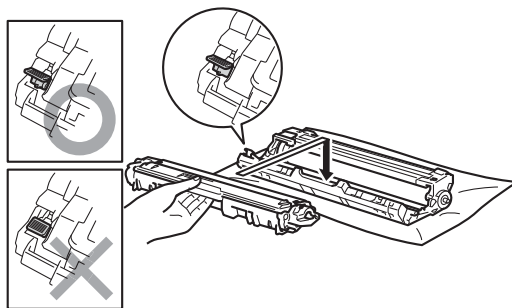
! 重要

新しいトナーカートリッジの保護カバーを取り外した後、トナーカートリッジをドラムユニットに取り付けてください。印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレー部分には触れないようにしてください。

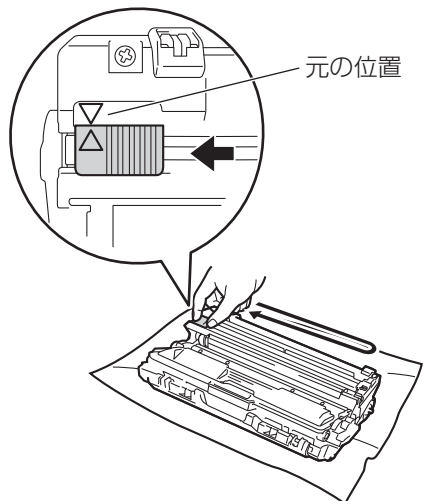


3 トナーカートリッジがロックされるようにドラムユニットに取り付ける

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが自動的に上がります。



4 緑色のつまみを2~3回往復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する



5 緑色のつまみを元の位置 (▲) に戻す

元の位置に戻っていないと、印刷した記録紙に縦縞が入る場合があります。

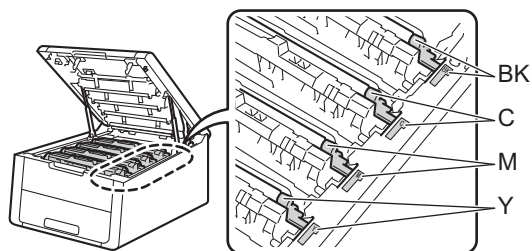
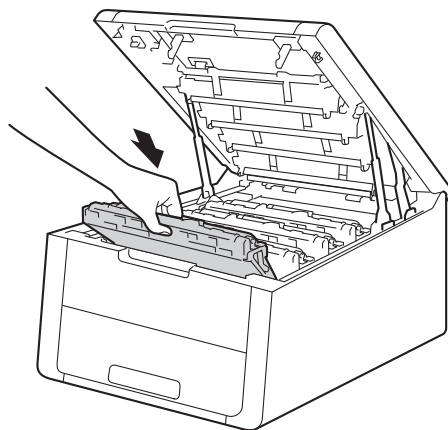
6 残りのドラムユニットも本製品から取り出し、コロナワイヤーを清掃する

補足

残りのドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃するときは、ドラムユニットからトナーカートリッジを外す必要はありません。

5 元の状態に戻す

- 1 すべてのドラムユニットをカラーラベルの色に合わせて正しい位置に戻す



- 2 トップカバーを閉じる

注意

液晶ディスプレイに【インサツデキマス】が表示されるまで、そのままお待ちください。途中で本製品の電源をOFFにしたり、トップカバーを開けると、新しいトナーを検知できない場合があります。

ドラムユニットの交換

本製品は、ドラムの回転数によってドラムユニットの交換時期が決定され、あらかじめ設定されている回転数に達すると、液晶ディスプレイにドラムユニットの交換をお知らせするメッセージが表示されます。

印刷を続けることもできますが、印刷品質が低下します。

4つのドラムユニットは同様に回転するため、1つのドラムユニットが交換時期になると、(明確な理由があって、ブラック (DR-291CL-BK)、またはカラー (DR-291CL-CMY) のみを交換していない限り) 他の色も順次交換時期になります。4色のドラムユニットがセットになったDR-291CLをご購入いただくと便利です。ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは ⇒21ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

補足

- ドラムユニットの交換時期に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニットの交換周期は約15,000枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正ドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- ドラムユニットを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをおすすめします。詳しくは ⇒94ページ「定期メンテナンス」を参照してください。

ドラムユニットエラーのメッセージ

【ドラム オテイレ】のメッセージが表示されたときは、コロナワイヤーが汚れています。コロナワイヤーの清掃をしてください。⇒97ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。

ドラム オテイレ

まもなくドラムユニット交換のメッセージ

本製品はドラムユニットの寿命を検知し、交換時期が近づくと液晶ディスプレイに表示して、お知らせします。【マモナクドラムスベテコウカン】のメッセージが表示されたときは、4つのドラムユニットの交換時期が近づいています。新しいドラムユニットを購入し、【ドラム スベテ コウカン】が表示される前に準備しておいてください。

マモナクドラムスベテコウカン

【マモナク ドラムコウカン： X】のメッセージが表示されたときは、特定のドラムユニットのみ交換時期が近づいています。新しいドラムユニットを購入し、【ドラム コウカン： X】が表示される前に準備しておいてください。

メッセージの「X」はドラムユニットの色を示しています。

BK：ブラック、C：シアン、M：マゼンタ、Y：イエロー

マモナクドラムコウカン： X

補足

メッセージが表示されていても、しばらくの間はドラムユニットを交換せずに継続して印刷できることもありますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいドラムユニットを購入し、交換することをおすすめします。

ドラムユニット交換のメッセージ

液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されたときは、4つのドラムユニットを交換してください。

ドラム スベテ コウカン

ドラムユニットを交換したときは、ドラムユニットのカウンターをリセットしてください。

【ドラム コウカン： X】のメッセージが表示されたときは、特定のドラムユニットのみ交換が必要です。メッセージの「X」はドラムユニットの色を示しています。
BK：ブラック、C：シアン、M：マゼンタ、Y：イエロー

ドラム コウカン： X

ドラムユニット停止のメッセージ

液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されたときは、印刷品質を保証できません。

ドラム テイシ

新しいドラムユニットに交換してください。
ドラムユニットを交換したときは、ドラムユニットのカウンターをリセットしてください。

！ 重要

最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正のドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。

補足

- ドラムユニットの交換時期に影響する要因は、温度や湿度、記録紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニットの交換周期は約 15,000 枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- ドラムユニットを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをおすすめします。
⇒94ページ「定期メンテナンス」を参照してください。
- お近くでドラムユニットが手に入らないときは、⇒ 108 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法」を参照してください。

ドラムユニットを交換する

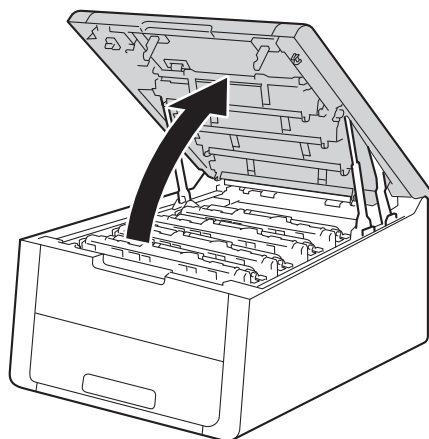
新しいドラムユニットに交換した場合は、ドラムユニットのカウンターをリセットする必要があります。

！重要

使用済みのドラムユニットを交換する場合は、トナーの粉が残っていることがあるので、取り扱いには注意してください。

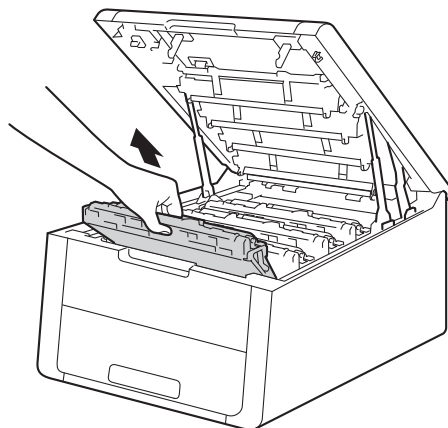
1 電源がONになっていることを確認する

2 トップカバーを開ける



3 ドラムユニットを取り出す

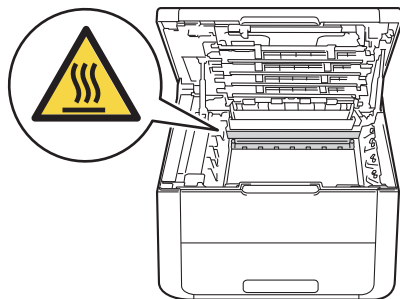
- 1 液晶ディスプレイに表示されたドラム交換メッセージの色のドラムユニットを取り出す



警告

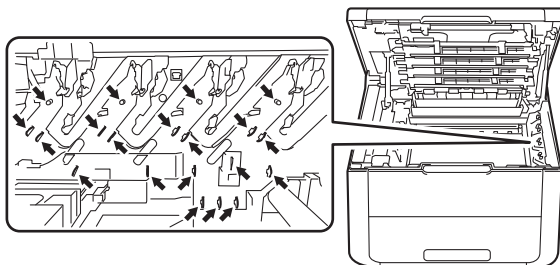


本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のトップカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。

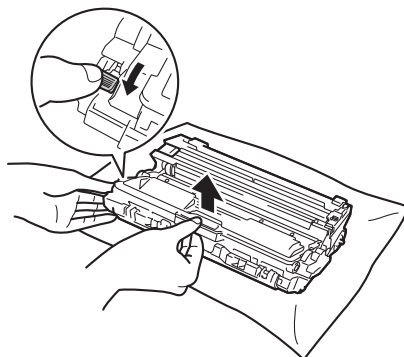


重要

- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- 本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



- 2 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す



警告



■ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。

また、火気のある場所に保管しないでください。

トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。

■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。

また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因となります。

可燃性スプレーの例は次のとおりです。

・ほこり除去スプレー ・殺虫スプレー ・アルコールを含む除菌、消臭スプレー

・アルコールなどの有機溶剤や液体など

■トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

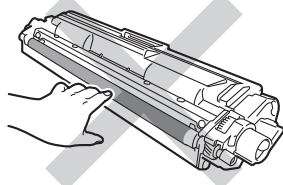


重要

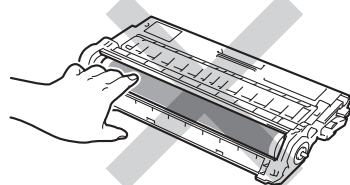
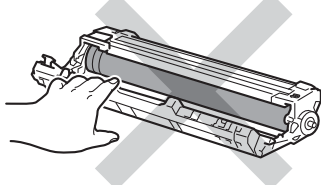
■ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

■印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。

<トナーカートリッジ>



<ドラムユニット>

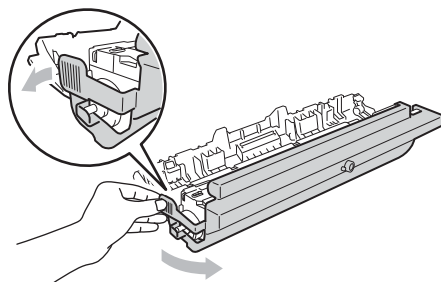


■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

4 交換する

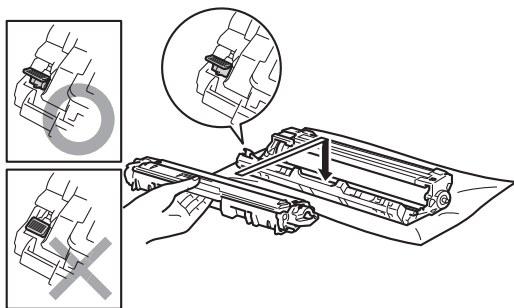
1 新しいドラムユニットを開封する

2 タブを引いて保護カバーを取り外す

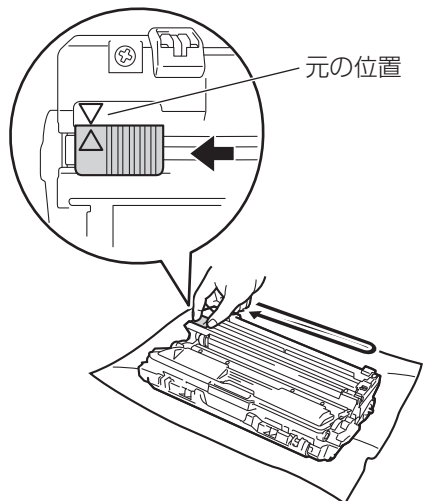


3 トナーカートリッジを新しいドラムユニットに取り付ける

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。



4 緑色のつまみを2~3回往復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する



5 緑色のつまみを元の位置 (▲) に戻す

元の位置に戻っていないと、印刷した記録紙に縦縞が入る場合があります。

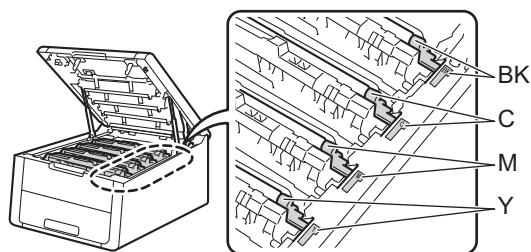
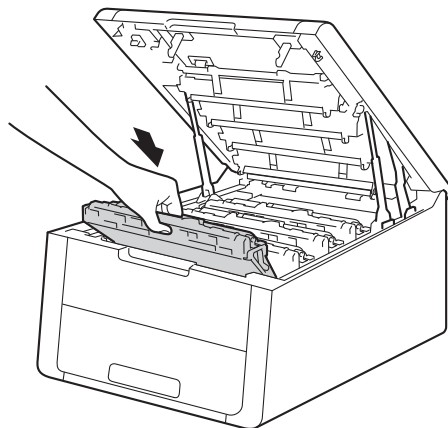
6 残りのドラムユニットも本製品から取り出し、コロナワイヤーを清掃する

! 重要

開封したドラムユニットが直射日光や過度の室内光を受けると、ユニットが損傷することがあります。

5 元の状態に戻す

- 1 すべてのドラムユニットをカラーラベルの色に合わせて正しい位置に戻す



- 2 トップカバーを閉じる

ドラムユニットのカウンターリセット

ドラムユニットを交換したときは、次の手順に従ってドラムユニットのカウンターをリセットしてください。

- 1 <Go>を押したまま、<▲>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ドラム ユニット】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して交換したドラムユニットの色を選択する
- 4 <▲>を押す

ベルトユニットの交換

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは ⇒21ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

ベルトユニット寿命のメッセージ

【マモナク ベルト コウカン】のメッセージが表示されたときは、ベルトユニットの寿命が少なくなっていることをお知らせします。

マモナク ベルト コウカン

補足

液晶ディスプレイに【マモナク ベルト コウカン】が表示されていても、しばらくの間はベルトユニットを交換せずに継続して印刷できることもありますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいベルトユニットを購入し、交換することをおすすめします。

ベルトユニット交換のメッセージ

【ベルトユニット コウカン】のメッセージが表示されたときは、ベルトユニットを交換する必要があります。

ベルトユニット コウカン

警告



■ベルトユニットを火の中に投げ込まないでください。
また、火気のある場所に保管しないでください。
火災ややけどの原因となります。

■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。
また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因となります。
可燃性スプレーの例は次のとおりです。
・ほこり除去スプレー ・殺虫スプレー ・アルコールを含む除菌、消臭スプレー
・アルコールなどの有機溶剤や液体など

■トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。



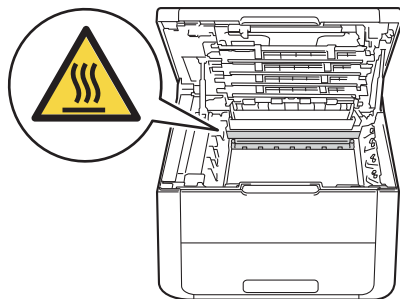
注意

■トナーをまき散らして、目に入ったりしないように注意してください。
■誤ってトナーが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

警告



本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のトップカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。



重要

- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- ベルトユニットは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。純正品以外のベルトユニットを使用した場合、本製品の保証が無効になります。

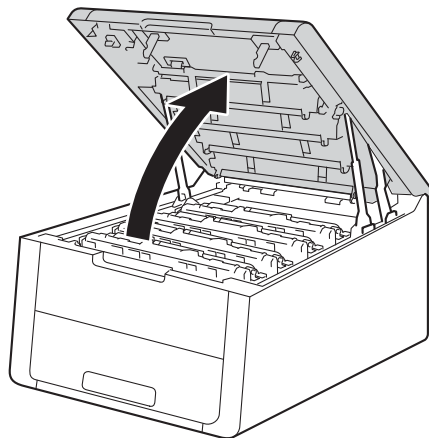
注意

- 使用済みのベルトユニットを廃棄するときは、プラスチックバッグ※に入れ、しっかりと封をしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒ 21 ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。
 - ベルトユニットの誤った取り扱いによる故障は保証の対象とはなりません。
 - ベルトユニットは再利用しないでください。
- ※：新品のベルトユニットが入っていた袋をご利用ください。

ベルトユニットを交換する

1 電源がONになっていることを確認する

2 トップカバーを開ける

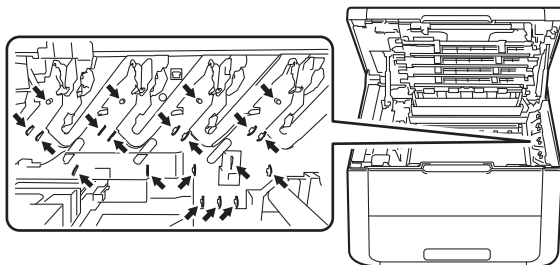


3 ベルトユニットを取り出す

1 すべてのドラムユニットを取り出す

！重要

- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- 本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。

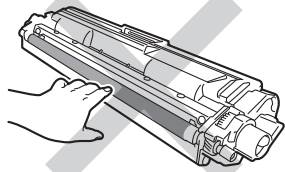


- ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

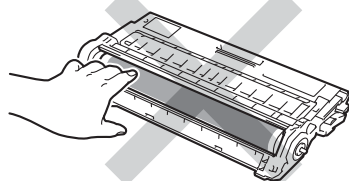
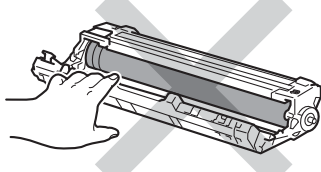
! 重要

■印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。

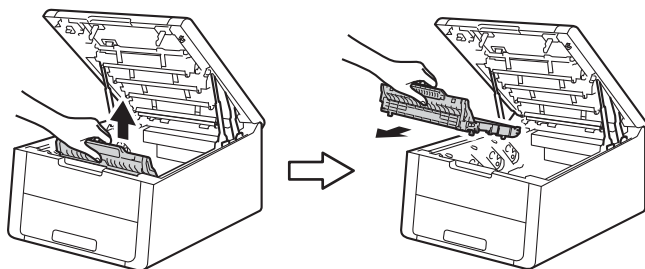
<トナーカートリッジ>



<ドラムユニット>

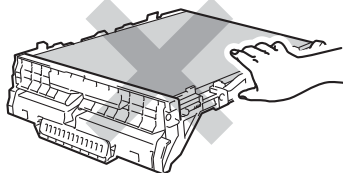
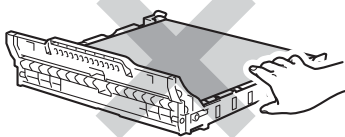


2 ベルトユニットの緑色の部分を持ってベルトユニットを持ち上げ、ゆっくり取り出す



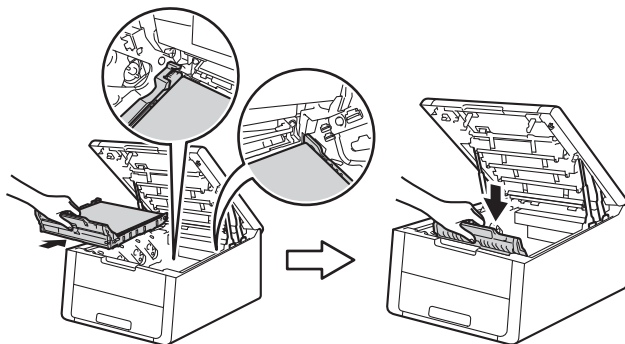
! 重要

ベルトユニットを持つときは、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。皮脂が付着するときに印刷されません。



4 交換する

新しいベルトユニットを開封し、本製品に取り付ける



5 元の状態に戻す

- 1 すべてのドラムユニットをカラーラベルの色に合わせて正しい位置に戻す
- 2 トップカバーを閉じる

ベルトユニットのカウンターリセット

ベルトユニットを交換したときは、次の手順に従ってベルトユニットのカウンターをリセットしてください。

- 1 <Go>を押したまま、<▲>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ベルト ユニット】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>を押す

廃トナーボックスの交換

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは ⇒21ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

廃トナーボックス寿命のメッセージ

【マモナク ハイトナー コウカン】のメッセージが表示されたときは、廃トナーボックスの寿命が少なくなっていることをお知らせします。

マモナク ハイトナー コウカン

廃トナーボックス交換のメッセージ

【ハイトナー ボックス コウカン】のメッセージが表示されたときは、廃トナーボックスが一杯になっているので、廃トナーボックスを交換してください。

ハイトナーボックス コウカン

警告



■廃トナーボックスを火の中に投げ込まないでください。

また、火気のある場所に保管しないでください。
爆発するおそれがあります。

■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。

また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。
可燃性スプレーの例は次のとおりです。

・ほこり除去スプレー ・殺虫スプレー ・アルコールを含む除菌、消臭スプレー
・アルコールなどの有機溶剤や液体など

■トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。



注意

■トナーをまき散らして、目に入ったりしないように注意してください。

■誤ってトナーが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

！重要

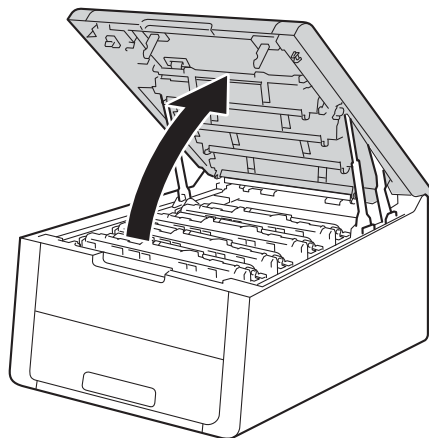
- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- 廃トナーボックスは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。純正品以外の廃トナーボックスを使用した場合、本製品の保証が無効になります。

注意

- 使用済みの廃トナーボックスを廃棄するときは、プラスチックバッグ※に入れ、しっかりと封をしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒21 ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。
 - 廃トナーボックスは再利用しないでください。
- ※：新品の廃トナーボックスが入っていた袋をご利用ください。

廃トナーボックスを交換する

1 トップカバーを開ける

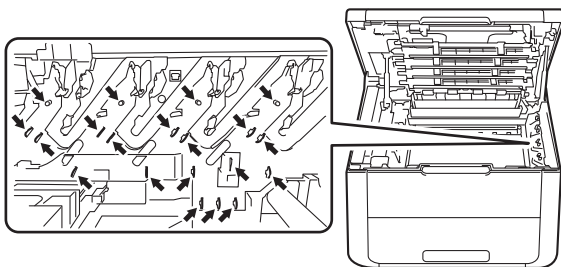


2 廃トナーボックスを取り出す

- 1 すべてのドラムユニットを取り出す

! 重要

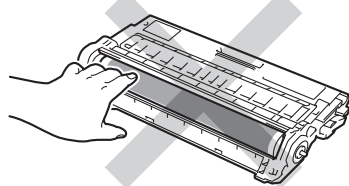
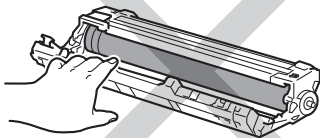
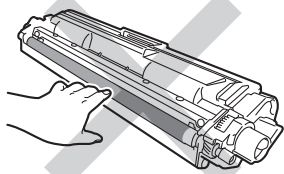
- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- 本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



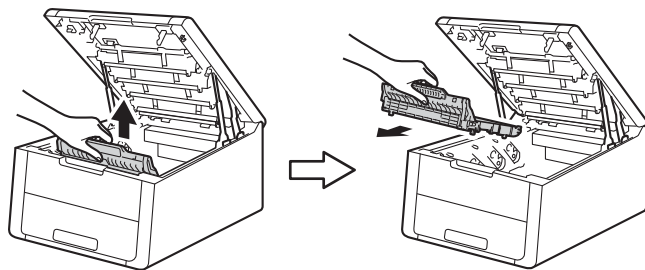
- ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないようしてください。

<トナーカートリッジ>

<ドラムユニット>

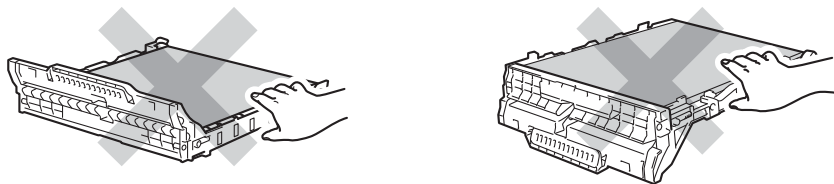


- 2 ベルトユニットの緑色の部分を持ってベルトユニットを持ち上げ、ゆっくり取り出す

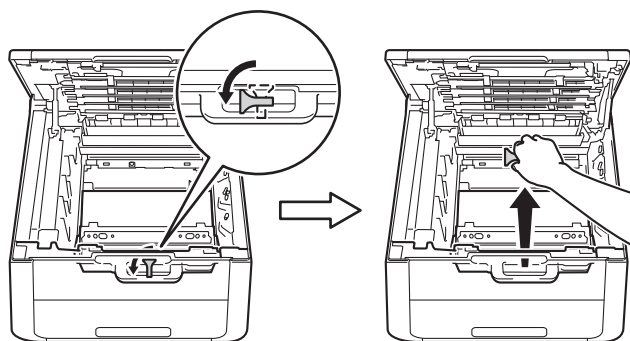


！重要

ベルトユニットを持つときは、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。



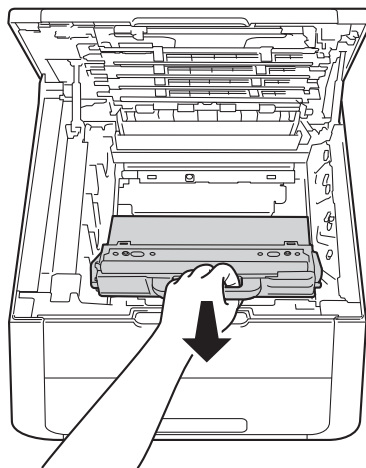
3 橙色の梱包材を取り外す 梱包材は破棄してください。



補足

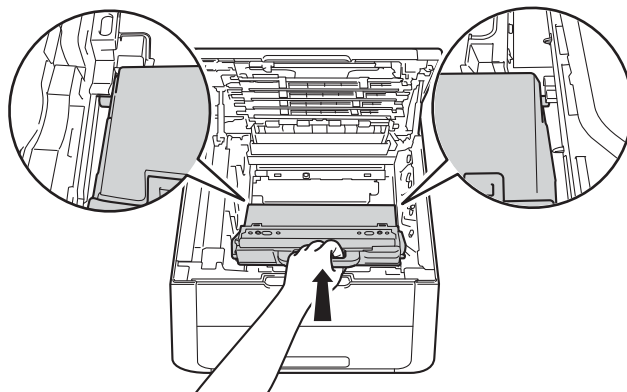
この手順は、はじめて廃トナーボックスを取り出すときのみ必要です。橙色の梱包材は工場出荷後の運搬で本製品を保護するために取り付けられています。廃トナーボックスの交換後、再度取り付ける必要はありません。

4 緑色の取っ手を持って廃トナーボックスを取り出す



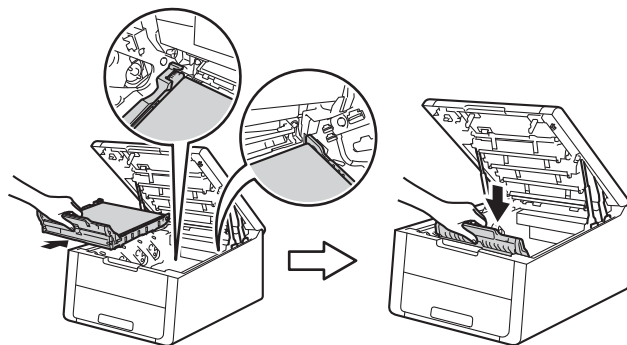
3 交換する

新しい廃トナーボックスを開封し、緑色の取っ手を持って本製品に取り付ける



4 元の状態に戻す

1 ベルトユニットを本製品に戻す



- 2 すべてのドラムユニットをカラーラベルの色に合わせて正しい位置に戻す
- 3 トップカバーを閉じる

定期交換部品の交換

液晶ディスプレイに以下の交換メッセージが表示されたときは、お客様相談窓口へご連絡ください。

- ・ ヒーター コウカン
- ・ PF キット 1 コウカン

補足

- PFキット1とは、記録紙トレイ用のローラーホルダー、分離パッド、分離パッドバネのキットです。
- 定期交換部品の概算寿命は50,000枚です。残り寿命の確認は ⇒179ページ「製品情報」を参照してください。

本製品を再梱包するときは


本製品を引越などで移動させるときには、購入時に梱包されていた箱や部品を使って再梱包します。以下に再梱包する手順を説明します。

注意

再梱包を行う場合は、前もって電源を OFF にし、本製品内部を十分に冷ましてください。

重要

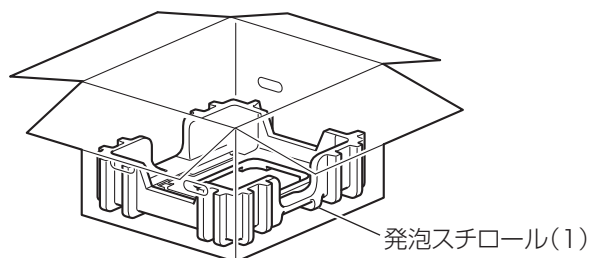
- 輸送中の破損を防ぐために、お買い上げ時に使用されていた梱包材を使用してお買い上げ時の状態に再梱包してください。お買い上げ時に使用されていた梱包材は、開梱時に捨てずに大切に保管しておいてください。
- 本製品には、相応の輸送保険を掛けてください。

1 本製品の  を長押ししてOFFにし、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

2 コード、ケーブルを取り外す

- 1 すべてのケーブルを取り外す
- 2 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す
本製品の背面と壁側のコンセントを両方とも外してください。

3 発泡スチロール (1) を外箱に入れる

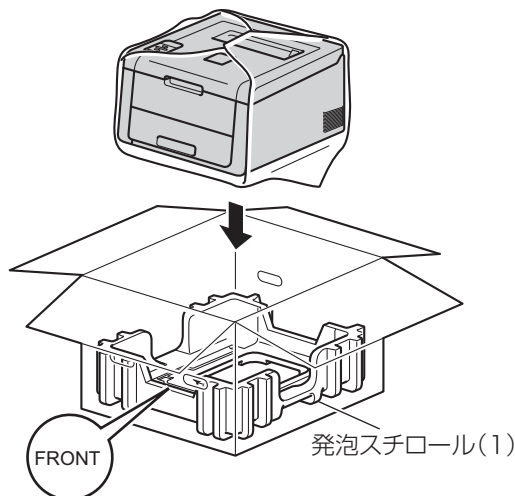


4 本製品や付属品を梱包する

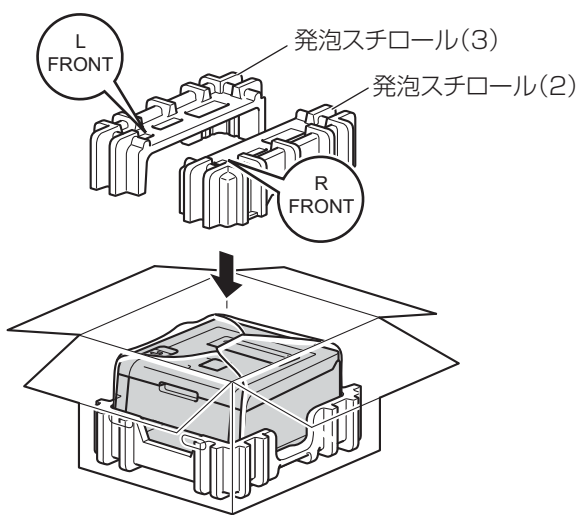
1 本製品をビニール袋に入れる

2 本製品をセットする

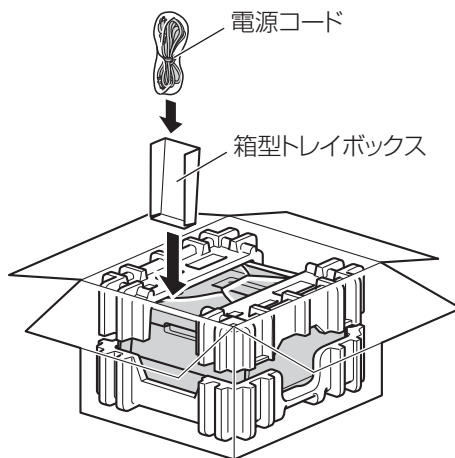
発泡スチロール(1)の「FRONT」の印と本製品の前面を合わせてセットしてください。



3 イラストのように、本製品の前面に合わせて「R FRONT」の印のある発泡スチロール(2)、「L FRONT」の印のある発泡スチロール(3)をセットする



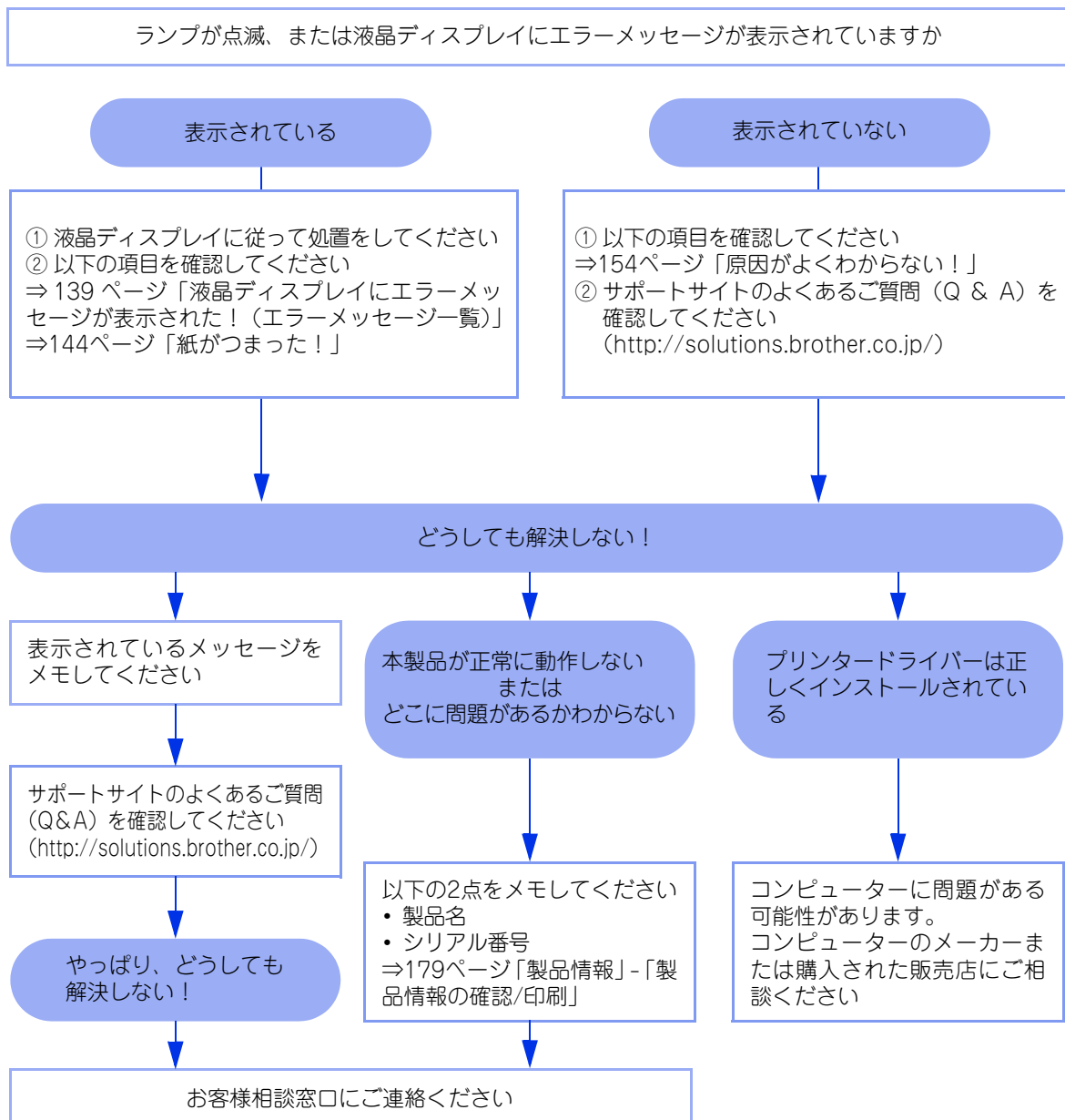
4 イラストのように、箱型トレイボックスと電源コードなどを入れる



5 箱を閉じ、テープを貼って完全に閉じる

解決のステップ～修理依頼される前に～

本製品を使用中にトラブルが起きたときの解決までのステップを説明します。
修理依頼される前にここを読んでみてください。



液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！ (エラーメッセージ一覧)

本製品に異常が発生した場合は、エラーメッセージとともに対処方法が液晶ディスプレイに表示されます。(長いメッセージや説明文が長い対処方法は、スクロール表示します。) 液晶ディスプレイに表示された対処方法や、下記の処置を行ってもエラーが解決しないときは、エラーメッセージを控えた後でお客様相談窓口へ連絡してください。

液晶ディスプレイ表示	解決方法
PF キット 1 コウカン	PFキット1の交換が必要です お客様相談窓口にお問い合わせください。
イロズレ ホセイ イロズレ ホセイ ニ シッパ イ シマシタ。	<Go>を押して、再度色補正または色ずれ補正を行ってください 本製品の電源をOFFにして、数秒後に電源を入れ直し、色補正または色ずれ補正を行ってください 色補正については、⇒176ページ「色補正」を参照してください。色ずれ補正については、⇒177ページ「色ずれ補正」を参照してください。
イロ ホセイ イロ ホセイ ニ シッパイ シマシタ。	新しいベルトユニットを取り付けてください ⇒125ページ「ベルトユニットの交換」を参照してください。 何度もエラーメッセージが表示される場合は、本製品を購入した販売店、またはお客様相談窓口へお問い合わせください。
インサツデキマセン XX	電源をOFFして数秒後に電源を入れ直してください 何度もエラーメッセージが表示される場合は、お客様相談窓口へお問い合わせください。
インサツページスウ チョウカ	セキュリティ機能ロック2.0で、印刷枚数の制限を確認してください 詳しくは、管理者にお問い合わせください。
カバーガ アイテイマス	定着ユニットカバーを完全に閉じてください バックカバー（背面排紙トレイ）を開けて、定着ユニットカバーを閉め直してください。 紙がつまっている場合は、紙を取り除き、定着ユニットカバーを閉めてから<Go>を押してください。 トップカバーを完全に閉じてください
カミヅマリ ウシロ	本製品の背面でつまっている記録紙を取り除いてください ⇒149ページ「背面に記録紙がつまったとき」を参照してください。
カミヅマリ テザシ	手差しスロットでつまっている記録紙を取り除いて、<Go>を押してください ⇒145ページ「手差しスロットに記録紙がつまったとき」を参照してください。

液晶ディスプレイ表示	解決方法
カミヅマリ トレイ 1	<p>記録紙トレイでつまっている記録紙を取り除いてください ⇒ 146 ページ「記録紙トレイに記録紙がつまったとき」を参照してください。</p>
カミヅマリ ナイブ	<p>本製品の内部でつまっている記録紙を取り除いてください ⇒ 151 ページ「本製品の内部に記録紙がつまったとき」を参照してください。</p> <p>トナーカートリッジがドラムユニットに装着されているか確認してください ⇒ 112 ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。</p>
カミヅマリ リョウメン	<p>記録紙トレイの裏側につまっている記録紙を取り除いてください ⇒ 147 ページ「両面印刷時に記録紙がつまったとき (HL-3170CDWのみ)」を参照してください。</p>
キョカ サレティマセン	<p>セキュリティ機能ロック2.0で、カラー印刷の制限を確認してください 詳しくは、管理者にお問い合わせください。</p>
サイズ エラー リョウメン	<p>両面印刷可能な正しい記録紙サイズ (A4) を選択してください 両面印刷できない記録紙がセットされている可能性があります。確認して正しい記録紙をセットし、<Go>を押してください。両面印刷可能な記録紙をプリンタードライバーで設定してください。両面印刷できる記録紙サイズの詳細は、⇒ 196 ページ「用紙仕様」を参照してください。</p>
チイサイヨウシヲ インサツ シマス	<p>バックカバー (背面排紙トレイ) を開けてください もし印刷された用紙がバックカバー内にあれば取り除き、<Go>を押してください。</p>
テサシ	<p>液晶ディスプレイに表示された記録紙サイズの記録紙を手差しスロットにセットしてください 印刷が一時停止になっている場合は、<Go>を押してください。</p>
トナーガ カクニンデキマセン	<p>液晶ディスプレイに表示されている色のドラムユニットを取り出し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外してください 再度トナーカートリッジをドラムユニットに戻し、ドラムユニットを本製品に戻してください。</p>
トナーガ セットサレティマセン	<p>液晶ディスプレイに表示されている色のトナーカートリッジをいったん取り外し、再度正しく取り付けてください ⇒ 112 ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。</p>
トナーコウカン	<p>液晶ディスプレイに表示されている色のトナーカートリッジを交換してください ⇒ 111 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。</p>

液晶ディスプレイ表示	解決方法
トナーヲ ケンチ デキマセン	<p>すべてのドラムユニットを取り出し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り出してください 再度、トナーカートリッジをドラムユニットに戻し、ドラムユニットを本製品に戻してください。</p>
ドラム オテイレ	<p>コロナワイヤー（ドラムユニット）を掃除してください ⇒97ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。</p> <p>ドラムユニットが正しく装着されているか確認してください すべてのドラムユニットを取り出し、再度本製品に戻してください。</p>
ドラム コウカン： X※	<p>液晶ディスプレイに表示されている色のドラムユニットの交換時期です 液晶ディスプレイに表示されている色のドラムユニットを交換してください。</p> <p>ドラムユニットのカウンターをリセットしてください ⇒120ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。</p>
ドラム スベテ コウカン	<p>ドラムユニットの交換時期です すべての色のドラムユニットを交換してください。</p> <p>ドラムユニットのカウンターをリセットしてください ⇒120ページを参照してください。</p>
ドラム テイシ	<p>液晶ディスプレイに表示されている色のドラムユニットを交換してください ⇒118ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。</p>
トレイ ガ アイテイマス	<p>記録紙トレイを本製品に取り付けてください</p>
ハイトナーボックス アリマセン	<p>廃トナーボックスを取り付けてください ⇒130ページ「廃トナーボックスの交換」を参照してください。</p>
ハイトナーボックス コウカン	<p>廃トナーボックスを交換してください ⇒130ページ「廃トナーボックスの交換」を参照してください。</p>
ヒーターエラー	<p>電源をOFFにします。2～3秒後、もう一度電源をONにして、そのまま15分お待ちください。</p>
ヒーター コウカン	<p>ヒーターの交換が必要です お客様相談窓口にお問い合わせください。</p>
ベルトユニット コウカン	<p>ベルトユニットを交換してください ⇒125ページ「ベルトユニットの交換」を参照してください。</p>

※：メッセージの「X」はBK：ブラック、C：シアン、M：マゼンタ、Y：イエローを示しています。

液晶ディスプレイ表示	解決方法
ベルトユニットが アリマセン	<p>ベルトユニットを取り付けてください ⇒125ページ「ベルトユニットの交換」を参照してください。</p>
マモナク トナーコウカン：X※	<p>新しいトナーカートリッジを購入し、液晶ディスプレイに【トナーコウカン】が表示される前に準備しておいてください 液晶ディスプレイに【トナーコウカン】が表示されるまでトナーカートリッジをご使用できますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいトナーカートリッジに交換することをおすすめします。 ⇒112ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。</p>
マモナク ドラムコウカン：X※	<p>新しいドラムユニットを購入し、液晶ディスプレイに【ドラムコウカン：X※】が表示される前に準備しておいてください 液晶ディスプレイに【ドラムコウカン：X※】が表示されるまでドラムユニットをご使用できますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいドラムユニットに交換することをおすすめします。 ⇒118ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。</p>
マモナクドラムスベテコウカン	<p>新しいドラムユニットを購入し、液晶ディスプレイに【ドラムコウカン】が表示される前に準備しておいてください 液晶ディスプレイに【ドラムコウカン】が表示されるまでドラムユニットをご使用できますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいドラムユニットに交換することをおすすめします。 ⇒118ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。</p>
マモナク ハイトナー コウカン	<p>廃トナーボックスの交換時期が近づいていることを示しています ⇒130ページ「廃トナーボックスの交換」を参照してください。</p>
マモナク ベルト コウカン	<p>新しいベルトユニットを購入し、液晶ディスプレイに【ベルトユニット コウカン】が表示される前に準備しておいてください 液晶ディスプレイに【ベルトユニット コウカン】が表示されるまでベルトユニットをご使用できますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいベルトユニットに交換することをおすすめします。⇒125ページ「ベルトユニットの交換」を参照してください。</p>
メモリガ イッパイデス	<p>印刷する文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください</p>
メモリガ イッパイデス セキュリティ インサツ データ ガ イッパイデス。	<p><Cancel> を押して本製品内に残っているデータを消去してください</p>
キロクシヲ オクレマセン	<p>液晶ディスプレイに表示されているトレイに用紙を入れてください 記録紙ガイドが正しいサイズにセットされているか確認してください。</p>

※：メッセージの「X」はBK：ブラック、C：シアン、M：マゼンタ、Y：イエローを示しています。

液晶ディスプレイ表示	解決方法
ヨウシサイズ ガ アイマセン	正しい記録紙をセットしてください プリンタードライバーで選択したトレイに設定した用紙サイズ の用紙を手差しスロットまたは記録紙トレイに入れて、<Go>を 押します。
リヨウ デキマセン	セキュリティ機能ロック2.0で、使用制限されている機能を確認し てください 詳しくは、管理者にお問い合わせください。
リヨウメンインサツ デキマ セン	バックカバー（背面排紙トレイ）を完全に閉じてください
ログカキコミ デキマセン	印刷ログ機能の設定内容を確認してください 詳しくは、管理者にお問い合わせください。

紙が詰まった！

紙づまりのときのメッセージ

紙づまりが起きた場合、液晶ディスプレイに下記のようなエラーメッセージが表示されます。また、長いメッセージはスクロール表示します。

カミヅマリ XXXX

【XXXX】は、紙づまりの場所によって表示が異なります。

次ページ以降の指示に従って詰まった記録紙を取り除きます。

記録紙トレイを本製品に戻してトップカバーを閉じると、本製品は自動的に印刷を再開します。

本製品が自動的に印刷を再開しない場合は、<Go>を押してください。

それでも印刷を再開しない場合は、詰まった記録紙がすべて取り除かれているか確認し、もう一度印刷してください。

！重要

使用できない記録紙は紙づまりや故障の原因になります。⇒ 24 ページ「使用できない記録紙」を参照してください。

記録紙が詰まったとき

手差しスロットに記録紙が詰まったとき

液晶ディスプレイに次のように表示されたときは、手差しスロットに記録紙が詰まっています。

カミヅマリテザシ

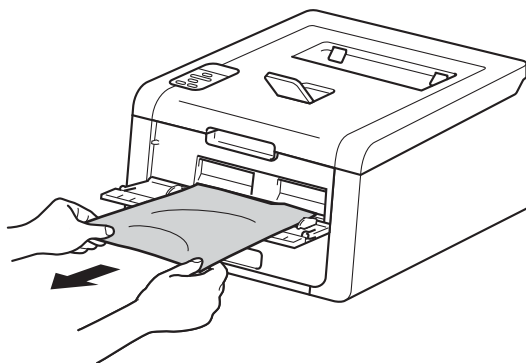
1 手差しスロットからつまっていない記録紙を取り除く

2 手差しスロットから詰まった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

補足

つまった記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒151ページ「本製品の内部に記録紙が詰まったとき」を参照してください。



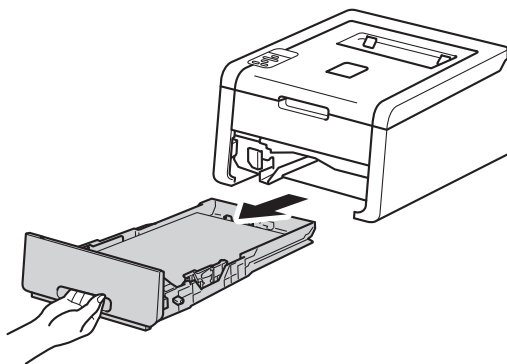
3 <Go>を押す

記録紙トレイに記録紙が詰まったとき

液晶ディスプレイに次のように表示されたときは、記録紙トレイに記録紙が詰まっています。

かみザリトレイ

1 本製品から記録紙トレイを完全に引き出す

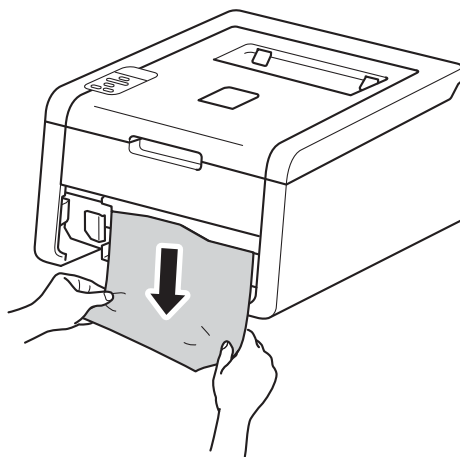


2 つまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

補足

- つまった記録紙を下向きに引くと、かんたんに取り除くことができます。
- ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。
- つまった記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒ 151 ページ「本製品の内部に記録紙が詰まったとき」を参照してください。



3 記録紙が記録紙トレイの適切な位置にセットされているか確認する

- 記録紙ガイドの▼ ▼ ▼マークより下に収まっていることを確認してください。
- 緑色の記録紙ガイドをつまみながら記録紙ガイドをスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。
- 記録紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。

4 記録紙トレイを本製品に戻す

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

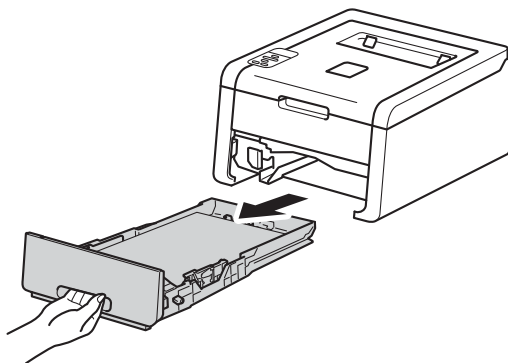
両面印刷時に記録紙がつまったとき (HL-3170CDWのみ)

液晶ディスプレイに次のように表示されたときは、記録紙トレイ底面に記録紙がつまっています。

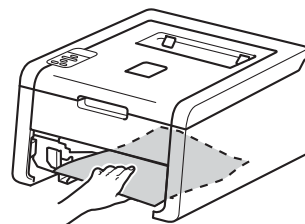
カミヅマリ リヨウマン

1 電源をONにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

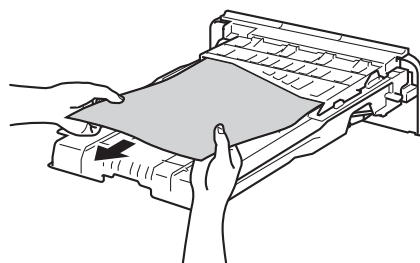
2 本製品から記録紙トレイを完全に引き出す



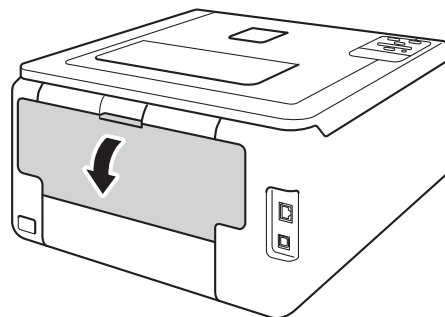
3 本製品の底面につまった記録紙がないか確認する



4 本製品の底面に記録紙がつまっていない場合は、記録紙トレイの裏側を確認する



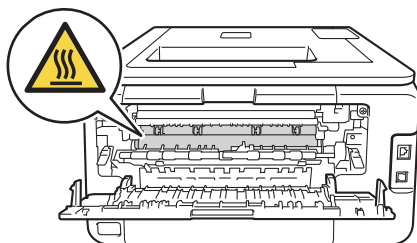
5 記録紙トレイに記録紙がつかまっていない場合は、バックカバー（背面排紙トレイ）を開く



警告



本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）を開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。

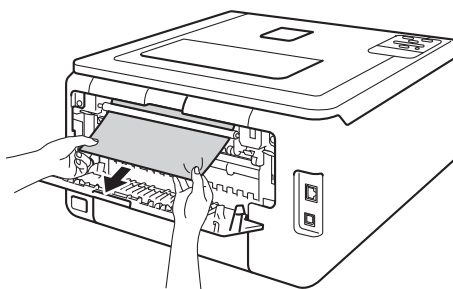


本製品内部（背面）

6 つまった記録紙を取り除く 両手でゆっくり引き出してください。

補足

- ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。
- つまった記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒ 151 ページ「本製品の内部に記録紙がつかまったとき」を参照してください。



7 本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）をしっかりと閉じる

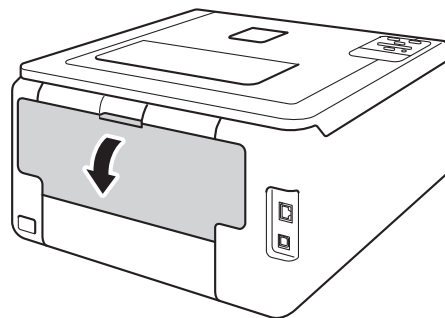
8 記録紙トレイを本製品に戻す しっかりと奥までセットされているか確認してください。

背面に記録紙が詰まったとき

液晶ディスプレイに次のように表示されたときは、バックカバー(背面排紙トレイ)内に記録紙が詰まっています。

かみザリ ウシロ

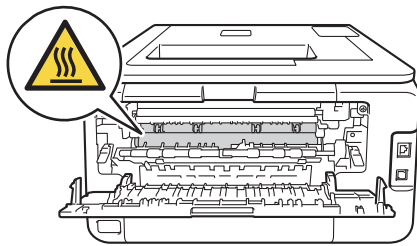
- 1 電源をONにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ
- 2 バックカバー(背面排紙トレイ)を開く



警告

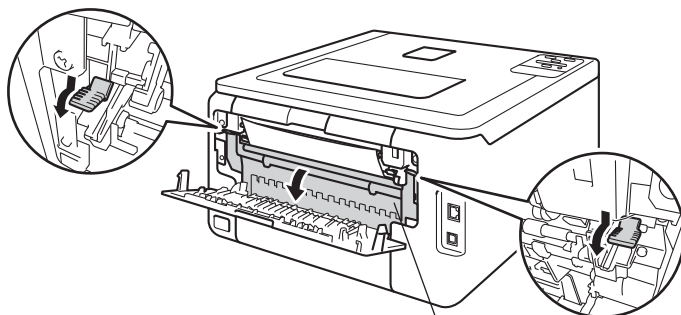


本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のバックカバー(背面排紙トレイ)を開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。



本製品内部(背面)

3 左右の緑色のつまみを手前に引き、定着ユニットカバーを開く



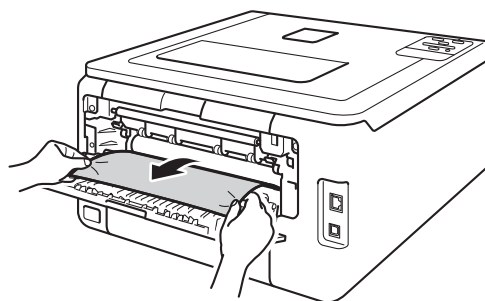
定着ユニットカバー

4 定着ユニットからつまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

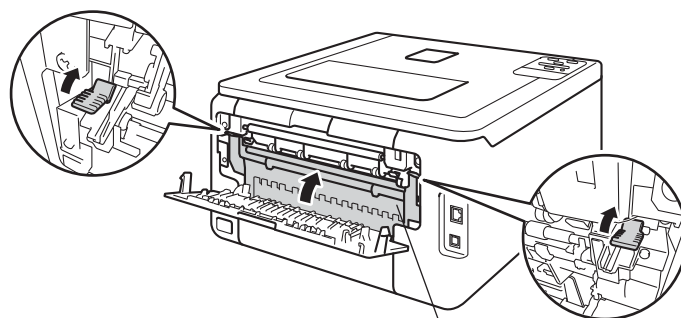
補足

- ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。
- つまった記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒ 151 ページ「本製品の内部に記録紙がつまったとき」を参照してください。



5 元の状態に戻す

1 定着ユニットカバーを閉じる



定着ユニットカバー

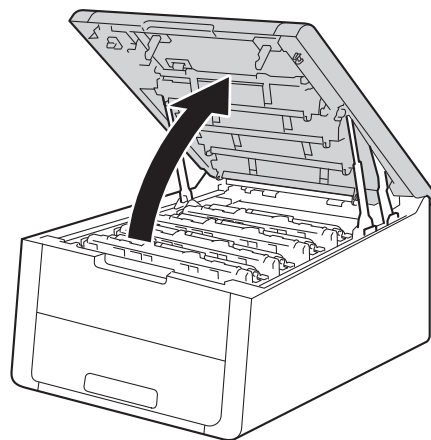
2 バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる

本製品の内部に記録紙が詰まったとき

液晶ディスプレイに次のように表示されたときは、本製品の内部に記録紙が詰まっています。

かみザリナイフ

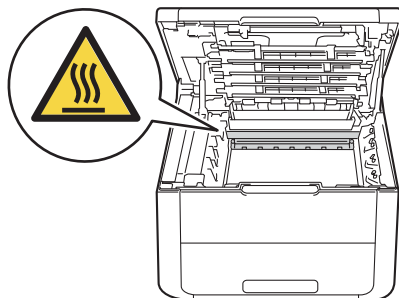
- 1 電源をONにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ
- 2 トップカバーを開ける



⚠ 警告



本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のトップカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。



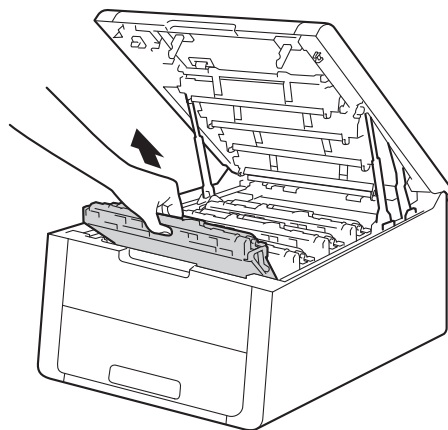
本製品内部 (前面)

3 すべてのドラムユニットを取り出す

ドラムユニットを取り出すことで、つまった記録紙を取り除くことができます。また、本製品内部からつまった記録紙を取り除くことができます。

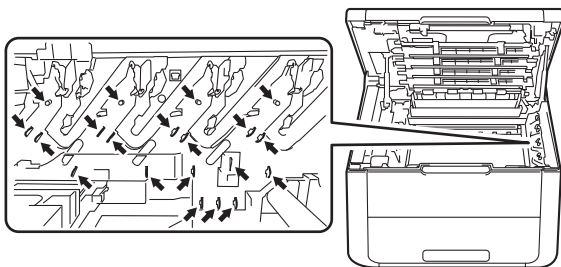
補足

ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。



！重要

- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- 本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。

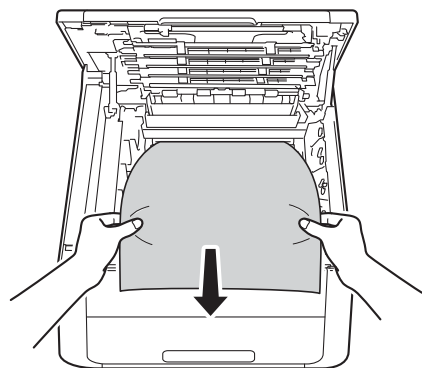


4 つまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

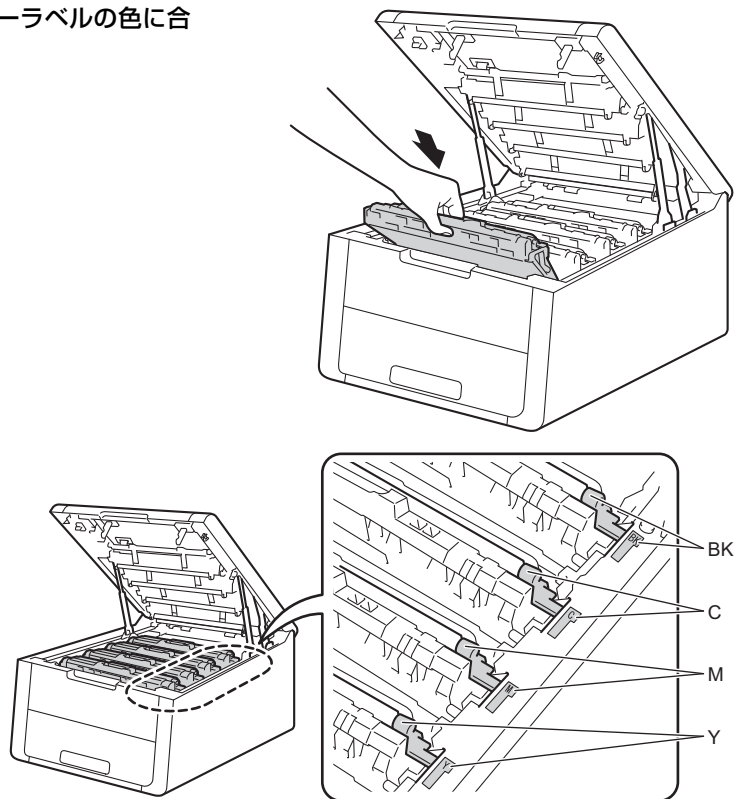
補足

ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。



5 元の状態に戻す

- 1 すべてのドラムユニットをカラーラベルの色に合わせて正しい位置に戻す



2 トップカバーを閉じる

補足

- 本製品の内部からつまった紙や破れた紙を取り除いた後、本製品にコンピューターからのデータが残っている場合は、残りのデータが印刷されます。
- 本製品の内部に記録紙がつまっているときに本製品の電源をOFFにした場合は、印刷開始後、不完全なデータを印刷します。本製品の電源をONにする前に、コンピューターの印刷実行ジョブを削除してください。

原因がよくわからない！

困ったときには（印刷）

印刷ができない

ここを確かめてください

電源コードは差さっていますか

本製品の電源は ON になっていますか

自動電源オフ機能で電源がオフになっていませんか

トナーカートリッジが正しく取り付けられていますか

給紙ローラーが汚れていませんか

液晶ディスプレイに【キロクシヲ オクレマセン】が表示されていませんか

記録紙トレイに記録紙を多くセットしていませんか

記録紙トレイに記録紙を正しくセットしていますか

記録紙がつまってないか確認してください

対処方法

電源コード（壁側、本製品側）を確実に差し込んでください。

本製品の電源を ON にしてください。
 < 電源が入らない場合 >
 ・（落雷やパワーサージなどの）瞬間的に発生する大電流によって、本製品内部で安全装置が動作した可能性があります。
 ・本製品の電源を OFF にして、電源プラグを抜いてください。10 分後に電源プラグを差し込み、本製品の電源を ON にしてください。

本製品の電源が ON になっていること確認してください。

トナーカートリッジとドラムユニットを正しく取り付けてください。⇒ 111 ページ「トナーカートリッジの交換」、⇒ 118 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

⇒ 105 ページ「給紙ローラーの清掃」を参照してください。

記録紙がまっすぐにセットされていることを確認してください。また、記録紙が丸まっていないか、記録紙が折れ曲がっていないか確認してください。

記録紙を少し減らしてセットしてください。

⇒ 25 ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。

⇒ 144 ページ「紙がつまった！」を参照してください。
 トップカバー、またはバックカバー（背面排紙トレイ）を確実に閉めてください。

ここを確かめてください

プリンタードライバーの給紙方法は正しいですか



対処方法

プリンタードライバーの給紙方法を確認してください。

- 手差しスロットから印刷したい場合は、プリンタードライバーの「給紙方法」が「手差し」になっていることを確認してください。
- 記録紙トレイから印刷したい場合は、プリンタードライバーの「給紙方法」が「自動選択」または「トレイ1」になっていることを確認してください。

封筒を給紙しない



手差しスロットから封筒の給紙ができます。使用しているアプリケーションが印刷する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

バックカバー（背面排紙トレイ）内部の左右両側の灰色レバーの位置はあっていますか



バックカバー内部の左右両側の灰色レバーの位置を確認してください。⇒ 25 ページ「記録紙トレイから印刷する」、⇒ 28 ページ「手差しスロットから印刷する」を参照してください。

両面印刷ができない

ここを確かめてください

プリンタードライバーの設定は正しいですか



対処方法

プリンタードライバーが「両面印刷」に設定されているか確認してください。

用紙サイズを正しく設定していますか



用紙サイズが正しく設定されているか確認してください。

バックカバー（背面排紙トレイ）が完全に閉じていますか



バックカバーが完全に閉じているか確認してください。

コンピューターから印刷できない

以下の順番で確認してください。

ここを確かめてください


①ケーブルが正しく接続されていますか


- ### 対処方法
- 本製品側とコンピューター側の両方のケーブルを差し直してください。(USB ハブなどを経由しては接続できません。)
 - 複数の機器がコンピューターに接続されている場合は、一時的に本製品以外を取り外して、印刷ができるか試してください。

②本製品が通常で使用になるプリンターに設定されていますか

本製品のアイコンにチェックマークが付いているか確認してください。付いていない場合は、次の手順に従って、チェックマークを付けます。

<Windows® 8, または Windows Server® 2012>
 デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows® 7, または Windows Server® 2008 R2>
 メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] にカーソルを合わせ、通常使うプリンタードライバーにチェックを入れます。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>
 メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows® XP, または Windows Server® 2003>
 [スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを入れます。

③液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか

⇒ 139 ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージ一覧)」を参照してください。


ここを確かめてください


④オフラインの状態になっていませんか

対処方法

本製品がオフラインになっていないか確認します。

<Windows® 8, または Windows Server® 2012>
 デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。[プリンター] をクリックし、[プリンターをオフラインで使用する] にチェックがある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオフラインで使用する] をクリックし、チェックを外してください。

<Windows® 7, または Windows Server® 2008 R2>
 メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。
 [プリンター] をクリックし、[プリンターをオフラインで使用する] にチェックがある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオフラインで使用する] をクリックし、チェックを外してください。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>
 メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンタをオンラインで使用する] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオンラインで使用する] をクリックしてください。

<Windows® XP, または Windows Server® 2003>
 [スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンタをオンラインで使用する] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオンラインで使用する] をクリックしてください。

ここを確かめてください

⑤一時停止の状態になっていませんか

対処方法

- 本製品が一時停止の状態になっていないか確認します。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012>
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[Brother HL-XXXX series- 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再開] をクリックしてください。

<Windows® 7、または Windows Server® 2008 R2>
🌐メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[Brother HL-XXXX series- 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再開] をクリックしてください。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>
🌐メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。

<Windows® XP、または Windows Server® 2003>
[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。

- 操作パネルの <Go> を押してください。

ここを確かめてください

⑥印刷待ちのデータがありませんか

対処方法

- 印刷に失敗した古いデータが残っている場合があります。以下の方法でデータを削除してください。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012>
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows® 7、または Windows Server® 2008 R2>
🌐メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>
🌐メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。


<Windows® XP、または Windows Server® 2003>
[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。
- 本製品内に残っているデータを消去する場合は、⇒ 15 ページ「操作パネルの名称とはたらき」を参照してください。


ここを確かめてください

⑦印刷先（ポート）の設定が間違っていないですか

対処方法

<Windows® 8,または Windows Server® 2012>
 デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows® 7,またはWindows Server® 2008 R2>
 メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows Vista®,または Windows Server® 2008>
 メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows® XP,または Windows Server® 2003>
 [スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

⑧セキュリティ機能ロック 2.0 が設定されていませんか

ネットワーク管理者に連絡して、セキュリティ機能ロック2.0が設定されていないか確認してください。

⑨アドビ・イラストレーターを使用していますか

印刷解像度が高すぎる可能性があります。印刷解像度を低く設定してください。

⑩お使いのコンピューターを再起動して、本製品の電源を入れ直してください

本製品とコンピューターを確認しても印刷できない場合は、コンピューターを再起動し、本製品の電源を入れ直してください。

⑪プリンタードライバーをアンインストールし、再インストールしてください

本製品の電源を入れ直しても印刷できない場合は、プリンタードライバーをアンインストールしてからコンピューターを再起動し、⇒「かんたん設置ガイド」に従ってもう一度ドライバーをインストールしてください。

印刷結果が悪い

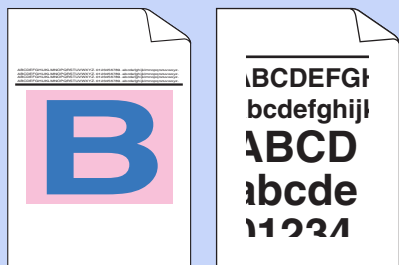
印刷した内容に問題がある場合は、はじめに次の手順を確認してください。

それでも解決しない場合は、「こんな印刷結果のときは」の問題例やイラストを確認し、対処方法に従ってください。

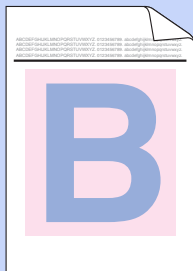
1. 本製品の仕様を満たしている記録紙を使用しているか確認してください。⇒ 22 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
2. ドラムユニットとトナーカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。

こんな印刷結果のときは

印刷結果が圧縮され、水平の縞が現れる
または、上下左右の文章が切れる



全体に色が薄い
またはぼやけている



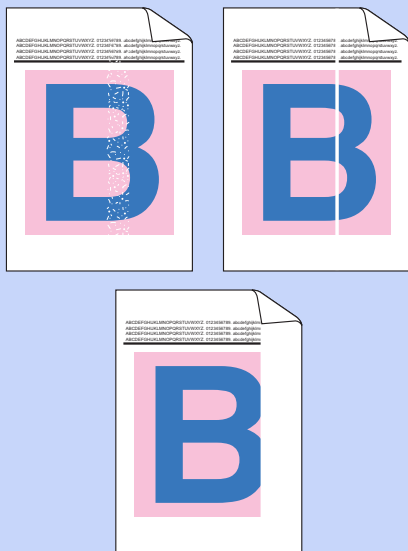
対処方法

原稿の上下左右に、印刷可能領域があるので、ご使用のアプリケーションソフトで余白を調整して印刷し直してください。

- プリンタードライバーの拡張機能から色補正を行います。詳しくは、⇒ 66 ページ「色補正」を参照してください。
- 「省エネモード」の「トナー節約モード」が「オフ」になっているか確認してください。詳しくは、⇒ 40 ページ「トナーを節約する〔トナー節約モード〕」(Windows® の場合)、⇒ 83 ページ「① トナー節約モード」(Macintosh の場合)を参照してください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。詳しくは、⇒ 176 ページ「記録紙のこと」、⇒ 48 ページ「④ 用紙種類」(Windows® の場合)、⇒ 81 ページ「① 用紙種類」(Macintosh の場合)を参照してください。
- 4つすべてのトナーカートリッジをゆっくり振ってください。
- 乾いた起毛がない柔らかい布で、4つすべてのLEDヘッドのレンズ面の汚れやちりをふき取ってください。詳しくは、⇒ 96 ページ「LEDヘッドの清掃」を参照してください。

こんな印刷結果のときは

白い線が縦方向に現れる

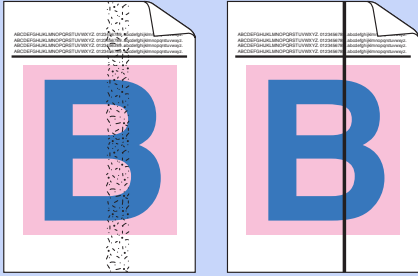


対処方法

- 乾いた起毛がない柔らかい布で、4つすべてのLEDヘッドのレンズ面の汚れやちりをふき取ってください。詳しくは、⇒ 96 ページ「LEDヘッドの清掃」を参照してください。
- 小さな紙片や異物が製品内部やトナーカートリッジ、ドラムユニットなどに挟まっていないか確認してください。
- ドラムユニットを清掃してください。詳しくは、⇒ 100 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。

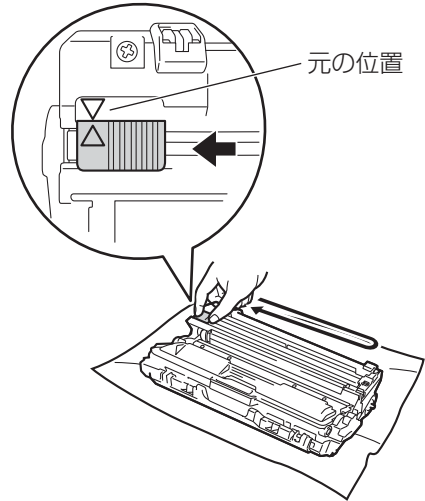
こんな印刷結果のときは

色の付いた線が縦方向に現れる



対処方法

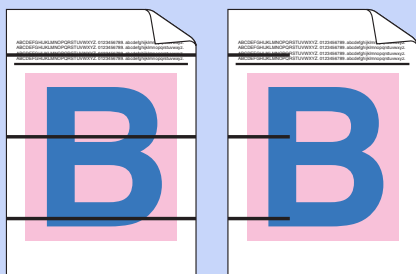
- ドラムユニットの緑色のつまみをスライドさせて、4つすべてのドラムユニットのコロナワイヤー（各色に1本ずつ）をすべて清掃してください。詳しくは、⇒97ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
- ドラムユニットの緑色のつまみが元の位置（▲）にあることを確認してください。



- 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。詳しくは、⇒111ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）
(<http://solutions.brother.co.jp/>) の「よくあるご質問 (Q&A)」をご覧ください。
- 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒118ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(<http://solutions.brother.co.jp/>) の「よくあるご質問 (Q&A)」をご覧ください。

こんな印刷結果のときは

色の付いた線が横方向に現れる



白い部分が現れる

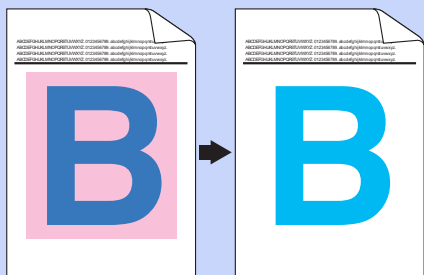


対処方法

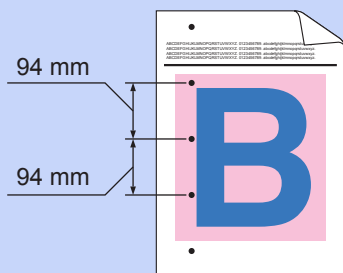
- 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。詳しくは、⇒ 111 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://solutions.brother.co.jp/>）の「よくあるご質問（Q&A）」をご覧ください。
- 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 118 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://solutions.brother.co.jp/>）の「よくあるご質問（Q&A）」をご覧ください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。詳しくは、⇒ 176 ページ「記録紙のこと」、⇒ 48 ページ「④ 用紙種類」（Windows® の場合）、⇒ 81 ページ「① 用紙種類」（Macintosh の場合）を参照してください。
- 高温多湿などの特定の環境条件がこの問題の原因になる場合があります。設置環境を確認してください。◇「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- 数ページ印刷しても問題が解決しない場合は、ドラムユニットが汚れている可能性があります。4 つすべてのドラムユニットを清掃してください。詳しくは、⇒ 100 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 118 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://solutions.brother.co.jp/>）の「よくあるご質問（Q&A）」をご覧ください。

こんな印刷結果のときは

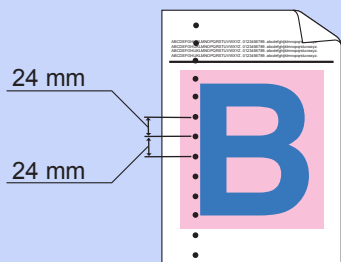
何も印刷されない
または一部の色が抜けている



94mm ごとに色の付いた斑点が現れる



24mm ごとに色の付いた斑点が現れる



対処方法

- 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。詳しくは、⇒ 111 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://solutions.brother.co.jp/>）の「よくあるご質問（Q&A）」をご覧ください。
- 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 118 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://solutions.brother.co.jp/>）の「よくあるご質問（Q&A）」をご覧ください。

- 数ページ印刷しても問題が解決しない場合は、ドラム表面に汚れが付着した可能性があります。詳しくは、⇒ 100 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 118 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://solutions.brother.co.jp/>）の「よくあるご質問（Q&A）」をご覧ください。

問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。詳しくは、⇒ 111 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://solutions.brother.co.jp/>）の「よくあるご質問（Q&A）」をご覧ください。

こんな印刷結果のときは

トナーが飛び散り、汚れる



対処方法

- 本製品の設置環境を確認してください。湿気、高温などは、この問題の原因になる場合があります。◇「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。詳しくは、⇒ 111 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(<http://solutions.brother.co.jp/>) の「よくあるご質問 (Q&A)」をご覧ください。
- 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 118 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(<http://solutions.brother.co.jp/>) の「よくあるご質問 (Q&A)」をご覧ください。

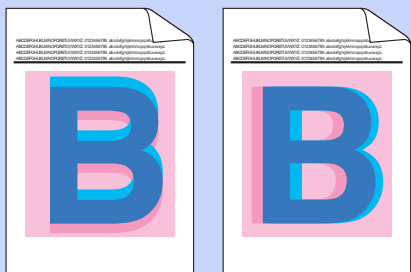
こんな印刷結果のときは

印刷の色が異なる

対処方法

- 「省エネモード」の「トナー節約モード」が「オフ」になっているか確認してください。詳しくは、⇒ 40 ページ「トナーを節約する〔トナー節約モード〕」(Windows® の場合)、⇒ 83 ページ「① トナー節約モード」(Macintosh の場合)を参照してください。
- プリンタードライバーの拡張機能から色補正を行います。本製品で印刷できる色とコンピューターのモニターで表示される色は異なります。詳しくは、⇒ 66 ページ「色補正」を参照してください。
- 黒色部分の画像品質が予想していたものと異なる場合は、プリンタードライバーの「黒色を強調して印刷する」のチェックボックスにチェックをしてください。また、画像品質が悪いと感じる場合は、プリンタードライバーの「グレーの印刷を改善する」のチェックボックスをオフにしてください。詳しくは、⇒ 49 ページ「⑦ 文書種類」(Windows® の場合)、⇒ 85 ページ「③ グレーの印刷を改善する」および「④ 黒色を強調して印刷する」(Macintosh の場合)を参照してください。
- 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。詳しくは、⇒ 111 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (<http://solutions.brother.co.jp/>) の「よくあるご質問 (Q&A)」をご覧ください。
- 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 118 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (<http://solutions.brother.co.jp/>) の「よくあるご質問 (Q&A)」をご覧ください。

色ズレが起こる



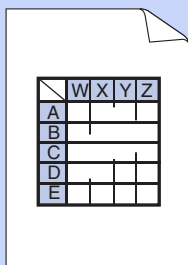
- 本製品を固く水平な面の上に設置しているか確認してください。
- 色ずれ補正を行ってください。詳しくは、⇒ 177 ページ「色ずれ補正」を参照してください。
- 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 118 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (<http://solutions.brother.co.jp/>) の「よくあるご質問 (Q&A)」をご覧ください。
- 新しいベルトユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 125 ページ「ベルトユニットの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは

色むらが起る



細線の画像が欠けている



対処方法

- プリンタードライバーの拡張設定から色補正を行います。詳しくは、⇒ 66 ページ「色補正」を参照してください。
 - プリンタードライバーの「グレーの印刷を改善する」のチェックボックスをオフにしてください。詳しくは、⇒ 49 ページ「⑦ 文書種類」(Windows® の場合)、⇒ 85 ページ「③ グレーの印刷を改善する」(Macintosh の場合)を参照してください。
 - 濃さの異なっている色を特定し、その色の新しいトナーカートリッジに交換してください。詳しくは、⇒ 111 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター) (<http://solutions.brother.co.jp/>) の「よくあるご質問 (Q&A)」をご覧ください。
 - 濃さの異なっている色を特定し、その色の新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 118 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター) (<http://solutions.brother.co.jp/>) の「よくあるご質問 (Q&A)」をご覧ください。
-
- 「省エネモード」の「トナー節約モード」が「オフ」になっているか確認してください。詳しくは、⇒ 40 ページ「トナーを節約する〔トナー節約モード〕」(Windows® の場合)、⇒ 83 ページ「① トナー節約モード」(Macintosh の場合)を参照してください。
 - 印刷解像度を変更してください。
 - Windows® のプリンタードライバーを使用している場合は、「パターン印刷を改善する」または「細線の印刷を改善する」のチェックボックスをチェックしてください。詳しくは、⇒ 49 ページ「⑦ 文書種類」を参照してください。

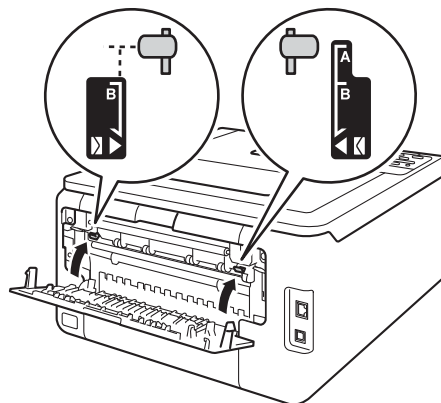
こんな印刷結果のときは

しわが寄っている



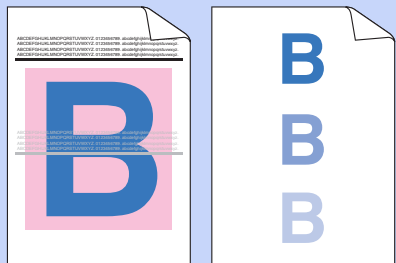
対処方法

- バックカバーが正しく閉められているか確認してください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。詳しくは、⇒ 176 ページ「記録紙のこと」、⇒ 48 ページ「④ 用紙種類」(Windows® の場合)、⇒ 81 ページ「① 用紙種類」(Macintosh の場合)を参照してください。
- バックカバー（背面排紙トレイ）内部の左右両側の灰色のレバーがイラストのように持ち上がっているか確認してください。



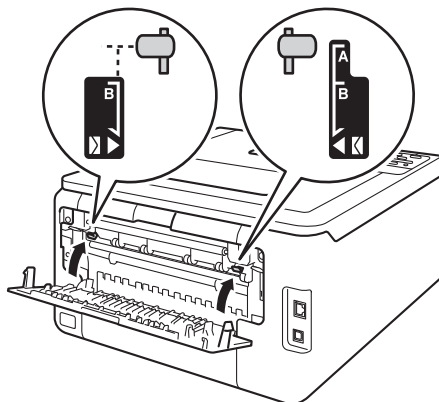
こんな印刷結果のときは

前の画像が何度も現れる



対処方法

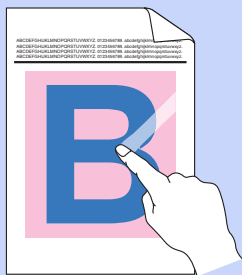
- 本製品の設置環境を確認してください。低温、乾燥などは、この問題の原因になる場合があります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。詳しくは、⇒ 176 ページ「記録紙のこと」、⇒ 48 ページ「④ 用紙種類」(Windows® の場合)、⇒ 81 ページ「① 用紙種類」(Macintosh の場合) を参照してください。
- バックカバー（背面排紙トレイ）内部の左右両側の灰色のレバーがイラストのように持ち上がっているか確認してください。



- 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 118 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(<http://solutions.brother.co.jp/>) の「よくあるご質問 (Q&A)」をご覧ください。

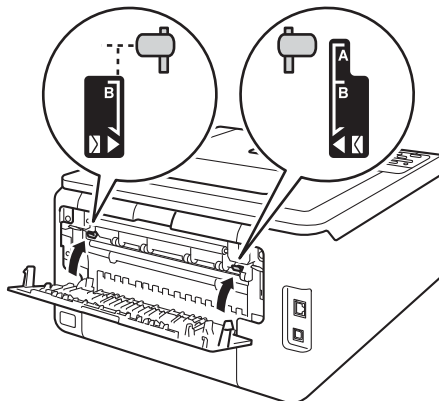
こんな印刷結果のときは

印刷された箇所を指でこすると色がにじむ



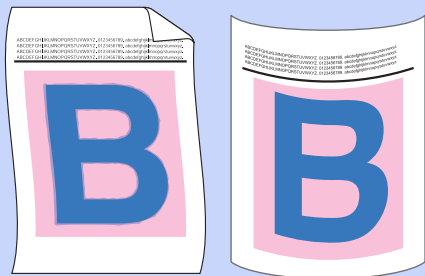
対処方法

- バックカバー（背面排紙トレイ）内部の左右両側の灰色のレバーがイラストのように持ち上がっているか確認してください。



- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。詳しくは、⇒ 176 ページ「記録紙のこと」、⇒ 48 ページ「④ 用紙種類」(Windows® の場合)、⇒ 81 ページ「① 用紙種類」(Macintosh の場合) を参照してください。
- プリンタードライバーの [トナーの定着を改善する] を選択してください。詳しくは、⇒ 65 ページ「⑨ その他特殊機能」(Windows® の場合)、⇒ 83 ページ「⑤ 拡張機能」(Macintosh の場合) を参照してください。それでも解決しない場合は、[厚紙] に用紙種類を選択してください。また封筒の場合は、[封筒 (厚め)] を選択してください。

カールまたはうねり



- プリンタードライバーの [用紙のカールを軽減する] を選択してください。詳しくは、⇒ 65 ページ「⑨ その他特殊機能」(Windows® の場合)、⇒ 83 ページ「⑤ 拡張機能」(Macintosh の場合) を参照してください。それでも解決しない場合は、「普通紙」に用紙種類を選択してください。また封筒の場合は、「封筒 (薄め)」を選択してください。
- 本製品を頻繁に使わない場合は、記録紙トレイに用紙を入れたまま長期間放置されてしまいます。トレイの中の用紙を裏返すか、用紙をさばいた後に向きを 180 度回転させてください。
- 高温多湿の場所で放置していない用紙をセットしてください。
- 記録紙がバックカバー（背面排紙トレイ）から排出されるようにバックカバーを開けてください。

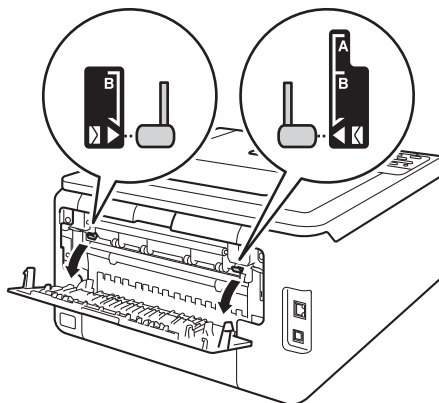
こんな印刷結果のときは

封筒にしわが寄ったり折れ曲がって印刷される



対処方法

- 封筒を印刷するときは、バックカバー（背面排紙トレイ）を開け、バックカバー内部の左右両側の灰色レバーがイラストのように「封筒」マークにあっているか確認してください。



困ったときには (その他)

ネットワークに関するトラブル

ここを確かめてください

有線 LAN の設定が間違っていないですか (HL-3170CDW のみ)



対処方法

【ネットワークセッテイ インサツ】(⇒ 179 ページ「製品情報の確認 / 印刷」)を印刷し、有線 LAN の設定を確認してください。
有線 LAN の設定については、⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「困ったときは (トラブル対処方法)」を参照してください。

無線 LAN の設定が間違っていないですか



【ムセン LAN レポート インサツ】(⇒ 179 ページ「製品情報の確認 / 印刷」)を印刷し、無線 LAN の設定を確認してください。
無線 LAN の設定については、⇒「かんたん設置ガイド」を参照してください。

突然印刷が開始されたり、無意味なデータが印刷される

ここを確かめてください

USB ケーブル、LAN ケーブル (HL-3170CDW のみ) が長すぎないか、破損または故障していませんか



対処方法

- USBケーブルは長さが2.0m以下のものをおすすめします。
- ケーブルが破損、故障している場合は交換してください。

インターフェイス切替器を使用していますか



インターフェイス切替器を取り外して、直接本製品と接続してください。

マイクロソフト「エクセル」または「パワーポイント」をご使用中に、オブジェクトに設定したハッチパターンがうまくプリントできない(Windows®のみ)

ここを確かめてください

プリンタードライバーの [パターン印刷を改善する] を設定していますか



対処方法

- 以下の手順で設定を確認してください。
1. [基本設定] タブで [文書種類] のプルダウンメニューから [手動設定] を選択する。
 2. [手動設定] をクリックし、[パターン印刷を改善する] のチェックボックスにチェックが入っていることを確認する。

コンピューターの画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない

ここを確かめてください

ヘッダーまたはフッターの設定が間違っていないですか

対処方法

ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。

印刷速度がとても遅い

ここを確かめてください

印刷品質が高品質になっていませんか

対処方法

プリンタードライバーの設定を変更してください。

バックカバー（背面排紙トレイ）が完全に閉じていますか

バックカバーが完全に閉じているか確認してください。

液晶ディスプレイの文字が読みにくい

ここを確かめてください

液晶ディスプレイのコントラストの設定が適切ですか

対処方法

液晶ディスプレイのコントラストの設定を変更してください。⇒ 185 ページ「キホン セッテイ」を参照してください。

Macintoshに接続したプリンターが表示されない

ここを確かめてください

ケーブルが正しく接続されていますか

対処方法

ケーブルを正しく接続してください。⇒ 「かんたん設置ガイド」を参照してください。

プリンタードライバーはインストールされていますか

- プリンタードライバーが正しくインストールされているかを確認してください。
 - [システム環境設定] - [プリントとスキャン] ※をクリックし、本製品が選択されているか確認してください。
- ※：Mac OS X v10.6.8 の場合は、[プリントとファクス] をクリックします。

本製品の動作中にUPSから警告音が鳴る

ここを確かめてください

UPS（無停電電源装置）を使用していないか

対処方法

本製品の電源プラグを直接コンセントに差し込んでください。

その他

ここを確かめてください

印刷すると照明がちらついたり、コンピューターのディスプレイ表示が不安定になっていませんか

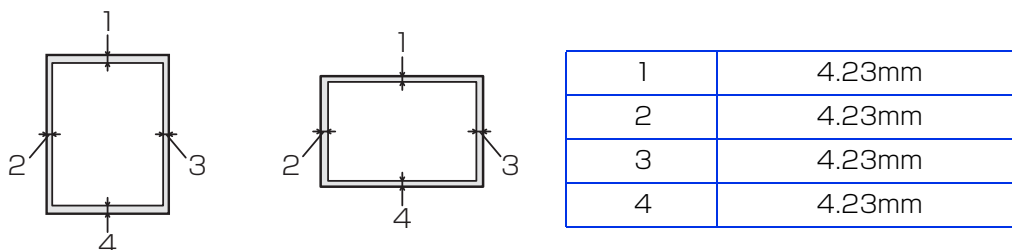
対処方法

コンセントの容量が不足していると、このような現象が起きる場合があります。本製品の電源を別系統のコンセントに接続してください。

記録紙のこと

記録紙の印刷可能範囲

各用紙サイズに対する印刷できない範囲（縁）をイラストに示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。
印刷可能領域は、用紙サイズやお使いのドライバーの種類によって異なります。
イラストではA4サイズの場合を示します。



色補正と色ずれ補正

本製品の設置環境により、印刷画質に影響を与える場合があります。色補正や色ずれ補正を行うことで、印刷画質を改善することができます。

色補正

色補正は、色合いや色濃度を改善します。

補足

- Windows® のプリンタードライバーをお使いの場合は、プリンタードライバーから補正を行ってください。⇒ 66 ページ「色補正」を参照してください。
- Macintosh のプリンタードライバーをお使いの場合は、ステータスマニターを起動して [コントロール] のプルダウンメニューから [色補正] をクリックします。ステータスマニターの起動方法は、⇒88ページ「ステータスマニターを起動する」を参照してください。

色補正を行う（操作パネルからの場合）

- 1 <▲>または<▼>を押して【ガシツ ホセイ メニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【イロ ホセイ】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【イロホセイ ジッシ】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>を押す

色補正リセット

- 1 <▲>または<▼>を押して【ガシツ ホセイ メニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【イロ ホセイ】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【リセット】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>を押す

色ずれ補正

色ずれ補正は、色位置のずれを改善します。

色ずれ補正を行う

- 1 <▲>または<▼>を押して【ガシツ ホセイ メニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ジドウ イロズレホセイ】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【イロズレホセイ ジッシ】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>を押す

補正頻度

補正頻度は、画質補正を自動で実行するときの補正頻度を設定します。

- 1 <▲>または<▼>を押して【ガシツ ホセイ メニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ホセイ ヒンド】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して補正頻度を選択し、<OK>を押す
補正頻度は、【フツウ】【ヒクイ】【オフ】の中から選択できます。

エミュレーションについて

エミュレーションモードについて

● HP LaserJet モード (HL-3170CDW のみ)

HP LaserJetモード (HPモード) は、ヒューレット・パッカードLaserJetレーザープリンターのPCL6言語互換のエミュレーションモードです。

自動インターフェイス選択機能

- 本製品には自動インターフェイス選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェイスに応じて、USBインターフェイス、10BASE-T[※]/100BASE-TX[※]のネットワークが自動的に変更されます。
※：HL-3170CDWのみ
- 初期設定が自動インターフェイス選択モード (ジドウ) になっているので、本製品とコンピューターの接続はインターフェイスケーブルを接続するだけで完了です。また、インターフェイスケーブルを接続/未接続のどちらの場合でも本製品およびコンピューターの電源をOFFにすることが可能です。
- 自動インターフェイス選択機能の認識には数秒間かかりますので、使用するインターフェイスが1種類のときは、あらかじめインターフェイスを設定しておくことをおすすめします。
操作パネルの【キホン セッテイ】 - 【インターフェイス】 - 【センタク】の順に選択し、接続方法を設定してください。インターフェイスを【ジドウ】以外に設定すると、本製品のすべての入力バッファァーが選択したインターフェイスに割り振られます。

製品情報

本製品の製品情報を液晶ディスプレイに表示させたり、設定内容やテストページなどを印刷することができます。操作パネルの<▲>または<▼>を押し、液晶ディスプレイに表示されるメッセージに従って表示・印刷を行います。

製品情報の確認/印刷

メインメニュー	サブメニュー	内 容
プリンターセッテイ インサツ	—	各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。
ネットワークセッテイ インサツ	—	ネットワークの設定値内容を印刷します。
ムセンLANレポート インサツ	—	無線LANの現在の接続状況を印刷します。
テストページ インサツ	—	印刷品質のテスト印刷をします。
デモ インサツ	—	デモページを印刷します。
ドラム ヨゴレ インサツ	—	感光ドラムの汚れの場所を特定するためのチェックシートを印刷します。
フォントリスト インサツ	HP LaserJet	HP LaserJetフォントリストを印刷します。
シリアル No.	—	シリアルNo を表示します。
バージョン	Main バージョン	メインファームウェアバージョンを表示します。
	Sub1 バージョン	サブファームウェアバージョンを表示します。
	RAM サイズ	メモリ容量を表示します。
インサツマイスウ ヒョウジ	ゴウケイ	本製品で印刷した合計枚数を表示します。
	カラー	本製品でカラー印刷した合計枚数を表示します。
	モノクロ	本製品でモノクロ印刷した合計枚数を表示します。
イメージカウンター	ブラック (BK)	ブラックトナーを使用した印刷ページを表示します。
	シアン (C)	シアントナーを使用した印刷ページを表示します。
	マゼンタ (M)	マゼンタトナーを使用した印刷ページを表示します。
	イエロー (Y)	イエロートナーを使用した印刷ページを表示します。
ドラムカウンター	ブラック (BK)	ブラックドラムユニットで印刷した合計枚数を表示します。
	シアン (C)	シアンドラムユニットで印刷した合計枚数を表示します。
	マゼンタ (M)	マゼンタドラムユニットで印刷した合計枚数を表示します。
	イエロー (Y)	イエロードラムユニットで印刷した合計枚数を表示します。

メインメニュー	サブメニュー	内 容
ショウモウヒン ジュミョウ	トナー ジュミョウ ブラック (BK) シアン (C) マゼンタ (M) イエロー (Y)	使用中のトナーカートリッジ寿命をそれぞれ表示します。
	ドラム ジュミョウ ブラック (BK) シアン (C) マゼンタ (M) イエロー (Y)	使用中のドラムユニット寿命を残り%でそれぞれ表示します。
	ベルト ジュミョウ	使用中のベルトユニット寿命を残り%で表示します。
	PF キット 1 ジュミョウ	使用中のPF キット (定期交換部品) 寿命を残り%で表示します。
	ヒーター ジュミョウ	使用中の定着ユニット (定期交換部品) 寿命を残り%で表示します。
ショウモウヒン リセット*	ドラム ユニット	ドラムユニットを交換したときにドラムユニットのカウンターをリセットします。
	ベルト ユニット	ベルトユニットを交換したときにベルトユニットのカウンターをリセットします。

※：「ショウモウヒン リセット」は、交換部品の警告が表示された後に、メニューに表示されます。

補足

表示される寿命はあくまでも目安です。

テストページの印刷

テストページは、次の手順で印刷します。

- 1 <▲>または<▼>を押す
- 2 【セイヒン ジョウホウ】が表示されていることを確認して、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【テストページ インサツ】を選択し、<OK>を押す
テストページが印刷されます。

ソフトウェアは最新の状態でお使いいただくことをおすすめします

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行っております。

最新のドライバーやファームウェアを弊社サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)よりダウンロードすることでお手元の製品の関連ソフトウェアを新しくしていただくことができます。

ドライバーを新しくすることで、新しいOSに対応したり、トラブルを解決できることがあります。また、本製品にトラブルがあるときは、ファームウェア(本製品ソフトウェア)を新しくすることで解決できることがあります。

ダウンロード・操作手順の詳細については、[http://solutions.brother.co.jp/へ](http://solutions.brother.co.jp/)

設定機能の初期化

リセットメニューについて

各種機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
初期化できる内容は以下のとおりです。

注意

セキュリティ設定ロックがオンになっていると、初期状態に戻す機能は使用できません。セキュリティ設定ロックをオフにしてください。

⇒37ページ「セキュリティ設定ロックをオフにする」を参照してください。

補足

- あらかじめ初期設定の設定値を変更しておくことはできません。
- ページカウンターの数値はリセットされません。

リセットメニュー	説明
ネットワークセッテイリセット	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。
コウジョウ リセット	一部の設定を除いたプリンター設定をお買い上げ時の状態に戻します。
セッテイ リセット	本製品の操作パネルで設定した変更を含め、ほぼすべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。

ネットワーク設定をリセットする

パスワードやIP アドレス情報など、すでに設定しているネットワークの情報は次の手順でリセットします。

- 1 <▲>または<▼>を押して【リセット メニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ネットワークセッテイリセット】を選択し、<OK>を押す
液晶ディスプレイに【サイキドウ シマスカ?】が表示されます。
- 3 <▲>を押す
本製品が再起動します。

一部の設定を除いて工場リセットする

一部の設定を除いたプリンター設定を、次の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。リセットされない設定は、インターフェイス選択、表示言語、再印刷、セキュリティ設定ロック、セキュリティ機能ロック2.0、ネットワーク設定です。

- 1 <▲>または<▼>を押して【リセットメニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【コウジョウリセット】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>を押す

すべての設定をリセットする

本製品のすべての設定を、次の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。

- 1 HL-3170CDWをご使用の場合は、本製品からネットワークケーブルを外す
ネットワークケーブルを接続したままの場合、IPアドレス情報などのネットワーク設定がリセットされないことがあります。
- 2 <▲>または<▼>を押して【リセットメニュー】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>と<Cancel>を同時に押す
- 4 <OK>を押す
「プリンター リスタート？」が表示されます。
- 5 <OK>を押す
本製品が再起動します。

機能一覧

本製品で設定できる機能や設定です。操作パネルの<▲>または<▼>を押し、液晶ディスプレイに表示されるメッセージに従って、登録や設定を行います。

下線付きの選択項目は、初期設定（お買い上げ時の設定）を示します。

セイヒン ジョウホウ

詳しくは、⇒179ページ「製品情報の確認/印刷」を参照してください。

ヨウシトレイ セッテイ

補足

設定メニューでは、本製品の記録紙トレイに下記名称が付けられています。

- 記録紙トレイ：トレイ1
- 手差しスロット：テサシ

メインメニュー	選択項目	内容
テサシ	On Off	手差しスロットから手動で給紙するときは【On】に設定します。
リョウメン インサツ (HL-3170CDWのみ)	On (チョウヘントジ) On (タンペントジ) Off	両面印刷時の内容を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> • 【On (チョウヘントジ)】：長辺を綴じる • 【On (タンペントジ)】：短辺を綴じる
トレイ サイズ	フリー レター リーガル A4 エグゼクティブ JIS B5 A5 A5 (ヨコオキ) JIS B6 A6 フォリオ ハガキ	記録紙トレイにセットする記録紙のサイズを設定します。

キホン セッテイ

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
ヒョウジゲンゴ	—	<u>ニホンゴ</u> English	液晶ディスプレイに表示される言語を設定します。 This setting allows you to change LCD Language to English.
ショウエネモード	スリープマデノジカン	0-50 分 (<u>3 分</u>)	スリープ状態になるまでの時間を設定します。消費電力を節約することができます。
	トナーセツヤク	On Off	トナーの使用量をセーブします。【On】に設定すると、印字結果が薄くなります。
	ジドウデンゲンオフ	Off 1ジカン 2ジカン 4ジカン 8ジカン	ディープスリープモードになってから、自動的に電源オフにするまでの時間を設定します。
パネルコントロール	ボタンナガオシソクド	<u>0.1</u> ビョウ 0.4ビョウ 0.6ビョウ 0.8ビョウ 1.0ビョウ 1.4ビョウ 1.8ビョウ 2.0ビョウ	設定した間隔（秒）以上<▲>または<▼>を押したときに、液晶ディスプレイの表示を切り替えます。初期設定は【0.1ビョウ】です。
	ヒョウジスクロールソクド	<u>レベル 1</u> レベル 2 レベル 3 レベル 4 レベル 5 レベル 6 レベル 7 レベル 8 レベル 9 レベル 10	液晶ディスプレイの表示を切り替えるときの速度を【レベル 1】(0.2秒) ~ 【レベル 10】(2.0 秒) の0.2秒間隔10段階で設定します。
	ガメンノコントラスト	- □□■□□ +	液晶ディスプレイのコントラストを調整します。
	パネルジドウフッキ	On Off	本製品のオンライン / オフライン状態を自動で切り替えるときは【On】に設定します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
セッテイロック	—	On Off	操作パネルをロック（操作禁止）するときには【On】に設定します。 【On】に設定すると、【パスワード：XXXX】が表示されるので、パスワードを入力します。
リプリント	—	On Off	再印刷を使用するときは【On】に設定します。
インターフェイス	センタク	ジドウ USB ネットワーク	本製品とコンピューターの接続方法を設定します。
	オートインターフェイスタイム	1-99ピョウ (5ピョウ)	自動インターフェイス選択機能のタイムアウト時間(秒)を1～99秒の間で設定します。
	バッファ	レベル1-7 (レベル4)	入力バッファ容量を【レベル 1】～【レベル7】の7段階で設定します。【サイキドウシマスカ?】が表示され、<▲> (ハイ)を選択すると本製品が再起動します。

インサツメニュー

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
エラーカイジョ	—	Off On	【On】に設定すると、記録紙サイズのエラーを自動解除します。
インサツカラー	—	ジドウ カラー モノクロ	印刷時の色を設定します。
ヨウシシュルイ	—	フツウシ サイセイシ フウトウ フウトウ (アツメ) フウトウ (ウスメ) ハガキ コウタクシ フツウシ (アツメ) アツガミ チョウ アツガミ	用紙の種類を設定します。
ヨウシサイズ	—	A4 エグゼクティブ Com-10 DL JIS B5 B5 A5 A5 (ヨコオキ) JIS B6 A6 モナーク C5 フォリオ ハガキ レター リーガル	用紙サイズを設定します。
ブスウ	—	1-999 (1)	印刷部数を設定します。
インサツノムキ	—	タテ ヨコ	印刷するページの内容に合わせて、印刷の向きを設定します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
インジイチ	X オフセット	-500 ドット <u>0</u> ドット 500 ドット	300dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を左右方向に【-500ドット】（左）～【500ドット】（右）の範囲で設定できます。
	Y オフセット	-500 ドット <u>0</u> ドット 500 ドット	300dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を上下方向に【-500ドット】（上）～【500ドット】（下）の範囲で設定できます。
オートフォーム フィード	—	On <u>Off</u>	印刷データが残っている場合、<Go> を押さずに印刷するときは、【On】に設定します。
HP LaserJet (HL-3170CDWのみ)	フォント No.	1000 <u>1059</u> 1071	フォントNo. を設定します。
	フォントピッチ	0.44 <u>10.00</u> 99.99	文字間隔を設定します。 フォントNo1059～1071 設定時に表示されます。
	フォントポイント	4.00 <u>12.00</u> 999.75	文字サイズを設定します。 フォントNo1000～1058設定時に表示されます。
	コードテーブル	<u>PC-8</u> /PC-8 D/N/...	シンボルセットまたはキャラクタセットを設定します。
	コードテーブル インサツ	—	プリントコード表を印刷します。
	オートLF	On <u>Off</u>	【On】：CR → CR+LF 【Off】：CR → CR
	オートCR	On <u>Off</u>	【On】：LF → LF+CR、FF→FF+CR、 またはVT → VT+CR 【Off】：LF → LF、FF → FF、 または VT → VT
	オートWRAP	On <u>Off</u>	右マージンに到達すると自動改行させるときは【On】に設定します。
	オートSKIP	<u>On</u> Off	マージンに到達すると自動改行させるときは【On】に設定します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
HP LaserJet (HL-3170CDWのみ)	ヒダリマージン	##	1 インチ 10 文字ピッチで左マージンを 0 列～ 70 列に設定します。 (初期設定は0列)
	ミギマージン	##	1 インチ 10 文字ピッチで右マージンを 10 列～ 80 列に設定します。 (初期設定は78列 (A4))
	ウエマージン	###	上部マージンを用紙端から0、0.33、0.5、1.0、1.5 または2.0 インチに設定します。 (初期設定は0.5 インチ)
	シタマージン	###	下部マージンを用紙端から0、0.33、0.5、1.0、1.5 または2.0 インチに設定します。 (初期設定は0.5 インチ)
	ギョウスウ	###	ページの印刷行数を5 行から128行の範囲で設定します。 (初期設定は64行 (A4))

ネットワーク

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
ユウセン LAN (HL-3170CDWのみ)	TCP/IPセッテイ	IP ショトク ホウホウ	ジドウ Static RARP BOOTP DHCP	IP アドレスの取得方法を指定します。
		IP アドレス	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	IP アドレスを設定します。
		サブネット マスク	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	サブネットマスクを設定します。
		ゲートウェイ	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	ゲートウェイのアドレスを設定します。
		IP セッテイ リトライ	0 3 32767	IPアドレス 取得時のリトライ回数を設定します。
		APIPA	On Off	APIPA を設定します。
		IPv6	On Off	IPv6 を設定します。
	イーサネット	—	ジドウ 100B-FD 100B-HD 10B-FD 10B-HD	ジドウ：自動接続により選択します。 100B-FD/100B-HD/ 10B-FD/10B-HD： それぞれのリンクモードに固定されます。

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
ユウセン LAN (HL-3170CDWのみ)	ユウセンLAN ジョウタイ	—	アクティブ 100B-FD アクティブ 100B-HD アクティブ 10B-FD アクティブ 10B-HD ミセツゾク ユウセン LAN オフ	接続状態を表示します。
	MACアドレス	—	—	MACアドレスを表示します。
	ショキセツテイ ニ モドス	—	▲リセット ▼キャンセル	有線LANのネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。
	ユウセンLAN ユウコウ	—	On Off	有線LAN設定のオン/オフを切り替えます。
ムセンLAN	TCP/IPセッテイ	IP ショトク ホウホウ	ジドウ Static RARP BOOTP DHCP	IP アドレスの取得方法を指定します。
		IP アドレス	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	IP アドレスを設定します。
		サブネット マスク	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	サブネットマスクを設定します。
		ゲートウェイ	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	ゲートウェイのアドレスを設定します。
		IP セッテイ リトライ	0 3 32767	IP アドレス取得時のリトライ回数を設定します。
		APIPA	On Off	APIPAを設定します。
		IPv6	On Off	IPv6を設定します。

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容	
ムセンLAN	セツゾク ウィザード	—	—	ウィザード形式で無線LANの設定をします。	
	WPS/AOSS	—	—	ボタンを押すだけで簡単にワイヤレスネットワーク接続ができます。	
	WPS (PINコード)	—	—	WPS (PIN方式) で簡単にワイヤレスネットワーク接続ができます。	
	ムセン ジョウタイ	セツゾク ジョウタイ	アクティブ (11n) アクティブ (11b) アクティブ (11g) ユウセン LAN アクティブ ムセン LAN オフ AOSS アクティブ セツゾク シッパイ	—	接続状態を表示します。
			デンバ ジョウタイ	ツヨイ フツウ ヨワイ ナシ	電波状態を表示します。
			ツウシン チャンネル	—	通信チャンネルを表示します。
			ツウシン ソクド	—	通信速度を表示します。
			SSID	—	SSID (ネットワーク名) を表示します。
			ツウシン モード	アドホック インフラストラクチャ	通信モードを表示します。
			MACアドレス	—	—
	ショキセツテイ ニ モドス	—	▲リセット ▼キャンセル	無線LANのネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。	
	ムセンLAN ユウコウ	—	On Off	無線LAN設定のオン/オフを切り替えます。	

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
Wi-Fi Direct [※]	プッシュボタンセツゾク	—	—	ボタンを押すだけで簡単にWi-Fi Direct [™] ネットワーク接続ができます。
	PINコードセツゾク	—	—	WPS (PIN方式) で簡単にWi-Fi Direct [™] ネットワーク接続ができます。
	シュドウセツゾク	—	—	手動でWi-Fi Direct [™] ネットワーク接続ができます。
	グループオーナー	—	On Off	本製品をグループオーナーに設定できます。
	デバイス ジョウホウ	デバイスメイ	(デバイス名)	デバイス名を表示します。
			SSID (自分のSSID) (接続相手のSSID) ミセツゾク	グループオーナーの SSID (ネットワーク名) を表示します。
			IP アドレス	—
	セツゾク ジョウホウ	セツゾク ジョウタイ	グループオーナー (**) クライアント アクティブ ミセツゾク オフ ユウセンLAN アクティブ	接続状態を表示します。 (**) はクライアント数
			デンパ ジョウタイ	ツヨイ フツウ ヨワイ ナシ
		ツウシン チャンネル	—	通信チャンネルを表示します。
		ツウシン ソクド	—	通信速度を表示します。
		インターフェース ユウコウ	—	On Off
LANセッテイ リセット	—	—	▲ハイ ▼イイエ	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。 【サイキドウ シマスカ?】が表示され、<▲> (ハイ) を選択すると本製品が再起動します。

※：詳しくは、⇒「Wi-Fi Direct[™]ガイド」を参照してください。サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。（<http://solutions.brother.co.jp/>）

リセットメニュー

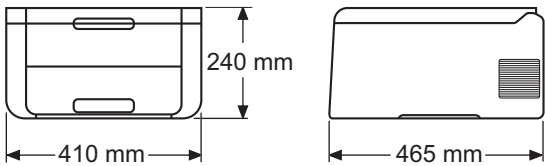
メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
リセットメニュー	ネットワークセッテイリセット	▲ハイ ▼イイエ	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。 【サイキドウ シマスカ?】が表示され、<▲> (ハイ) を選択すると本製品が再起動します。
	コウジョウリセット	▲リセット ▼キャンセル	本製品の操作パネルで設定した変更を含め、ほぼすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。詳しくは、⇒183ページ「一部の設定を除いて工場リセットする」を参照してください。

ガシツ ホセイ メニュー

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
ホセイヒンド	—	フツウ ヒクイ Off	画質補正を自動で実行するときの補正頻度を設定します。
イロホセイ	イロホセイジッシ	▲ハイ ▼イイエ	色補正を実行します。
	リセット	▲リセット ▼キャンセル	実行した色補正を初期設定に戻します。
ジドウイロスレホセイ	イロスレホセイジッシ	▲ハイ ▼イイエ	色ずれ補正を自動で実行します。

本製品の仕様

基本設定

		HL-3140CW	HL-3170CDW		
プリントタイプ		LED			
プリント方式		電子写真方式LEDプリンター			
メモリ	標準	64MB	128MB		
液晶ディスプレイ		1行×16桁			
電源		AC100V (50/60Hz)			
ウォームアップタイム※ ¹		26秒以下 (スリープモードから)、 27秒以下 (電源投入から)			
消費電力※ ²	ピーク時	約990W (25℃)			
	印刷時	約380W (25℃)	約435W (25℃)		
	スタンバイ時	約60W (25℃)			
	スリープ時	約7.0W	約7.5W		
	ディープスリープ時	約0.6W			
	電源 OFF 時※ ³ ※ ⁴	約0.03W			
外形寸法					
重量 (消耗品を含む)		約17.0kg	約17.7kg		
稼働音	音圧レベル	印刷時	LpAm 53dB (A)		
		スタンバイ時	LpAm 33dB (A)		
	音響レベル※ ⁵	印刷時	モノクロ	LWAd=6.30B (A)	LWAd=6.42B (A)
			カラー	LWAd=6.31B (A)	LWAd=6.43B (A)
		スタンバイ時	LWAd=4.15B (A)	LWAd=4.53B (A)	
温度	操作時	10～32.5℃ (結露なきこと)			
	保管時	0～40℃			
湿度	操作時	20～80% (結露なきこと)			
	保管時	10～90%			

※¹: 温度23℃、湿度50%で測定した値です。

※²: 本製品とパソコンをUSBケーブルで接続した場合

※³: IEC 62301 Edition 2.0 による測定値。

※⁴: 消費電力は、使用環境や部品の消耗により、異なる場合があります。

※⁵: 稼働音 (音響レベル) はRAL-UZ122規格に基づいて測定した値です。

用紙仕様

		HL-3140CW	HL-3170CDW
給紙	記録紙トレイ (標準)	用紙種類	普通紙、普通紙(厚め)、再生紙、ハガキ
		用紙サイズ	A4、レター、B5 (JIS)、A5、A5 (横)、 B6 (JIS)、A6、ハガキ (同等品)
		用紙坪量	60~105g/m ² (ハガキ: 185g/m ²)
		最大給紙枚数	250枚 (80g/m ²) ハガキ: 30枚 (185g/m ²)
	手差しスロット	用紙種類	普通紙、普通紙(厚め)、厚紙、超厚紙、再生紙、 封筒、封筒(厚め)、封筒(薄め)、光沢紙、ハガキ、 ラベル紙
		用紙サイズ	ユーザー定義サイズ (幅: 76.2~216mm 長さ: 116.0~355.6mm)
用紙坪量		60~163g/m ² (ハガキ: 185g/m ²)	
排紙※1	上面排紙トレイ※2	最大排紙枚数	100枚 (80g/m ²)
	背面排紙トレイ※3	最大排紙枚数	1枚
両面	自動両面印刷	用紙種類	— 普通紙、普通紙(厚め)、 再生紙
		用紙サイズ	— A4
		用紙坪量	— 60~105g/m ²

※1: ラベル紙は汚れ防止のため、印刷後排紙トレイからすぐに取り出してください。

※2: 上面排紙トレイからは、印字面が下向きに排紙されます。

※3: 背面排紙トレイからは、印字面が上向きに排紙されます。

プリンター

			HL-3140CW	HL-3170CDW
自動両面印刷			なし	あり
エミュレーション			GDI	PCL6
解像度			2400dpi (600dpi × 2400dpi) 相当 600dpi × 600dpi	
プリントスピード (A4) ※4	片面	モノクロ	最高18枚/分※1 ※2	最高22枚/分※1 ※2
		カラー	最高18枚/分※1 ※2	最高22枚/分※1 ※2
	両面	モノクロ	—	最高7枚/分※1 ※2 ※3
		カラー	—	最高7枚/分※1 ※2 ※3
ファーストプリントタイム (レディ時) ※5			16秒以下	

※1 : 記録紙トレイから印刷した場合。

※2 : プrintスピードは、印刷する文章のタイプにより異なります。

※3 : 両面印刷時の片面分の速度です。両面分の印刷速度は、最高3.5枚/分です。

※4 : 無線LAN接続時の場合は、プリントスピードが遅くなる場合があります。

※5 : 標準記録紙トレイ使用時、レディモードから印刷した場合。

インターフェイス

	HL-3140CW	HL-3170CDW
USB	Hi-Speed USB 2.0※1 ※2 ※3	
イーサネット※4	—	10BASE-T※5/100BASE-TX※5
無線 LAN ※4	IEEE802.11b/g/n (インフラストラクチャモード/アドホックモード) IEEE802.11g/n (Wi-Fi Direct)	

※1 : 2.0m以下のUSBケーブル (タイプA/B) を推奨します。

※2 : ご使用のコンピューター、またはMacintoshがHi-Speed USB 2.0に対応している場合。

また、USB 1.1に対応しているコンピューターでも接続することができます。

※3 : サードパーティ製のUSBポートはサポートしていません。

※4 : ネットワークの仕様については、⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「付録」を参照してください。

※5 : カテゴリ5 (10BASE-T/100BASE-TX用) 以上のストレートタイプのツイストペアケーブルをお使いください。

ネットワーク

		HL-3140CW	HL-3170CDW
LAN		本製品をネットワーク環境に接続することにより、ネットワークプリンター機能を使用することができます。 また、ネットワーク接続されている本製品の初期設定用ユーティリティ BRAdmin Light ^{※1} ^{※2} も使用できます。	
ネットワークの プロトコル	IPv4	ARP, RARP, BOOTP, DHCP, APIPA (Auto IP), WINS/NetBIOS name resolution, DNS Resolver, mDNS, LLMNR responder, LPR/LPD, Custom Raw Port/Port9100, IPP/IPPS, FTP Server, TELNET Server, HTTP/HTTPS server, TFTP client and server, SMTP Client, SNMPv1/v2c/v3, ICMP, Web Services (Print), CIFS client, SNTTP client	
	IPv6	NDP, RA, DNS resolver, mDNS, LLMNR responder, LPR/LPD, Custom Raw Port/Port9100, IPP/IPPS, FTP Server, TELNET Server, HTTP/HTTPS server, TFTP client and server, SMTP Client, SNMPv1/v2c/v3, ICMPv6, Web Services (Print), CIFS Client, SNTTP Client	
ネットワークの セキュリティ	有線 LAN	—	APOP, POP before SMTP, SMTP-AUTH, SSL/TLS (IPPS, HTTPS, SMTP, POP), SNMP v3, 802.1x (EAP-MD5, EAP-FAST, PEAP, EAP-TLS, EAP-TTLS), Kerberos
	無線 LAN	APOP, POP before SMTP, SMTP-AUTH, SSL/TLS (IPPS, HTTPS, SMTP, POP), SNMP v3, 802.1x (LEAP, EAP-FAST, PEAP, EAP-TLS, EAP-TTLS), Kerberos	
無線セキュリティ		WEP 64/128 bit, WPA-PSK (TKIP/AES), WPA2-PSK (AES)	
AOSS™		あり	
WPS		あり	

※1 : Windows®をご使用の場合は、本製品に付属の⇒「かんたん設置ガイド」を参照し、付属のCD-ROMからBRAdmin Lightをインストールしてください。
Macintoshをご使用の場合は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)(<http://solutions.brother.co.jp/>)からダウンロードしてください。

※2 : さらに高度なプリンター管理を必要とする場合は、BRAdmin Professional (Windows®版のみ)をご利用ください。
BRAdmin Professionalは、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)(<http://solutions.brother.co.jp/>)より最新版をダウンロードしてご使用ください。

消耗品

		HL-3140CW	HL-3170CDW	型番
トナーカートリッジ	付属品	ブラック	約1,000枚 ^{※1}	—
		シアン、マゼンタ、イエロー	約1,000枚 ^{※1}	—
	標準	ブラック	約2,500枚 ^{※1}	TN-291BK
		シアン、マゼンタ、イエロー	約1,400枚 ^{※1}	TN-291C、 TN-291M、 TN-291Y
	大容量	ブラック	—	—
		シアン、マゼンタ、イエロー	約2,200枚 ^{※1}	TN-296C、 TN-296M、 TN-296Y
ドラムユニット		約15,000枚 ^{※2}	DR-291CL ^{※4} 、 DR-291CL-BK ^{※5} 、 DR-291CL-CMY ^{※6}	
ベルトユニット		約50,000枚 ^{※2}	BU-220CL	
廃トナーボックス		約50,000枚 ^{※3}	WT-220CL	

※1：印刷可能枚数はJIS X 6932 (ISO/IEC 19798) 規格に基づく公表値を満たしています。
(JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) とはカラー電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

※2：使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

※3：A4を印刷した場合、印刷内容などによって異なります。

※4：4色セットです。

※5：ブラック用ドラムユニットです。

※6：カラー用ドラムユニットです。

Wi-Fi認証について

この製品は、Wi-Fi Alliance®のWi-Fi製品IEEE802.11b/g/n認証を受けています。Wi-Fi Alliance®認証プログラムは、IEEE無線標準規格802.11を基準とした他メーカーの無線LAN製品と互換して機能することを保証します。Wi-Fi Alliance®と認証製品については、<http://www.wi-fi.org/>を参照してください。

簡単無線LAN設定

ご使用の無線LANアクセスポイントがAOSS™、WPS*¹ (PBC*²)のいずれかに対応している場合、1つのボタンを押すだけで無線LAN設定ができます。詳しくは、無線LANアクセスポイントの取扱説明書を参照してください。

※1：Wi-Fi Protected Setup™

※2：Push Button Configuration

補足

上記の機能に対応した製品には、次のいずれかのマークが表示されています。



停電がおきたときは

停電中は本製品の機能はすべて使用できなくなります。本製品のメモリーに保存されている「各種登録、設定内容」は本製品内蔵のフラッシュメモリーに保存され、停電時も消去されません。

補足

停電復旧時は、日付と時刻などの再設定をしてください。

動作環境

本製品とパソコンを接続する場合、次の動作環境が必要となります。

OS		インターフェイス			プロセッサ	必要なディスク容量
		USB ※1	10Base-T ※2 / 100Base-TX ※2 (イーサネット)	無線 IEEE 802.11b/g/n		
Windows®	Windows® XP Home Windows® XP Professional	プリント			32ビット (x86) または 64ビット (x64) プロセッサ	80MB
	Windows® XP Professional x64 Edition				64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Vista®				32ビット (x86) または 64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows® 7					
	Windows® 8					
	Windows Server® 2003	プリント			32ビット (x86) または 64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Server® 2003 x64 Edition				64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Server® 2008				32ビット (x86) または 64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Server® 2008 R2				64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Server® 2012				64ビット (x64) プロセッサ	
Macintosh	Mac OS X v10.6.8	プリント			Intel® プロセッサ	80MB
	OS X v10.7.x					
	OS X v10.8.x					

※1 : サードパーティ製のUSB ポートはサポートしていません。

※2 : HL-3170CDWのみ

補足

- 最新のドライバーは、サポートサイト（プラザソリューションセンター）(<http://solutions.brother.co.jp/>) でご確認ください。
- お使いの機能により、必要な動作環境は異なります。CPUのスペックやメモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

索引

記号

▲ボタン	16
▼ボタン	16

数字

10BASE-T/100BASE-TX	14
---------------------	----

B

Back ボタン	16
----------	----

C

Cancel ボタン	17
------------	----

D

Data ランプ	17
----------	----

E

Error ランプ	17
-----------	----

G

Go ボタン	16
--------	----

L

Linux	42
-------	----

M

Macintosh 用プリンタードライバー	79, 81
-----------------------	--------

O

OK ボタン	16
--------	----

S

Secure ボタン	16
------------	----

T

TCP/IP	190, 191
--------	----------

U

USB ポート	14
---------	----

W

Windows® 用プリンタードライバー	45
----------------------	----

あ

明るさ	50
厚紙	48, 81
アンインストール	92

い

色ずれ補正	177
色補正	176
色補正リセット	177
印刷可能領域	176
印刷結果の改善	69
印刷の向き	47
印刷品質	48, 82
印刷プレビュー	56
インサツ メニュー	187
インターフェイス	197

え

液晶ディスプレイ	15
エミュレーション	178
エラーメッセージ	139

お

おまかせ印刷	71
音圧レベル	195
音響レベル	195

か

外形寸法	195
回収リサイクル	21
拡張機能	58
カウンターリセット	124, 129
拡大縮小	59, 79
各部の名称	14
ガシツ ホセイ メニュー	194
稼動音	195
紙づまり	144
カラー設定	49, 85
カラー / モノクロ	48
かんたん設置ガイド	8

き

機能一覧	184
キホン セットイ	185
基本設定	45
給紙	55
給紙方法	55, 74
給紙ローラー	105
境界線	52
記録紙トレイ	14
記録紙トレイから印刷する	25
記録紙トレイの紙づまり	146

記録紙のサイズ	23
記録紙の種類	23
く	
グレーの印刷	50, 85
け	
原因がよくわからない!	154
こ	
黒色を強調	50
困ったときには(印刷)	154
困ったときには(その他)	173
コロナワイヤーの清掃	97
コントラスト	50
さ	
再印刷	38
再梱包	135
再生紙	48, 81
細線	50
彩度	50
サポート	57
し	
仕切り線	52
自動選択	55, 82
重量	195
仕様	195
小冊子印刷	53
上面排紙トレイ	14
消耗品	106
初期化	182
シリアル番号	73
す	
透かし	59
ステータスメッセージ	20
ステータスマニター	75, 88
スリープ状態	20
スリープまでの時間	68, 83
スリープモード	40, 68, 83
せ	
セイヒン ジョウホウ	184
製品情報	179
セキュリティ印刷	33
セキュリティ機能ロック 2.0	35
セキュリティ設定ロック	35
前面に印刷する	60

そ	
操作パネル	14, 15
その他特殊機能	65
ち	
超厚紙	48, 81
て	
ディープスリープモード	41
定期交換部品の交換	135
定期メンテナンス	94
手差しスロット	14
手差しスロットカバー	14
手差しスロットから印刷する	28
デバイス	73
電源コード	137
電源コード差込口	14
電源ボタン	15
と	
動作環境	201
綴じ方	54, 55
綴じしろ	54, 55
トナーカートリッジ	107
トナーカートリッジ交換のメッセージ	111
トナーカートリッジの交換	111
トナー節約モード	40, 62
トナーの定着を改善する	69
ドラムユニット	107
ドラムユニット交換のメッセージ	119
ドラムユニットのカウンター	120
ドラムユニットのカウンターリセット	124
ドラムユニットの寿命	118
ドラムユニットの清掃	100
ドラムユニットを交換	120
トレイ1	55, 82
ね	
ネットワーク	190
ネットワーク設定	182
は	
排紙	14
排紙ストッパー	14
廃トナーボックス	130
廃トナーボックスの交換	130
背面排紙トレイの紙づまり	149
ハガキ	46, 48, 81
パスワード	33, 35, 36, 62
パターン印刷	50
バックカバー(背面排紙トレイ)	14
バックライト	19

ひ	
日付・時間・ID	61
ふ	
封筒	24, 48, 81
封筒 (厚め)	48, 81
封筒 (薄め)	48, 81
封筒に印刷	25, 28
複数のページを 1 枚にまとめて印刷	51
袋文字で印刷	60
部数	47
部単位	47
普通紙	48, 81
普通紙 (厚め)	48, 81
プリンター設定印刷 (プリンターセッティ インサツ)	179
プリンタードライバー	42
プリンタードライバーの削除	92
文書種類	49
へ	
ページ設定	79
ページの順序	51
ベルトユニット	125
ベルトユニットのカウンター	129
ベルトユニットの交換	125
ほ	
補正頻度	177
ボタン	15
本製品外部の清掃	94
本製品後部の紙づまり	149
本製品内部の紙づまり	151
本製品両面トレイの紙づまり	147
ま	
枚数	23
まもなくドラムユニット交換の メッセージ	118
む	
無線 LAN	12, 173, 191, 200
め	
メッセージ	19
メニューボタン	16
メモリガイッパイデス	142
メンテナンス	94
ゆ	
有線 LAN	12, 173, 190

よ	
用紙サイズ	46
用紙種類	48
用紙仕様	196
ヨウシトレイ セッティ	184
用紙のカールを軽減する	69
ら	
ラベル紙	48, 81
ラベル紙に印刷	48, 81
ランプ	18
り	
リセット	177
リセットメニュー	194
リプリント	38
両面印刷	10, 53, 86
れ	
レイアウト	51

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート

サポートサイト (ブラザーソリューションセンター)

よくあるご質問(Q&A)や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル(電子版)のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

故障・トラブルかんたん診断 (ブラザーサポートナビ24)

該当するトラブルを選択し進んでいくことで、解決のヒントが見つかります。万が一故障と診断された場合、そのままオンライン修理申込も可能です。

サポート ブラザー

検索

<http://solutions.brother.co.jp/>

ブラザーマイポータル

ブラザーマイポータル会員専用サイト

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

オンラインユーザー登録 ▶ <https://myportal.brother.co.jp/>

ブラザーコールセンター(お客様相談窓口)

☎050-050-3786-8871

受付時間：月～金 9:00～20:00 / 土 9:00～17:00

日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

安心と信頼の修理サービス

無償 ブラザー サービス エクスプレス



プリンター 1年間無償保証

製品ご購入後1年間無償保証いたします。 ※保証期間後の修理は発生都度有償対応となります。

● コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合

お客様の製品設置場所にサービスエンジニアが出張し、修理を行います。

※製品の設置場所が離島および山間部の場合は、修理発生時に別途交通費が必要となります。

有償 サービスパック3・4・5年

商品ご購入後、6ヶ月以内にご購入/ご契約して頂けるサービスメニューです。ご購入日から3・4・5年の長期保守を割安にご購入可能。

※各サービスパックには、技術料/部品代が含まれます。

※出張修理は原則、コール受付の翌営業日以降にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応いたします。

出張修理契約には、出張料が含まれております。

※サービスパック1年は、ご購入後4年以内かつ当社基準に適合した製品であることが条件になります。

有償 サービスパック1年

商品ご購入後いつでもご契約頂ける1年単位のサービスメニューです。

各定額保守サービスの内容、該当機種、料金などの詳細は下記窓口へお問い合わせください。

TEL : 052-824-3253

http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、「ブラザーコールセンター(お客様相談窓口) ☎050-050-3786-8871」にご連絡ください。

トナーカートリッジ・ドラムユニット・ベルトユニット・廃トナーボックスは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。純正品のトナーカートリッジ・ドラムユニット・ベルトユニット・廃トナーボックスをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでの使用となりますので、海外での使用はお止めください。海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

●お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。

●本製品の補修用性能部品の最低有効期限は製造打ち切り後5年です。(印刷物は2年です)

brother

ブラザー工業株式会社

〒467-8561 名古屋市瑞穂区苗代町15-1